

第2次塩尻市立図書館 サービス計画

世界が広がり 未来がひらける 知の交流拠点



2024(令和6)年3月
塩尻市立図書館

目 次

第1章	はじめに	
1.	計画の策定にあたって	2
(1)	計画策定の趣旨	2
(2)	計画の期間	3
(3)	計画の位置付け	3
第2章	第1次サービス計画の成果と課題	
1.	第1次サービス計画の振り返り	6
(1)	第1次サービス計画の体系	6
(2)	取組の成果	7
	目指すことⅠ 役立つ情報を提供する図書館	9
	目指すことⅡ 意欲と活動を応援する図書館	16
	目指すことⅢ 進化する図書館	27
2.	アンケート調査の結果	34
(1)	アンケート調査結果の分析	34
3.	次期サービス計画への課題と展望	35
(1)	第1次サービス計画の課題	35
(2)	次期サービス計画への展望	35
第3章	ありたい姿と基本機能・3つの柱	
1.	計画の構成	38
	ありたい姿	38
	基本機能/サービス基盤	39
	3つの柱	39
2.	計画体系図	41
第4章	計画の展開	
1.	基本機能/サービス基盤の充実	44
	機能1 多様な資料の収集、提供、保存と地域資料の充実	44
	機能2 調査や相談、情報提供支援の強化と専門性の向上	46
	機能3 すべての市民に対し図書館サービスを提供する体制づくり	47
2.	3つの柱	48
	柱Ⅰ 読書により学びと交流が広がる	48
	柱Ⅱ 多彩な暮らしを支える	52
	柱Ⅲ 挑戦し進化する	56
3.	成果指標一覧	59
資料編		61
	第2次塩尻市立図書館サービス計画策定の経過	
	第2次塩尻市立図書館サービス計画策定に向けたアンケート調査	
	パブリックコメントの結果	

第1章 はじめに

1 計画の策定にあたって

(1) 計画策定の趣旨

塩尻市教育委員会は、2006（平成18）年3月、「第4次塩尻市総合計画」の策定に併せ、「塩尻市立図書館基本計画」を策定しました。

新図書館建設への議論と思いは、基本計画に凝縮され、その後、「塩尻市市民交流センター」の施設設計等でハード・ソフト両面についてさらに具体的な議論が進められました。そして、2010（平成22）年7月、複合施設「塩尻市市民交流センターえんぱーく」の中核施設として塩尻市立図書館本館が開館しました。

2014（平成26）年5月策定の「第1次塩尻市立図書館サービス計画」（以下、「第1次サービス計画」という。）では、市民交流センターの複合施設としての特性を生かしながら、基本コンセプトである「知恵の交流を通じた人づくりの場」のもとで、「役立つ情報を提供する図書館」「意欲と活動を応援する図書館」「進化する図書館」を目指す図書館像として掲げました。図書館に求められている諸機能を具体化し、さらに役立つ図書館へと進化し続けるため、計画を指針として図書館運営を進めてきました。

塩尻市立図書館の重点事業である「信州しおじり本の寺子屋・子ども本の寺子屋」を積極的に継続してブランド化を図り、進化する図書館を念頭に新たな情報サービスを様々な分野で創出してきました。開館5年で市民交流センター来館者300万人を達成したことから、2015（平成27）年度には、「ライブラリーオブザイヤー^{注1)}2015優秀賞」、2017（平成29）年度には、ビジネス情報相談会で「地方創生レファレンス大賞^{注2)}審査会特別賞」、翌年度には、3Dプリンターを活用した山岳展示で「地方創生レファレンス大賞奨励賞」を受賞するなど全国的な評価を受けました。また、「第2次子ども読書活動推進計画」、「第3次子ども読書活動推進計画」を策定し、市民読書活動グループや学校図書館との連携強化などにより、子どもの読書環境を整備し、読書活動を推進してきました。

2019（令和元）年度には、塩尻市の北部拠点として新設された複合施設「塩尻市北部交流センターえんてらす」に広丘分館の名称を「広丘図書館」と改称して移転開館し、並行して檜川支所の移転に伴い檜川分館を移転開館しました。

2020（令和2）年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響で図書館運営にとって難しい局面もありましたが、読書や情報サービスへのニーズが高まっているなかで市民にとっての図書館は、不要不急ではなく必要不可欠な施設であるとの判断のもと、感染症対策を十分に講じながら積極的な運営に努めました。2021（令和3）年度は、1971（昭和46）年度に開館した塩尻市立図書館の開館50周年、信州しおじり本の寺子屋10周年の節目にあたり、書籍の刊行や記念グッズの製作販売など記念事業を企画実施しました。これらの取組は、過去最高の貸出冊数という成果につながりました。

注1) ライブラリーオブザイヤー：これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関に対して、NPO法人知的資源イニシアティブ(IRI)が毎年授与する賞

注2) 地方創生レファレンス大賞（現：図書館レファレンス大賞）：各図書館及び図書館利用者がもつこれまでのレファレンス（調査・相談）事例のうち、地域活性化や地域の課題解決に結びついた優秀な事例を表彰する制度

「第2次塩尻市立図書館サービス計画」（以下、「第2次サービス計画」という。）は、計画期間を同じくして策定された「第六次塩尻市総合計画」（以下、「第六次総合計画」という。）と整合を図りながら、個別計画として位置付けるとともに、第1次サービス計画に沿って進めてきた多様なサービスの成果を検証し、変化の激しい社会情勢のなかで、市民を取り巻く地域社会の多様化や新たな地域課題に対応する視点を重視しました。これまで行ってきた基本的なサービスを継続・充実するとともに、ありがたい姿及び3つの柱を設定し直し、新たに必要とされるサービスを創出することにより、さらに利用しやすく、図書館が塩尻市のブランドとして価値を高められる計画となるよう努めました。

（2） 計画の期間

計画の期間は、第六次総合計画の長期戦略との整合を図り、2024（令和6）年度から2032（令和14）年度までの9か年とします。さらに、中期戦略の期間に合わせ、前期を3か年、中期を3か年、後期を3か年の3期に分け、それぞれの期間で目標となる指標を設定し、評価、見直しを行うこととします。

（3） 計画の位置付け

公立図書館は、図書館法の規定により設置されており、図書館奉仕（サービス）は、同法第3条の規定に基づき実施されています。また、同法第7条の3では、「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない」と規定されています。さらに「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（2012（平成24）年、文部科学省告示）では、「市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針を策定し公表するよう努め」、「図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定する」こととされています。これらに基づいて策定された第1次サービス計画の期間満了にあたり、これに続く期間に向けて、第2次サービス計画を策定するものです。

また、第2次サービス計画の上位計画は、第六次総合計画です。総合計画が目指す都市像「多彩な暮らし、叶えるまち。一田園都市しおじりー」及び「伝統・文化・スポーツ・生涯学習」分野のありがたい姿とその実現に向けたステップは、次ページのとおりです。図書館は、施策3-3に位置付けられ、「本をはじめ新たな情報や知識に触れ、探索・体験する機会がある」という初期成果が求められています。

◆第六次塩尻市総合計画 目指す都市像

多彩な暮らし、叶えるまち。

—田園都市しおじり—

◆第六次塩尻市総合計画 基本戦略A 戦略分野3

「伝統・文化・スポーツ・生涯学習」のありたい姿

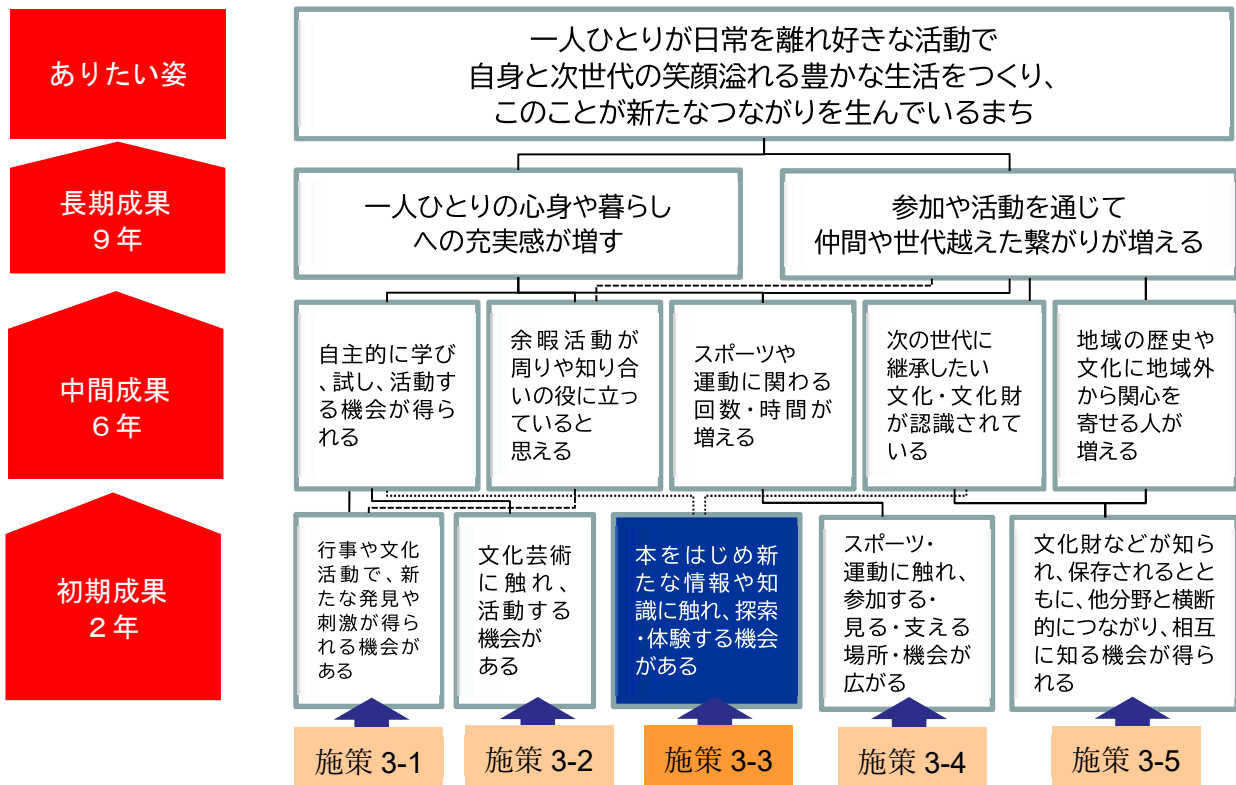
一人ひとりが日常を離れ好きな活動で自身と次世代の笑顔あふれる豊かな生活をつくり、このことが新たなつながりを生んでいます。

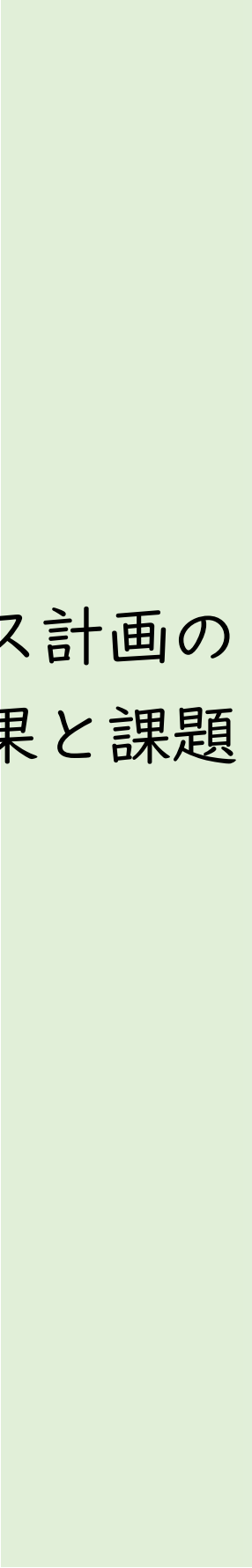
◆現状と課題

〈前略〉2020～2022 年度にかけてはコロナ禍によって活動の制限や、生活様式の変化によって、施設利用や余暇活動、交流機会が減少した一方で、図書館の利用者や図書貸し出しは増加しました。

先進的な取り組みで全国的にも評価されている市立図書館、指定管理者制度により魅力的なスポーツ活動の場を提供している総合体育館があり、市民だけでなく、市外からも活発な利用があります。〈後略〉

◆ありたい姿を実現するためのステップ





第2章 第1次サービス計画の 成果と課題

I 第1次サービス計画の振り返り

(1) 第1次サービス計画の体系

第1次サービス計画の体系は、次のとおりです。図書館が目指すことをⅠ～Ⅲに設定し、それぞれに具体的な取組と内容を整理し、内容の項目ごとに指標を設定しました。

第1次サービス計画の体系

図書館が 目指すこと		図書館の 取組		内 容
Ⅰ	役立つ情報を 提供する図書館	1	必要な情報に最短でつながります	(ア) 資料の収集 (イ) 資料の整理・保存
		2	役立つ情報が見つかります	(ウ) 資料の提供 (エ) レファレンスサービス
		3	新しい情報に出会えます	(オ) 分館
Ⅱ	意欲と活動を 応援する図書館	4	活動を始める機会を提供します	(ア) 乳幼児サービス・児童サービス (イ) 青少年サービス (ウ) 高齢者サービス (エ) 図書館利用に障害のある方へのサービス
		5	活動を広げる機会を提供します	(オ) ビジネス支援サービス (カ) 子育て支援サービス (キ) 多文化サービス (ク) 医療・健康情報サービス (ケ) 図書館サポーターとの協働
Ⅲ	進化する図書館	6	知恵を蓄積・活用・創造します	(ア) 郷土資料の充実と活用 (イ) 学校連携 (ウ) 企画事業
		7	地域の価値を発信します	(エ) 情報発信 (オ) デジタル資料の充実と活用

第2次サービス計画の策定にあたり、第1次サービス計画で掲げられた目指す図書館像ごとに位置付けられた個別の取組状況について、【現状と課題】【主な実施事業】【指標の達成状況】の各項目について振り返ります。

(2) 取組の成果

2014(平成26)年度から2023(令和5)年度までの第1次サービス計画における取組の成果は次のとおりです。

■「図書館利用者数」の増加(図1)

2020(令和2)年、新型コロナウイルス感染症拡大により2か月間の休館または一部サービスの停止をした影響で、一時期利用者数が減ったものの、全体を通して増加傾向にありました。

様々な本との出会いや図書館利用のきっかけづくりを進めることができました。

■「人口に対する登録者数」の増加(図2)

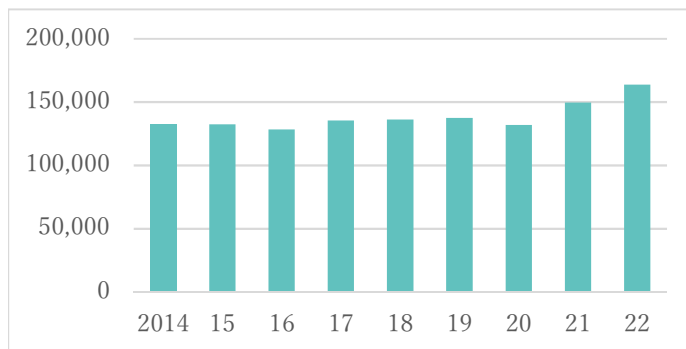
2015(平成27)年度、2017(平成29)年度に5年間以上、図書館利用のない人を削除したため減少していますが、2018(平成30)年度の数値を基準とすると徐々に伸びており、2022(令和4)年度には人口6万人以上の市立図書館の水準を上回る結果となりました。

※2017年以降は、毎年5年以上の未利用者を削除。

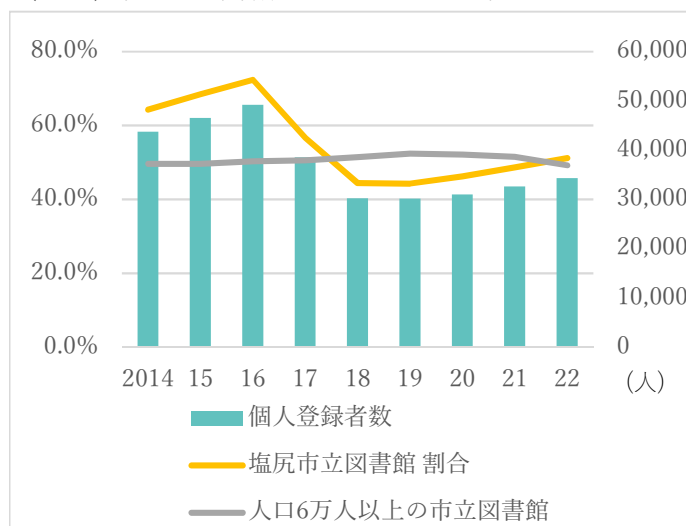
■「団体貸出冊数」の増加(図3)

県の平均と比べると各種団体に対して多くの貸出を行っています。塩尻市立図書館での推移を見ると新型コロナウイルス感染症が拡大する前までは顕著に増加しています。学校や施設への貸出しが定着してきた結果と言えます。

(図1) 図書館利用者数

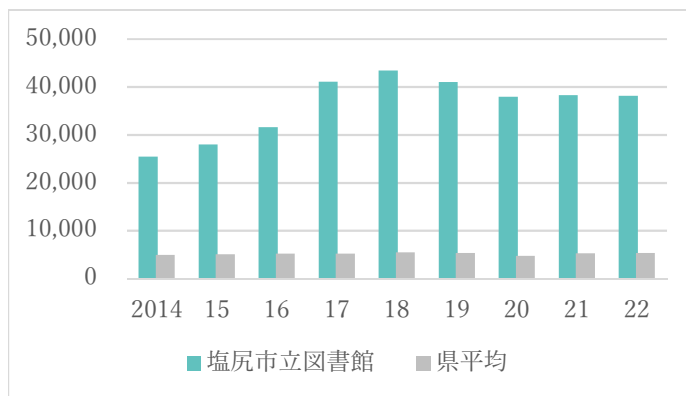


(図2) 個人登録者数と人口に対する割合



注)「人口6万人以上の市立図書館」の数値は『日本の図書館』(日本図書館協会)による

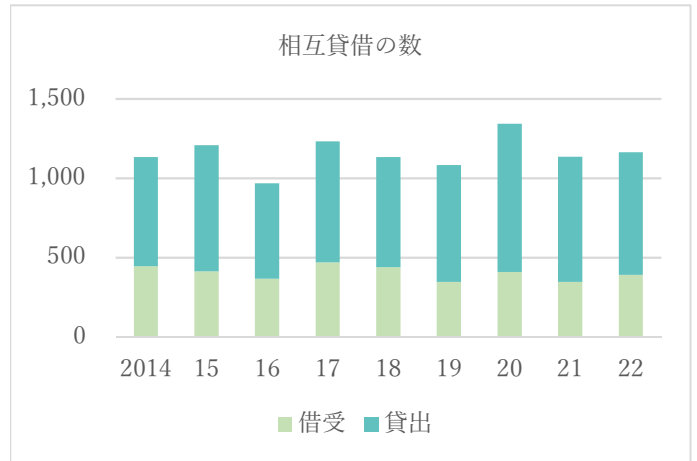
(図3) 団体貸出冊数



■相互貸借^{注3)}の貸出貢献 (図4)

他市町村の図書館と連携して資料を提供する相互貸借サービスにおいて、当館所蔵資料への貸出依頼件数が高い水準にあります。他館では所蔵が少ない多種多様な資料をそろえた結果、他館からの依頼が増えています。広域に対して塩尻市立図書館のサービスが広がっています。

(図4) 相互貸借の数

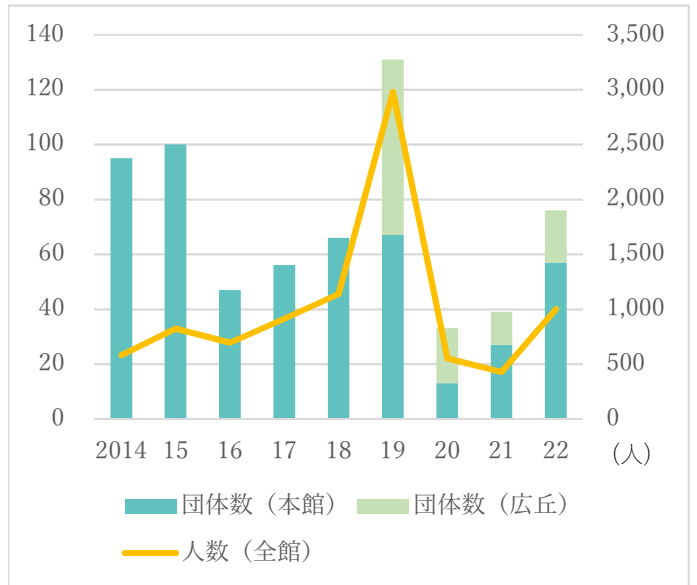


■視察の受入れ件数 (図5)

(えんぱーく、えんてらす)

えんぱーくが開設されて以来、全国から数多くの視察を受け入れています。10年以上が経過した現在でも一定の受入れ件数を維持しており、全国から図書館サービスの取組が評価・注目されています。また、2019(令和元)年度に開館したえんてらすも同様に視察の受入れを維持しています。

(図5) 視察の受入件数



注3) 相互貸借：図書館の相互協力のひとつで、利用者の求めに応じて図書館間で資料の貸借をすること

目指すこと

1 役立つ情報を提供する図書館

取組の総括

情報の収集、整理、保存、活用という図書館の基幹機能を充実させ、役立つ情報を提供していくために、資料の収集方針や推進する体制の見直しを行いました。あわせて、必要な人に必要な情報が届くよう、選書、排架、除架^{注4)}、除籍^{注5)}という流れを機能させながら、各図書館で棚づくりに努めてきました。他部署主催のイベントも含め、その時々企画や、時事、季節などに合わせ、関連する本などを集めて展示・貸出するテーマボックスを定期的に行うことで、利用者と情報をつなぐ機会を増やす取組を進めてきました。

また、利用者から相談された調査・研究や、日常の困りごとに対し、役立つ資料や情報を的確に提供できるように、職員の専門性を高めるための研修を定期的に行いました。あわせて事例記録を残し、関連した内容に迅速に回答できるよう努めました。



テーマボックス：TRPG「狂気山脈」



児童コーナー：太陽のコート



「シリゼミ」連携テーマボックス



カウンター



資料の整理



利用者との意見交換

注4) 除架：書架から本を除くこと

注5) 除籍：図書館で所在不明であったり、破損、汚損したり、不要となったりした資料を原簿から削除すること

取組の成果

■「市民1人当たりの貸出冊数」の増加（図6）

市民1人当たりの貸出冊数の推移を見ると、直近5年間、10冊前後で推移しています。この数値は『日本の図書館』における奉仕人口6万人以上（10万人まで）の市立図書館の平均と比べると極めて高い水準となっています。なお、全国の市区立図書館の平均は、4.92冊です。

ニーズに合わせた資料をそろえることで、多くの市民に図書館利用を広げることができました。

■「レファレンス協同データベース^{注6)}の事例登録数」(図7)

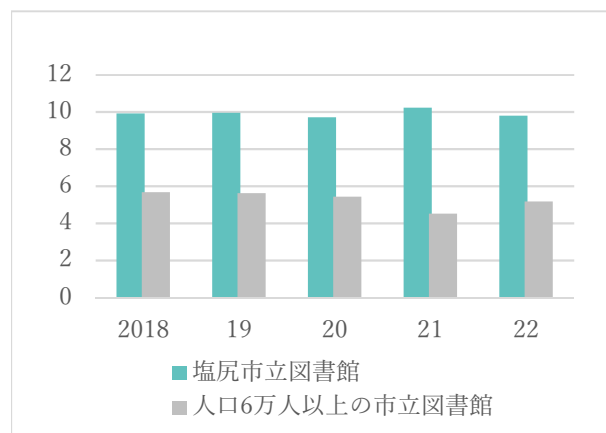
塩尻市立図書館ではレファレンス（調査・相談）サービス^{注7)}の周知と利便性向上のため、レファレンス協同データベースに積極的に事例の登録をすすめました。その結果、県内の参加館平均と比べると極めて高い水準となっています。

これにより市民に広く役立つ情報を提供できました

■テーマブックスの開催回数（図8）

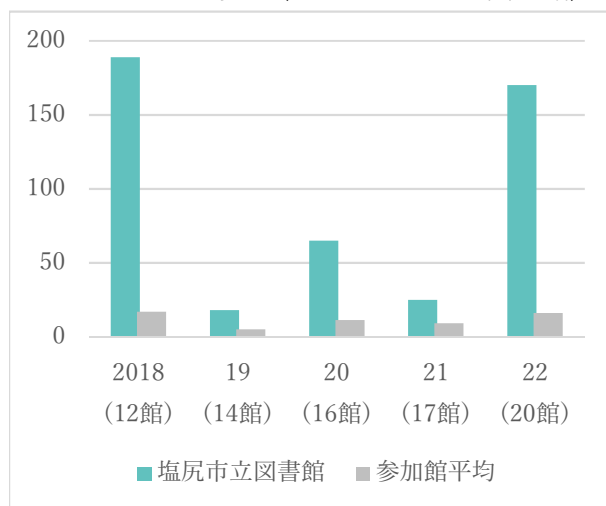
利用者と本をつなぐ試みとして、テーマを決めて一定期間特集コーナーを設けることで、新たな本との出会いを創出することができました。

(図6) 市民1人当たりの個人貸出冊数



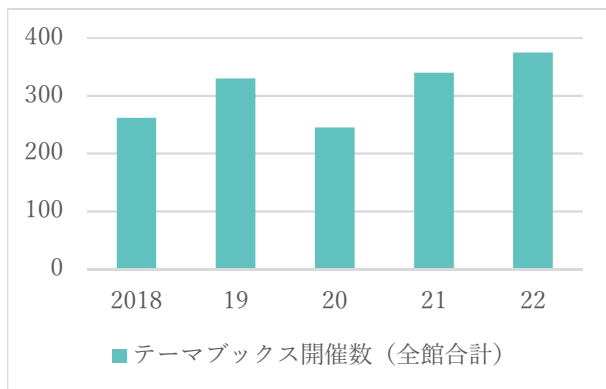
注)「人口6万人以上の市立図書館」の数値は『日本の図書館』(日本図書館協会)による

(図7) レファレンス協同データベース参加館事例登録数(県内の市町村立図書館)



注)「レファレンス協同データベース」HPの統計機能を使った集計による。参加館数には塩尻市立図書館を含む。

(図8) テーマブックス開催数(全館合計)



注6) レファレンス協同データベース：国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している、調べ物のためのデータベース

注7) レファレンスサービス：利用者の調べごとや探している事物に対して、図書館員が資料や情報を探お手伝いをする

ア、イ 資料の収集、資料の整理・保存

現 状

- ・ 多種多様な資料を収集する方針のもと、同タイトルの複数冊所蔵を減らしている。
- ・ 出版点数の少ない専門図書をそろえている。
- ・ 塩尻市の特色を生かした資料収集に努めている。
- ・ 地域に関する資料は可能な限り収集している。



蔵書点検作業中

課 題

【寄贈資料】

- ・ 必要な資料を迅速に整理し提供できる仕組みの見直しが必要である。
- ・ 書庫の収容能力の上限を見極めながら適正な受入れ冊数と除籍数を算出していく必要がある。



除籍本の提供

【主な実施事業】

- ・ 市民のニーズや時代の変化等を踏まえた資料収集方針と資料選択基準の見直し
- ・ 塩尻市にゆかりのある人物コーナー、漆器コーナー、街道コーナーの新設（本館）
- ・ 塩尻市出身者が創業した哲学書房、(株)エイアンドエフコーナーの設置（本館）
- ・ ワイン、短歌コーナーの充実
- ・ 寄贈資料の受入れ基準を作成し、ホームページで公開

【サービス指標の達成状況】

蔵書数：54 万点

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
438,707	455,816	467,703	480,591	497,313	503,349	503,697	505,820	514,522

※蔵書数は、雑誌・視聴覚資料を除く。

ウ 資料の提供

現 状

- ・分野やコーナーごとに担当を設けている。
- ・必要な情報にたどり着きやすいよう、関連分野の資料は種別や形態が違ってても同じ棚に並べている。



社会科見学での図書の貸出し

課 題

- ・排架の工夫と分かりやすいサインづくりを継続的に行う必要がある。



テーマボックス

【主な実施事業】

- ・多様な資料に触れる機会を創出するため、各館独自のテーマボックスを実施
- ・図書館外で行われる事業への出張図書館

【サービス指標の達成状況】

蔵書回転率：2.0回/年（上段：一般、下段：児童）

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
1.0 1.86	0.95 1.87	0.95 1.81	0.95 1.84	0.95				

市民1人当たりの貸出冊数：10冊/年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				9.93	9.96	9.72	10.24	9.8

エ レファレンスサービス

現状

- ・役立つ情報を提供するため、特に重要なサービスと位置付けている。
- ・迅速な回答とサービス周知のため、事例の記録及び公開を積極的に進めている。
- ・受付件数は一定数を維持している。



地方創生レファレンス大賞 賞状

課題

- ・さらなるサービスの周知が必要である。
- ・職員の継続的なスキルアップが課題である。
- ・図書館だけでは解決できない相談に応えるため、他機関とのレフェラルサービス^{注8)}の仕組みを構築することが必要である。



調査相談中

【主な実施事業】

- ・継続的なレファレンス協同データベースへの事例登録
- ・正確な記録を残すために記録基準の見直しを実施
- ・インターネットを通じてレファレンスを申し込める問い合わせフォームの開設
- ・スキルアップのための定期的な職員研修の実施

【サービス指標の達成状況】

レファレンス受付件数：2,500 件以上／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
1,999	1,973	2,410	3,580	2,095	2,314	1,962	2,429	1,987

注8) レフェラルサービス：情報を探している人に対し、その情報や詳しい情報を有する専門機関などを紹介するサービス

オ 分館

現 状

【分館の役割】

- ・市内小学校区単位に1館ずつ図書館が設置されている。
- ・貸出、返却はもとより、予約本の受け取りでも多く利用されている。
- ・2019(令和元)年度に広丘図書館が北部交流センターへ移転。データベースや新聞を導入し高度なレファレンスに対応するなど、課題解決の場としても活用されている。
- ・同年、檜川保健福祉センター内へ移転した檜川分館は、施設内に放課後児童教室があり、小中学校、保育園と隣接している利点を生かし、子どもの利用拡充に向けた取組を行っている。

【連携】

- ・分館が各地域に密着した資料収集・提供を行っている。
- ・児童館や福祉施設に出向いておはなし会や出張図書館を行ったり、同居施設内の他部署の実施事業にあわせ、読み聞かせを行ったりするなど、すべての分館で連携事業が定着している。

【利用者サービス】

- ・公民館等との共催事業、テーマブックスの設置など、工夫を凝らしたサービスを続けてきた結果、利用が伸びている館が半数を超えている。

課 題

- ・檜川分館では、急速な少子高齢化のなかで利用者の確保にさらなる創意工夫が必要である。
- ・塩尻市では子どもの居場所づくりが課題となっている。このように地域課題やニーズにあわせ、分館の運営の仕方や取組も、柔軟に変えていく必要がある。



広丘図書館



移転した檜川分館



キラキラウォータービーズを作ろう！
(洗馬分館)



地区文化祭での工作 (宗賀分館)



ひなまつりの工作（吉田分館）



古田晁・筑摩書房コーナー
（北小野分館）



塩尻東分館の館内



POP を飾ろう（片丘分館）



遠足の園児へ読み聞かせ（広丘図書館）



分館紹介展示

【主な実施事業】

- ・広丘図書館を移転開館し、北部地域のサービス拠点と位置付けた運営を開始
- ・檜川支所の移転に伴う檜川分館の移転開館
- ・選書やレファレンスに関するスキルアップのための職員研修の実施
- ・棚の見直しや、本館との資料の入れ替えを積極的に実施

【サービス指標の達成状況】

レファレンス受付件数：前年度比3%増

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
941	1,038	1,466	2,177	1,154	1,478	1,408		

公民館や地域と連携した企画事業：各館3回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
							3.75	2.80

目指すこと

II 意欲と活動を応援する図書館

取組の総括

市民の意欲と多種多様な活動を応援するため、分野や対象ごとに提供できるサービスを整理し、それぞれのサービス方針に基づきながら取組を充実させてきました。コーナーづくりや資料の提供、独自事業にとどまらず、市の関連部署や外部機関と連携することで、幅広くサービスを展開してきました。

また、図書館を活動の場とする図書館サポーター（ボランティア）の受入れや支援を行うほか、既存団体と連携することで市民との図書館づくりを進めてきました。



「ウォーリーをさがせ×ハロウィン」



サポーター養成講座



おはなしアイアイ



各種絵本講座



広丘分館閉館イベント
(ボランティア)



チャリティーコンサート

取組の成果

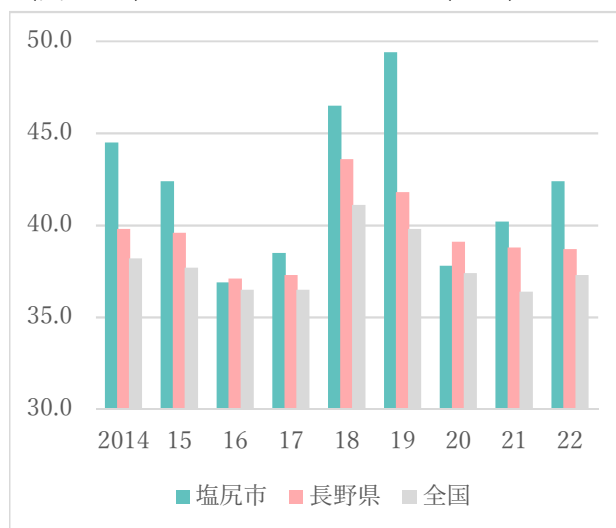
■ 「子どもの読書率の推移」(図9-1、9-2)

長野県及び全国の子どもを対象にしたアンケート調査結果と比べると塩尻市の子どもの読書割合が高い傾向にあります。図書館での読書推進事業の取組が一定の成果としてあらわれています。

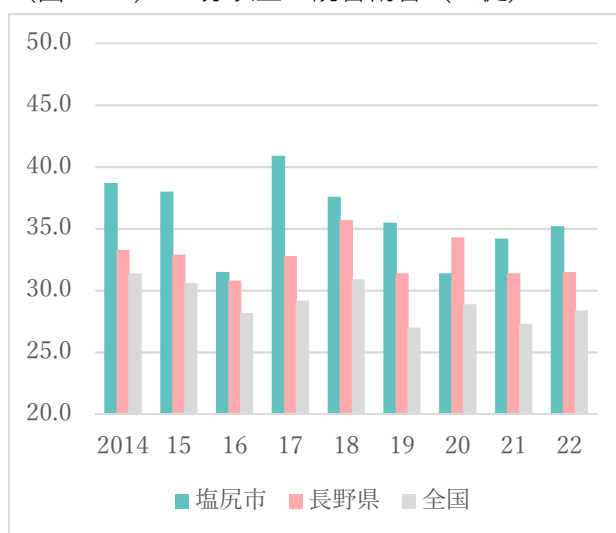
■ 「ボランティアの参加数」(図10)

第1次サービス計画期間において、市民協働の図書館作りを進めるため、さまざまな場面で図書館サポーター(ボランティア)の受入れをしてきました。本の装備、返本サポーターをはじめ、おはなし会のボランティア団体などと交流し、運営を進めることができました。

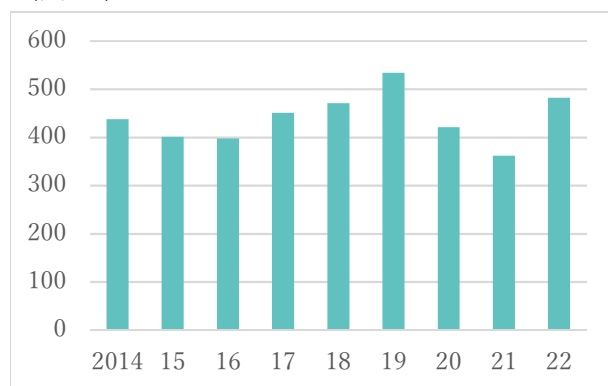
(図9-1) 30分以上の読書割合(児童)



(図9-2) 30分以上の読書割合(生徒)



(図10) ボランティア参加数



ア 乳幼児サービス・児童サービス

現状

- ・年齢やテーマに応じたおはなし会を定期的を実施するなど、絵本や物語に触れる機会を設け、読書に親しめる機会を提供している。
- ・テーマブックの実施やブックリストの配布などで子どもたちの本への興味関心を喚起することにつなげている。
- ・夏休みの宿題支援事業など、子どもの探究学習を支援する取組を積極的に進めた。



科学をテーマにしたおはなし会

課題

- ・探究学習関連資料の更なる充実を行う。
- ・情報探索支援ツールの作成・活用、子どもの情報リテラシーを高める取組が必要である。



図書館探偵団

【主な実施事業】

- ・第2次、第3次塩尻市子ども読書活動推進計画の策定
- ・年齢に応じたおはなし会の実施
- ・本を通して科学に親しむ「理科読」などの取組の実施
- ・こんにちは絵本（ファーストブック）事業^{注9)}の継続
- ・2015（平成27）年度からなかよし絵本（セカンドブック）事業^{注9)}開始
- ・夏休みの宿題支援事業の継続
- ・地域書店と連携した見計らい選書の実施



ひゃっか王からの挑戦状

【サービス指標の達成状況】

児童書の蔵書回転率：2冊／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
1.86	1.87	1.81	1.84	1.79	1.87	1.83	2.1	2.09

注9) ブックスタート事業：絵本を介して赤ちゃんと家族のコミュニケーションを豊かにし、子どもの言語能力と豊かな心を育てようとする図書館と保健所の協力活動。塩尻市では4ヶ月健診時と3歳児健診時にそれぞれ本をプレゼントしている

イ 青少年サービス

現状

- ・本を読む楽しみだけでなく、課題や悩みに役立つ情報が得られるように積極的なサービスを実施している。
- ・図書館が、やりたいことを実現できる場となるようにボランティアの受入れを開始した。
- ・図書館への興味を喚起する企画事業を実施している。
- ・青少年サービスについて広報を行うことで、安定した利用が続いている。



POP コンテスト 表彰式

課題

- ・ほかの世代と比較すると図書館利用は少ない。
- ・今後もニーズの変化に合わせた企画事業を計画する必要がある。
- ・中学生・高校生に向けた広報の手段を検討することが必要である。



図書館で夢を見つけよう

【主な実施事業】

- ・交流支援課（現市民交流センター）との連携企画「えんぱーくで夢を見つけよう」の実施
- ・英語で交流会（外国人と中高生の交流）の実施
- ・2018（平成30）年度から学生ボランティア「しおり部」の受入れ開始



「しおり部」活動中

【サービス指標の達成状況】

中高生の利用者数：全館合計 5,500 人以上

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				5,038	5,291	4,994	5,388	6,362

中高生向けの企画事業の開催回数(全館)

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
4	4	6	4					

ウ 高齢者サービス

現状

- ・高齢者のアクティブな活動を支援する「いきいき浪漫コーナー」を本館に設置し、資料の充実に努めている。
- ・他部署の実施する高齢者向け講座で定期的に出張図書館を実施している。
- ・図書館サービスの周知や図書館利用の促進につなげている。



レコード交流会

課題

- ・図書館に来館することが困難な高齢者にもサービスを届けるため、高齢者施設などへの広報を強化させる。
- ・出張図書館やそのほかのアウトリーチ^{注10)}サービスを実施していく必要がある。



認知症サポーター「オレンジリング」

【主な実施事業】

- ・ボランティア組織「図書館シネマ倶楽部」と図書館による「DVD鑑賞会」実施（本館）
- ・シニア向け図書館活用講座の開催
- ・塩尻ロマン大学への出張図書館



図書館活用講座

【サービス指標の達成状況】

シニア向け企画事業の開催回数

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
1	0	4	4					

高齢者が参加するイベント等で図書館を紹介する回数：10回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				11	18	10	18	19

注10) アウトリーチサービス：図書館サービスの圏域内であるにもかかわらず、これまでの図書館サービスが及ばなかった人々に対して行うサービス（「これからの図書館像」文部科学省より）

エ バリアフリーサービス

現状

- ・子ども向けの点字資料や布絵本、耳から読書を楽しめる録音資料などの充実を図っている。
- ・印刷物を読むことが困難な方に対し、DAISY（デジタル音声情報システム）^{注11)}資料の作成や取り寄せ・貸出を継続的に行っている。
- ・特別なニーズのある子どもに向けた「りんごの棚」を本館に設置している。
- ・「手話でたのしむおはなし会」を実施している。
- ・要望に応じて特別支援学校児童・生徒の見学や職場体験の受け入れをしている。



手話のおはなし会

課題

- ・関連機関との連携や情報交換を強化しながらニーズの把握を行い、事業に反映させていく必要がある。
- ・対面朗読サービスの効果的な周知及び職員の技能向上を行う。
- ・手話のおはなし会は、関係者や関連機関と連携、PRをしつつ回数を重ねて継続していく必要がある。



アクセシブル資料の展示

【主な実施事業】

- ・特別なニーズのある子どもたちを対象としたアクセシブルな資料を集めた「りんごの棚」を設置（本館）
- ・手話で楽しむおはなし会を実施（本館・広丘図書館）
- ・2022（令和4）年から対面朗読サービス開始

【サービス指標の達成状況】

DAISYの所蔵数

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
100	190	203	225					

企画・行事（広報）の回数：3回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				12	5	1	3	4

注11) DAISY（デージー）：活字による読書が困難な人々のための国際的なデジタル録音資料制作システム

オ ビジネス支援サービス

現状

- ・「ビジネス支援」として、本館のオープンに合わせ「しごと情報コーナー」を設置し、積極的な情報発信に努めている。
- ・2016（平成 28）年度から長野県よろず支援拠点と連携した「ビジネス情報相談会」を開始し、開催日時や頻度を拡大しながら継続することで、徐々に認知度、利用者数が増加している。



ビジネス情報ミニセミナー

課題

- ・ビジネス情報相談会の更なる利用者増につなげるために、広報の充実と相談会による効果の把握が必要である。
- ・連携が進んでいない関連部署や機関があることも課題である。
- ・雑誌広告制度は利用が伸びておらず、より魅力ある制度とするための見直しが必要である。



雑誌広告制度活用企業の展示紹介

【主な実施事業】

- ・2014（平成 26）年度から雑誌広告掲載制度開始
- ・2016（平成 28）年度から長野県よろず支援拠点との共催によるビジネス情報相談会開始



【サービス指標の達成状況】

ビジネス支援サービスの広報回数：10 件／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
10 件 以上	26	39	50	27	22	22	16	26

ビジネス相談会への相談件数：25 件／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				21	26	26	34	54

カ 子育て支援サービス

現状

- ・全館に子育て応援コーナーを設置している。
- ・本館では児童カウンターに隣接している子育て支援センター受付前にコーナーを設置することで、情報を得やすい環境づくりをしている。
- ・子育て支援センター実施事業への出張図書館、同センター内でのおはなし会、ミニ本棚の設置などを継続的に実施し、利用者が気軽に本と触れられる機会を設けている。



We Love 赤ちゃんプロジェクト

課題

- ・子育て支援センターとの連携、情報共有をさらに進め、子育て世代のニーズを把握する必要がある。
- ・ニーズを必要な資料の収集と効果的なサービスの実施につなげる必要がある。
- ・本を選ぶ間や講演会時の託児など、子育て世代の図書館利用を支援するサービスについて、需要をくみ取りながら実施の検討をしていく必要がある。



子育て支援センターでの図書館紹介

【主な実施事業】

- ・にこにこだっこの会、マタニティママ&パパの応援教室、子育てサポーター養成講座など、子育て支援センターの実施する事業への出張図書館
- ・子育て支援センター内での乳幼児向けおはなし会、「おはなしアイアイ」の実施
- ・子育て支援センター内にミニ本棚を設置



子育て支援センター内のミニ本棚

【サービス指標の達成状況】

出張図書館（広報）の回数：20回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				27	20	19	17	28

キ 多文化サービス

現 状

- ・「多言語コーナー」を設け、外国語で書かれた資料や日本語学習のための資料を充実させている。
- ・日本語以外の言語が母国語の方へのサービスを行うために、外国語の利用案内を作成するなどの環境整備を進めた。
- ・異文化理解を深めるため、英語多読の資料を見直し、整備を行った。



日本の文化体験イベント

課 題

- ・目立った利用の増加はないため、担当課と連携したニーズの把握によるサービスの見直しが必要である。
- ・外国籍の利用者が必要としている情報を得られる資料収集に時間を要してしまうことが課題である。



ALT 向けパネルシアター講座

【主な実施事業】

- ・外国語（英語、中国語、ポルトガル語）の利用案内を作成・配布
- ・乳幼児・児童に向けた「英語のおはなし会」実施
- ・市民課主催の日本語教室への出張図書館
- ・英語多読の資料の収集の強化と整備



日本の高校生との英語で交流会

【サービス指標の達成状況】

外国語で書かれた資料の購入：150冊／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				137	90	84	102	104

ク 医療・健康情報サービス

現状

- ・本館に「闘病記文庫」、「がんの情報コーナー」を設置し、「がん情報ギフト」が提供するパンフレットを設置している。
- ・わかりやすいものに絞り医療従事者向けに書かれた資料も収集対象にしている。
- ・医療に関する正確な情報の提供に努めている。
- ・松本歯科大学が実施する講座への出張図書館を行っている。
- ・健康づくり課からポスター等の提供を受けてのテーマブックスを実施している。



みんなのがん教室@図書館

課題

- ・他部署・他機関との連携を進めたが、十分とは言えないため、連携をより強化する。
- ・医療・健康情報サービスについての市民への周知を進める必要がある。



医療情報リテラシー講座

【主な実施事業】

- ・「がんの情報コーナー」の設置（本館）
- ・「がん征圧月間」に合わせたテーマブックス実施（本館）
- ・市内の医師による健康講座実施
- ・2022（令和4）年から市民団体と共催での「みんなのがん教室@図書館」開始



がん情報パンフレット

【サービス指標の達成状況】

市の担当部署や医療機関等と連携した企画事業の実施：2回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
1	0	2	1	1	1	0	1	3

ケ 図書館サポーターとの協働

現状

- ・積極的に市民への活動の場の提供を進めている。
- ・読書活動グループや図書館シネマ倶楽部などと定期的に連絡会を実施している。
- ・図書館で活動する団体と密にコミュニケーションをとることで活動しやすい環境づくりに努めている。



図書館サポーター養成講座

課題

- ・新規に活動を始めるサポーターはあまり増えておらず、受入れ体制や研修の実施などを検討する必要がある。



「装備サポーター」活動中

【主な実施事業】

- ・図書館サポーター養成講座の実施
- ・図書の装備、返本のサポーター受入れ
- ・「図書館シネマ倶楽部」と図書館による「DVD鑑賞会」実施
- ・塩尻市読書活動グループ連絡会に加入する読書活動グループによるおはなし会の実施
- ・10代の学生ボランティアによる「しおり部」



ボランティアの方による乳幼児おはなし会

【サービス指標の達成状況】

登録者との意見交換会の開催：4回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
4	4	6	5	4	4	4	4	

Ⅲ 進化する図書館

取組の総括

地域の役に立ち、地域活動を支援できる図書館となることを目指し、様々な試みを行ってきました。地域、郷土資料の収集、提供、保存にとどまることなく、地域資源の掘り起こしに努め、情報の発信につなげてきました。

また、他の図書館や学校図書館、諸機関、諸団体との連携も積極的に進め、各種事業を展開してきました。地域書店と連携した企画事業を実施し、出版文化に寄与する活動を継続して行いました。



「こどもしおじり」



松本山雅との連携



株式会社エイアンドエフとの連携



図書館コンサート



山岳フォーラムへの出張図書館



写真家 吉村和敏さん展示



図書館同盟3市長による締結式



3Dプリンター講座



本の寺子屋リーフレット

取組の成果

■ 「学校の団体貸出件数」(図 11)

小中学校からのレファレンスや授業支援のために学校へ本を貸し出す団体貸出は、活用事例の学校へのフィードバックを行うことにより、毎年件数が増えてきました。

■ 「職場体験、インターンの受入れ数」(図 12)

職場体験等、学校や個人からの依頼を積極的に受け入れ、図書館や司書の仕事に触れる機会を増やしてきました。年々、減少傾向にありますが、プログラムの内容を充実させてきました。

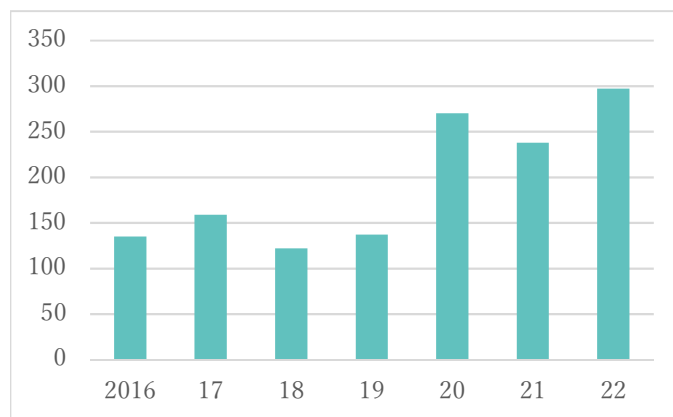
■ 「地域資料の年間受入れ冊数の推移」(図 13)

年度により受入れ冊数に差はありますが、出版された地域資料は積極的に受け入れられています。

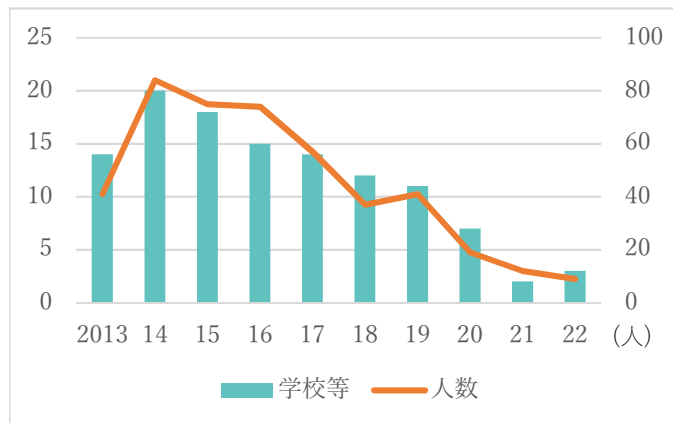
■ 「デジとしよ信州の登録者数」

2022(令和4)年度から「市町村と県による協働電子図書館(デジとしよ信州)」が開始されました。市民への広報活動により、県内の他市町村と比較すると、塩尻市の利用登録者数が伸びており、市民への資料アクセスの利便性に貢献しています。

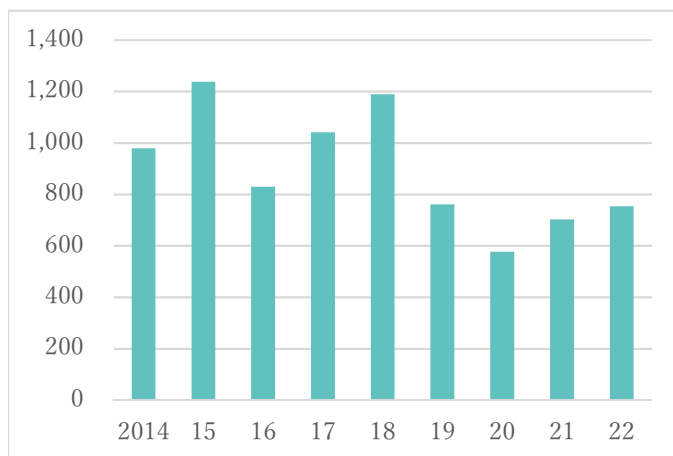
(図 11) 小中学校からの貸出依頼
(レファレンス、団体貸出)



(図 12) 職場体験・インターンシップ受入



(図 13) 地域資料の年間受入れ冊数の推移



ア 郷土資料の充実、活用

現状

- ・地域の記憶装置としての機能を果たすため、郷土資料の充実と活用を行っている。
- ・ワイン、短歌、漆器については、コーナーの充実、担当課や事業者と連携しながら資料収集や展示等を行っている。
- ・短歌館で持つ資料について所蔵データを整備し、図書館のホームページで公開している蔵書検索システム（OPAC）からの検索を可能にした。



古田晁文庫コーナー

課題

- ・自然博物館や平出博物館と情報交換を進めながら、必要に応じた協力体制を構築していく必要がある。
- ・古い郷土資料の中には劣化が進んだものもあり、効果的な情報発信や保存のためにも資料のデジタル化が急務となっている。



ワインの資料コーナー

【主な実施事業】

- ・塩尻市に関する資料の網羅的収集
- ・塩尻短歌館の資料のデータ整備、図書館システムへの登録

【サービス指標の達成状況】

地域に関する企画事業：3回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
5	1	4	9	8	9	9	24	14

イ 学校連携

現状

- ・2013（平成25）年度から市内小中学校の学校司書の人事を市立図書館に一元化して連携強化事業を開始している。
- ・市立図書館内に学校との連絡担当者をおき、小中学校からのレファレンス依頼の内容や学習成果に関する情報を記録し、共有するなど、きめ細やかなサポートを行っている。



塩尻市中学校ビブリオバトル大会

課題

- ・これまでのような本などの情報支援に加え、GIGAスクールに対応したサービスを検討・実施する必要がある。
- ・学校司書の資質向上のための研修を設けるとともに、市立図書館の職員も研鑽を行っていくことが必要である。



学校巡回ものがたりライブ

【主な実施事業】

- ・情報交換やバックアップを行いやすい体制をつくるため、図書館内に学校担当職員を配置
- ・学校巡回ものがたりライブの開催
- ・教育総務課、学校司書、市立図書館による学校図書館連携部会の設置
- ・ビブリオバトル^{注12)}など、学校で実施する読書関連イベントへの協力



学校司書の視察研修

【サービス指標の達成状況】

学校図書館司書の研修の機会：3回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
2	4	5	6	6	6	6	4	3

注12) ビブリオバトル：参加者同士で自分の気に入った本を持ち寄り、その本の魅力を紹介し合う書評ゲーム

ウ 企画事業

現状

- ・他機関と連携することで、多様な層に向けた企画事業や展示を実施し、図書館利用のきっかけづくりを行っている。
- ・2012（平成24）年度から出版文化の発展に寄与することを目的に「信州しおじり本の寺子屋」事業を、2015（平成27）年度からは「信州しおじり子ども本の寺子屋」を開始し、多くの参加者を得ている。
- ・市民のコレクションを提供してもらい、企画展を開催している。
- ・市と包括連携協定を結ぶ株式会社エイアンドエフとの共催で、企画展やテーマブックスを実施している。
- ・「図書館の連携・協力に関する同盟」を結んでいる大和市立図書館、岐阜市立中央図書館と連携した事業を展開している。



里山で過ごそう 出張図書館



企画展示：特急あずさ号運行50周年

課題

- ・本の寺子屋事業の認知が広がり参加者は増加している一方で、若年層の参加が少ないことから、参加を促す企画を検討する必要がある。

【主な実施事業】

- ・2015（平成27）年度「信州しおじり子ども本の寺子屋」事業の開始
- ・2016（平成28）年『「本の寺子屋」が地方を創る』が出版
- ・2021（令和3）年『「本の寺子屋」新時代へ』が出版
- ・2021（令和3）年度から安曇野市、松本市の図書館と3館合同事業を実施
- ・2022（令和4）年度の高田晁記念館文学サロン講演会を講演録にして出版
- ・立体地形図の会の協力のもと山岳フォーラムや上高地での展示、出張図書館
- ・中央公民館主催の「里山で過ごそう！」での出張図書館



出版された「本の寺子屋」関連

【サービス指標の達成状況】

イベント参加人数：全館 18,000 人／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
12,907	14,092	15,848	15,228	18,386	17,816	9,109	6,320	13,718

エ 情報発信

現状

- ・企画事業や新規サービスを中心に、市の広報やホームページのほか、図書館ホームページ、Facebook、Instagram等のSNSを活用した広報を行っている。
- ・常時プレスリリースを行い新聞等のマスメディアからも情報を得られるようにしている。
- ・小中学生向けの「こども図書館だより」、中高生向け情報誌「Wa・Ka・Ba」、地元書店と共同発行の「Book Fan Newsletter」の3つのおたよりを継続して発行している。



おたより3種

課題

- ・世代や環境に関わらず情報を得られるような媒体や発信の仕方を研究していくことが必要である。
- ・紙媒体を主眼にしたおたよりの、Web媒体利用を検討する必要がある。



チラシの送付作業

【主な実施事業】

- ・こども図書館だよりの発行
- ・WaKaBa（中高生向け情報誌）の発行
- ・Facebook、Instagramなど、SNSによる情報発信開始
- ・広報活動のためのラジオ出演（FM長野、高ボッチFMほか）

【サービス指標の達成状況】

メディアに取り上げられる回数：200回／年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
93	110	194	205	227	200	241	158	204

オ デジタル資料の充実と活用

現状

- ・古田晁記念館が所蔵する展示物等のデジタル化を進めている。
- ・調べ物のための商用データベース^{注13)}を複数導入し、市民に提供している。
- ・2022(令和4)年度から長野県と市町村による協働電子図書館「デジとしよ信州」のサービスが開始された。



商用データベース紹介展示

課題

- ・情報発信に効果的なプラットフォームを選定し、デジタル化した資料の公開を進める必要がある。
- ・利用の伸びが悪いデータベースを見直し、利用者の需要に合ったものを導入する。また積極的に利便性や利用方法の周知を図る必要がある。
- ・「デジとしよ信州」をより多くの利用を促すための仕組みづくりが課題である。



デジとしよ信州

【主な実施事業】

- ・導入データベースの需要に応じた見直しの実施
- ・データベース活用講座や紹介展示の実施
- ・古田晁記念館の収蔵資料等のデジタル化
- ・協働電子図書館「デジとしよ信州」導入への協力

【サービス指標の達成状況】

デジタル資料アクセス数

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
298	420	548	596	447	438	502		

地域資料のデジタル化点数

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
				808	0	0		

データベース利用促進のための企画開催：3回/年

2014 H26	2015 H27	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4
							1	0

注13) データベース：必要に応じて検索できるよう組織的に蓄積されたデータ(レコード)の集合

2 アンケート調査の結果

(1) アンケート調査結果の分析

第1次サービス計画に沿って進めてきた図書館サービスを市民や利用者の視点から見るとどうであったかを評価し、今後のサービスに反映するため、利用者及び市民に対してアンケート調査を実施しました。調査の概要と結果の全容は、資料編（64ページ～）に掲載したとおりですが、分析結果から次のような点が浮かび上がりました。

図書館サービスへの満足度に関する質問項目では、職員の窓口対応や問い合わせのしやすさ、貸出に関して満足度が高く、CD/DVDの貸出、広報誌やホームページ、SNSの満足度が低いことが分かりました。また、図書館の基本機能の一つであるレファレンスサービスについては、来館者のうち約3割が認知しており、うち約5割が実際に利用したことがあると回答しました。

今後充実してほしいサービスでは、趣味や実用書のほか、医療やビジネス資料等の専門書の充実、返却スポットの拡大、講座等の充実があげられました。

このほか、アンケート調査の分析結果をふまえ、市民や利用者の図書館への期待や要望を、次期サービス計画の具体的な取組に反映しました。

(1) 第1次サービス計画の課題

第1次サービス計画を振り返った結果、サービス向上のための成果指標で達成できなかった項目については、未達成の要因を十分に検証し、必要なものは次期サービス計画の目標とします。また、「市民」からの視点での分析・評価を取り入れる機会を持つことができなかったことも課題としてあげられます。

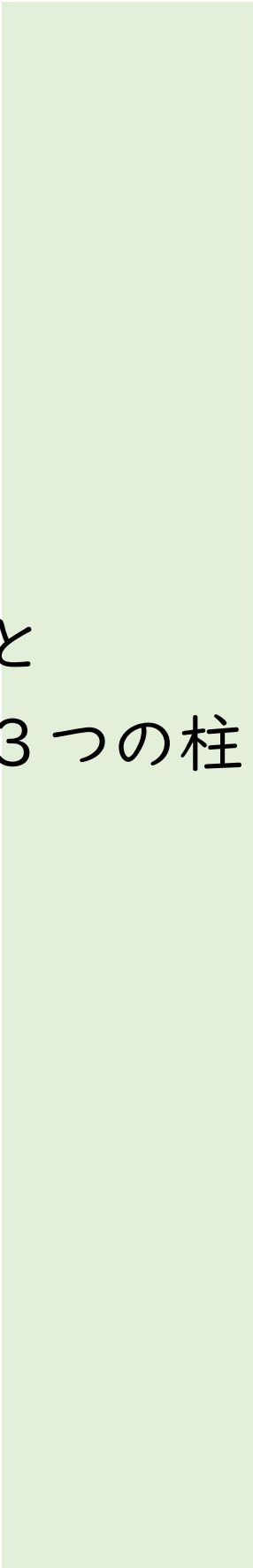
さらに、市民交流センターの目指すべき姿を図書館サービス計画の骨格としたことから、本館の運営に重点が置かれ、分館を含めた塩尻市立図書館全体の運営方針を指し示すには不十分だったことが反省点としてあげられます。

次期サービス計画では、図書館が行ったサービス提供回数などの指標だけでなく、「市民」目線で「地域」と関わり課題を把握して社会に還元するという視点での目標設定が必要です。

(2) 次期サービス計画への展望

これからの9年間を展望すると、アフターコロナ、人工知能、格差、多様性、労働問題、人口減少、物価上昇など、図書館運営を考えるうえで欠かせないキーワードが無数にあります。運営をどのように行うのか判断に迷う場面に、これまで以上に直面することは間違いありません。そういったときに立ち返るべきは塩尻市民が暮らす「地域」です。地域と関わりながら課題を把握し、図書館運営に生かしながら、市民に還元する、このサイクルなくして、信頼に値する図書館にはなりません。

地域に軸を置き、「読書推進」「生涯学習」「課題解決」「成長を続ける」「居場所」といった、図書館のもつ本来の機能と潜在力を十分に発揮することが求められます。さらに、塩尻市の将来を見据えてどのような図書館に進化を遂げるべきか、柔軟な発想により新たなサービスをいかに生み出すかなどを計画策定の視点に加える必要があります。



第3章
ありたい姿と
基本機能・3つの柱

2032年の図書館のありたい姿を次のように掲げ、図書館サービスの土台となる「基本機能」とサービスの方向性を示す「3つの柱」を設定し、ありたい姿の実現を目指します。

ありたい姿

世界が広がり 未来がひらける 知の交流拠点

—居心地がよく、ワクワクし、また来たくなる—

図書館は、いつでも、だれでも、あらゆる情報や知識とつながることができる知の交流拠点です。そのため、先人の思考に触れることや想像の世界を旅すること、好奇心を満たし新たな扉を開くことなど、自身の可能性が広がり、深まっていく機会を容易に得ることができます。

塩尻市立図書館は、読書の可能性を広げ、生涯に渡る学習の場としての役割を果たすとともに、知恵や文化などを未来につなぐため、あらゆる情報や知識を集約・整理し提供します。

そして、様々な興味や関心にこたえるために、意見や要望を取り入れながら役立つ情報の提供やサービスを展開します。また、このような取組を通じて新たな発見や交流を生み出し、市民にとって居心地が良く、また来たくなる図書館を目指します。

基本機能/サービス基盤

塩尻市立図書館では第1次サービス計画期間において、基本機能の充実・改善を図りながら様々なサービスを展開してきました。

第2次サービス計画においても、基本機能の充実・強化を全ての図書館サービスの土台として位置づけ、土台を基に各サービスを展開します。

機能1 多様な資料の収集、提供、保存と地域資料の充実

機能2 調査や相談、情報提供支援の強化と専門性の向上

機能3 すべての市民に対して図書館サービスを提供する体制づくり

3つの柱

柱Ⅰ 読書により学びと交流が広がる

幅広い世代に応じた読書推進事業を、塩尻市読書推進アドバイザー^{注14)}とともに展開して読書の輪を広げていきます。様々な事情により図書館利用が困難な方にも、必要なサービスを提供することで読書に親しむ環境や体制を整えます。そして、読書の土台となる活字文化、出版文化の発展に寄与できるよう、読書の可能性を市民と一緒に考えていける取組を進めていきます。

また、生涯に渡る学習を支える場として機能することにより、充実した暮らしに貢献します。さらに、本や読書を通じた人と人、人と地域の交流拠点となることで市民が活躍できる場を増やしていきます。

方向性

- (1) すべての市民が読書に親しみ、知的好奇心を満たせる取組を行います。
- (2) 地域や家庭など、一人ひとりに合わせた活躍の機会を提供・応援するとともに、交流が生まれるきっかけづくりを行います。

注14) 塩尻市読書推進アドバイザー：塩尻市の読書活動をさらに活発にするために図書館に配置され、本と人を結ぶ取組を推進している

柱Ⅱ

多彩な暮らしを支える

生活の中で起こる様々な課題や悩みに対して最適な判断を支援できるよう、信頼性の高い情報を幅広く集めて提供します。図書館単体では対応できない課題には、他部署や専門機関を紹介するなど解決につながるように努めます。また、ニーズに応じた様々な企画事業を展開し、地域の課題解決につなげます。

さらには、市民自らが必要な情報にたどり着けるように支援を行うほか、定期的に講座などを開催し、情報探索・活用能力を高めることに貢献していきます。

方向性

- (1) 暮らしや趣味、仕事、地域の課題に役立つ幅広い情報を発信します。
- (2) すべての市民に情報探索・活用の支援を行います。

柱Ⅲ

挑戦し進化する

近年社会や環境が著しく変化しており、図書館でも持続可能な地域づくりに向けた取組とデジタル化への対応が急務となっています。

図書館が市民や地域、団体と連携して課題を把握し、サービス等に反映させることで、地域文化や産業の発展、コミュニティ活動に還元していきます。

また、DXの導入による業務効率化を検証するなど、さらなる進化に向けて挑戦を続けます。

時代の変化に対応した歩みを続けることで、市民ニーズに対応できる図書館へと進化していきます。

方向性

- (1) 社会変化に対応しうる新たな図書館サービスの創出に挑戦していきます。
- (2) 市民や様々な団体・機関と積極的に連携することで、新たな価値を生みだし、市民に提供します。

世界が広がり
未来がひらける
知の交流拠点

居心地がよく ワクワクし また来たくなる

I
読書により
学びと交流が
広がる

－方向性1－

すべての市民が読書に親しみ、知的好奇心を満たせる取組を行います。

－方向性2－

地域や家庭など、一人ひとりに合わせた活躍の機会を提供・応援するとともに、交流が生まれるきっかけづくりを行います。

II
多彩な暮らし
を支える

－方向性1－

暮らしや趣味、仕事、地域の課題に役立つ幅広い情報を発信します。

－方向性2－

すべての市民に情報探索の支援を行います。

III
挑戦し
進化する

－方向性1－

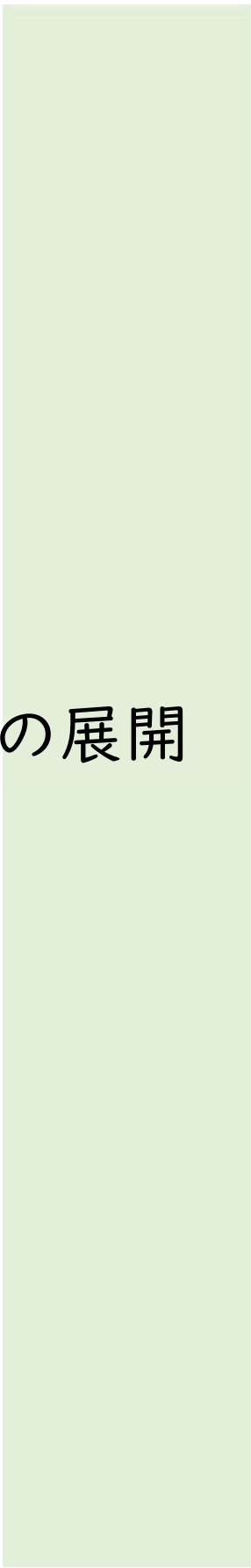
社会変化に対応しうる図書館サービスの創出を継続的に行い、検証していきます。

－方向性2－

市民や様々な団体・機関と積極的に連携することで、新たな価値を生みだし、市民に

基本機能

- 【機能1】 多様な資料の収集、提供、保存と地域資料の充実
- 【機能2】 調査や相談、情報提供支援の強化と専門性の向上
- 【機能3】 すべての市民に対して図書館サービスを提供する体制づくり



第4章 計画の展開

基本機能/サービス基盤の充実

機能 | 多様な資料の収集、提供、保存と地域資料の充実

重点事項

【多種多様な資料の収集、提供、保存】

- ・様々な年代、多様な生き方、市民ニーズなどに対応できる幅広い資料を収集・提供し、充実した蔵書を維持します。
- ・本館、分館の役割や機能、特色等を明確にし、蔵書構成に反映します。
- ・日本十進分類法^{注15)}や資料の形態にとらわれず、探しやすさに重点を置き、定期的に資料の並べ方や、表示の見直しを行います。

【地域資料の充実】

- ・図書・雑誌に限らず、一般的な流通ルートでは入手しにくいものを含めて、塩尻市に関連するあらゆる形態の資料を網羅的に集めます。
- ・各館で、地域資料や、ワインや短歌、漆器など地域の特色を生かした資料の充実を継続し、手に取りやすい形での提供に努めます。

成果指標

指標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
市民1人あたりの貸出冊数(冊) ^{※1}	9.8	10.0	10.0	10.0
市民の実貸出利用率(%) ^{※2}	14.3	16.2	18.1	20.0

※1) 1年間の個人貸出冊数を市民の人口で割った数(全国の6~8万人都市の上位10位以内の水準)

※2) 1年間に1度以上資料の貸出しを利用した市民の割合

注15) 日本十進分類法：日本の図書館で一般的に使われている図書分類法

具体的な取組

【本館】

- ① 市民交流センターの重点分野である子育て支援・青少年交流、シニア活動支援、ビジネス支援、市民活動支援に加え、医療健康情報など、コーナーの継続した充実
- ② 専門性の高い資料を積極的に選定対象にするなど、各分館や市内の書店、周辺図書館とのすみわけを意識した蔵書構築の推進
- ③ 古田晁文庫をはじめとする地域の出版人や出版物を顕彰するためのコーナーの継続
- ④ 地域資料、古田晁記念館所蔵資料のデジタル化と適切な公開方法の研究
- ⑤ 社会動向等にあわせた、定期的な「塩尻市立図書館資料収集方針」や「塩尻市立図書館資料選択基準」、「塩尻市立図書館資料除籍基準」の見直し

【広丘図書館】

- ⑥ 北部交流センターの運営方針・運営プランにもとづいた重点分野の蔵書の充実
- ⑦ 北部地域のニーズを把握し、反映した蔵書構成

【分館】

- ⑧ 地域の特色を反映した資料収集と、図書館間での定期的な資料の入れ替えによる地域ニーズにあわせた蔵書の充実

機能2 調査や相談、情報提供支援の強化と専門性の向上

重点事項

【レファレンス（調査・相談）サービスの充実】

- ・市民の調べごとや探している事物に対し調べ物の支援を行う、レファレンスサービスの質を高め、サービスが活用されるための広報を行います。
- ・役立つ情報に素早くたどり着けるよう、図書館の資料はもとより、データベースやインターネット、図書館同士のネットワーク等を活用します。

【職員のスキル向上】

- ・図書館利用者の満足度を高められるよう、継続的に司書の知識・技術の向上を図ります。
- ・司書からの声かけや、職員に話しかけやすくなるような環境整備や雰囲気づくりにも努め、これまで以上にホスピタリティを大事にした対応を行っていきます。

成果指標

指標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
レファレンスの受付件数（件）	1,987	2,500	2,500	2,500
レファレンス満足度（%）※1	97.6	増加	増加	増加
データベース利用件数（件）	489	559	630	700
職員研修機会の提供回数（件）	5	10	10	10

※1：抽出市民アンケートにより、レファレンスサービスを利用した市民の満足度（3年ごと）

具体的な取組

- ① レファレンスサービスの継続的な周知、事例の収集・蓄積
- ② 国立国会図書館レファレンス協同データベースを活用した、積極的な事例公開
- ③ 商用データベースの利活用促進
- ④ わかりやすいサインづくりと定期的な見直し（館内排架案内、相談窓口案内など）
- ⑤ 職員研修制度の充実と活用
- ⑥ 専門性確保のため、司書の採用・雇用条件、処遇向上について研究

機能3 すべての市民に対し図書館サービスを提供する体制づくり

重点事項

【分館機能の周知と充実】

- ・地域住民との距離が近いという特性を生かしながら、地域の実情にあった分館運営を研究し、機能強化や、利用促進、充実した図書館サービスを楽しむ体制づくりを行います。

【アウトリーチサービスの展開】

- ・何らかの事情により、図書館への来館が難しい市民に向けて、図書館職員がサービスを届ける体制づくりを充実させていきます。

成果指標

指標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
1回でも図書館を利用した市民の割合 (%) ※1	71.9	76.3	80.6	85.0
アウトリーチサービスの回数 (回) ※2	147	200	200	200
図書館の利用環境が整っていると感じる市民の割合 (%) ※3	87.6	増加	増加	増加

※1：抽出市民アンケートにより、1回でも図書館を利用した市民の割合（3年ごと）

※2：図書館以外の場所で図書館サービスを提供した回数

※3：2023年度に実施したアンケート市民意識調査の結果（1年ごと）

具体的な取組

- ① 必要とされる場所に本などを持って出向き、貸し出しや利用登録を行う出張図書館サービスの実施機会増設、拡充（利用案内、レファレンス、読書案内などを追加）
- ② 市民を対象とした講座やイベントを行っている他部署などへ出張図書館の広報実施
- ③ 公共施設だけでなく、市内の福祉施設や病院といった公共性の高い民間施設、地域課題解決に取り組む市民団体などへの団体貸出などのアウトリーチサービスの広報実施、利用の促進
- ④ 返却スポットの拡大を研究（公共施設等での返却）
- ⑤ 容易に図書館資料にアクセスできる環境の整備（移動図書館、本の配送の研究など）
- ⑥ 本館、分館間の物流改善
- ⑦ 開館時間の見直しなど、分館の利便性向上
- ⑧ 分館での、公民館と連携した事業の実施継続、公民館事業などへの出張図書館実施

柱Ⅰ 読書により学びと交流が広がる

方向性 | すべての市民が読書に親しみ、知的好奇心を満たせる取組を行います。

重点事項

- ・継続的に行っている読書推進事業を拡大させます。子どもの読書推進では学校図書館と協力した取組を行います。
- ・新たな分野の本に触れ、自然と読書の幅が広がるような仕掛けづくりを行います。
- ・出版や流通、本に関する諸問題などへの興味関心を喚起し、図書館が出版文化の発展に寄与できるよう、広く本の可能性を考えるための場を提供します。
- ・誰もが読書や図書館を楽しめるように、読書バリアフリーに向けたサービス体制を整え、必要な資料や道具の整備を行い、利用しやすい環境づくりに努めます。

成果指標

指 標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
市民の図書館利用登録率（％）	39.5	43.0	46.5	50.0
読書が「好き」「とても好き」と感じる市民の割合（％）※1	47.2	48.1	49.1	50.0

※1：抽出市民アンケートにより読書が「好き」「とても好き」と回答した市民の割合（3年ごと）

具体的な取組

取組 1 各種読書推進事業の実施

- ・ 作家や文化人による講演会の継続、広報の強化
- ・ 様々な世代に向けたおはなし会の実施
- ・ 家庭の読書推進のため、対象にあわせた絵本講座の実施
- ・ 音楽や朗読とコラボしたイベントの実施
- ・ DVD鑑賞会の対象拡大

取組 2 新たな本と出会うきっかけになる取組の推進

- ・ 乳幼児とその保護者に向けた絵本プレゼント事業の拡大
- ・ 多様な分野や種別にまたがった、横断的で多彩な特集コーナー（テーマブックス）の充実
- ・ 季節のおすすめ本や対象に合わせた本の紹介、ブックリストの作成
- ・ 中高生や子育て世代、シニア向けなど対象別（別置）コーナーの充実
- ・ ビブリオバトルやPOP^{注16)}制作など、利用者による本の紹介企画の推進

取組 3 出版文化への理解を深め、次世代につなぐ

- ・ 信州しおじり本の寺子屋及び子ども本の寺子屋の一層の充実、若い世代のニーズに合った内容や開催方法の研究
- ・ 書店や出版社・取次などとの連携事業の実施
- ・ 古田晁記念館の運営の改善、展示内容見直し

取組 4 誰もが読書や図書館を楽しめる環境の整備

- ・ 本を読むことに困難がある方に向けた、利用しやすい形態の資料提供や読書ツールの整備、利用案内の作成、広報の実施
- ・ 誰もが使いやすい図書館に向けた取組の研究、実施
- ・ 各種企画事業で手話や要約筆記を導入 **新規**
- ・ 乳幼児と一緒に使いやすい図書館環境の整備

注16) POP（ポップ）：利用者に「読みたい、借りたい」と思わせることを目的としたカード

方向性

2

地域や家庭など、一人ひとりに合わせた活躍の機会を提供・
応援するとともに、交流が生まれるきっかけづくりを行います。

重点事項

- ・子どもから大人まで生涯を通じて、あらゆる学びへの意欲を満たせるよう、必要な資料や情報を提供し、知識の入手を支援します。
- ・一人ひとりが生き生きと活躍できる機会の確保につながるよう、協働による図書館運営や企画事業、市民の経験やスキルを生かせる場の提供を行います。
- ・社会活動などに挑戦したい人が思いを実現できるように、場や機会、必要な情報・知識を提供します。
- ・図書館利用者やイベント参加者同士、図書館職員との交流によって新たなコミュニティづくりを促し、そこから更なる活動に広がるような取組を行います。
- ・様々な市民と関わる中でお聞きした意見を図書館運営に反映する仕組みをつくりま

成果指標

指標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
市民の活動の場の提供回数(回) ^{※1}	253	259	264	270

※1：図書館内外でボランティア活動の場を提供した回数

具体的な取組

取組 1 市民協働による図書館運営の実施

- ・図書館サポーター養成講座の実施、受入れの促進
- ・おはなし会ボランティアで構成される「読書活動グループ連絡会」の活動やスキルアップの支援
- ・「図書館シネマ倶楽部」との共催によるシニア向けDVD鑑賞会の実施
- ・学生ボランティア「しおり部」の活動推進
- ・市民団体やサークルとの意見交換実施

取組 2 市民の経験やスキルを生かした場の提供

- ・市民が講師となる講座の企画、運営
- ・市民の持つコレクションを活用した企画展示の展開
- ・学校と連携した、児童生徒の学習成果を展示、発表する場の増設

取組 3 図書館利用者やイベント参加者同士の交流を生む取組

- ・信州しおじり本の寺子屋の参加者が交流する友の会の設置 **新規**
- ・一箱古本市やツアーなど、本を媒体として市民同士がつながる企画の開催
- ・目指せ！図書館マスター認定者の活動の場づくり

柱Ⅱ 多彩な暮らしを支える

方向性

暮らしや趣味、仕事、地域の課題に役立つ幅広い情報を発信します。

重点事項

- ・ 様々な角度から地域の課題解決を支える取組を行います。
- ・ 本を中心とした多種多様な情報が集まっている図書館の強みを生かし、本と、関連する情報とを組み合わせたワンストップで必要な情報が入手できる棚づくりに力を入れます。
- ・ 地域の課題解決に役立つような、市民のニーズに応じた様々な企画事業を実施します。
- ・ 市内の人材や機関等との関係性を構築し、図書館だけでは解決できない課題に対して、必要とする人と機関等をつないで、解決に役立つ仲立ち（レフェラルサービス）を行います。

成果指標

指 標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
講座参加者の満足度（％）※ ¹	-	増加	増加	増加
調べもので図書館を利用した市民の割合（％）※ ²	32.2	33.0	34.0	35.0

※¹：講座参加者へのアンケートによる満足度（講座ごと）

※²：抽出市民アンケートにより調べもので図書館を利用したことがある市民の割合（3年ごと）

具体的な取組

取組 1 個人・地域の課題解決につなげる取組

- ・子育て、シニア、ビジネス、医療健康情報等、特に暮らしに直結する分野を中心に、図書館職員による各サービスを推進するためのチーム体制を構築
- ・分野ごとの情報収集や発信、コーナーの充実、関係機関との協力体制づくり、講座などの開催
- ・地域課題の解決に向けたレファレンスサービスの強化
- ・地域課題解決に取り組む市民団体と連携した講座の開催
- ・地域と連携した地域文化や歴史に関する情報を収集・発信
- ・雑誌広告制度を活用し、市内企業や事業者の情報発信に貢献

取組 2 他機関との連携による補完体制づくりと事業展開

- ・レフェラルサービスの体制づくり（市内博物館、県内学術機関等）
- ・専門家の協力を得た各種相談会や講座の実施
- ・農業支援の充実
- ・他部署や専門機関と連携した資料の選定方法の研究

取組 3 情報提供による課題の掘り起こし

- ・他部署が実施している事業の関連書籍を収集、テーマボックスを展開
- ・行政情報、地域課題に関連したテーマ展示、情報発信などの実施

方向性 2

すべての市民に情報探索・活用の支援を行います。

重点事項

- ・子どもの学びを支援するため、調べる楽しさや探究心を育むための取組を展開します。
- ・市民が自ら情報にたどり着くための手助けとして情報探索支援ツールの作成を進め、公開します。
- ・講座などにより、それぞれに合った図書館活用の促進や、情報収集のコツ・情報を活用する力を高められる取組を行います。

成果指標

指 標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
図書館活用講座の実施回数（回）	1	4	4	4
図書館活用講座の参加人数（人）	6	50	50	50
市民に向けた情報探索支援ツールの作成件数（件）※1	5	5	5	5

※1：図書館での調べものを手助けするツールの作成件数

具体的な取組

取組1 子どもの探究学習の支援

- ・ 探究学習、自由研究に役立つ資料の収集・提供、支援事業実施
- ・ 本やウェブ上の情報を使った調べ方講座、情報活用講座の開催 **新規**
- ・ 高校生向け図書館活用講座の開催
- ・ 図書館の見学や職場体験の積極的な受入れ

取組2 市民の情報活用支援

- ・ 対象や世代に合わせた図書館活用講座の開催
- ・ 情報リテラシー講座など、情報活用能力を高める取組の実施 **新規**
- ・ 商用データベースの使い方・調べ方の紹介や活用講座の開催

取組3 市民自らが情報収集をするための支援

- ・ 知りたい各分野の資料だけでなく、関連機関、相談窓口などをまとめた情報探索支援ツール（パスファインダー^{注17)}等）の作成、公開
- ・ 図書館ホームページなどでの信頼性の高いウェブサイトの紹介
- ・ 国立国会図書館など他機関で公開されているデジタル化資料が閲覧できる環境の提供

注17) パスファインダー：知りたいことがあるとき、どのように資料を探したらよいかの手引き

柱Ⅲ 挑戦し進化する

方向性

1

社会変化に対応しうる新たな図書館サービスの創出に挑戦していきます。

重点事項

- ・社会変化などにより新たに生じた課題に対して図書館として取り組むべきことを検討し続けます。
- ・分館機能を生かすことで、その地域独自のニーズを把握し、必要とされる情報を市民に提供するとともに、新たな図書館サービスの創出に挑戦します。
- ・利用者へのサービスを向上させるために、図書館システムの改善やサービスのDX化を推進、検証していきます。
- ・自宅にいながら読書や図書館サービスを楽しむような取組や非来館型サービスの導入を研究します。

成果指標

指 標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
マスメディアに取り上げられた回数 (回)	204	200	200	200
公民館や地域と連携した企画事業実施 回数 (回)	30	35	35	35
公民館や地域と連携した企画事業実施 により初めて来館した人数 (人)	-	45	45	45

具体的な取組

取組 1 社会的ニーズに対応する取組

- ・子どもたちへのデジタル・シティズンシップ教育^{注18)}の促進 **新規**
- ・学校図書館と連携した子どもの読書離れ、活字離れに対する取組の強化
- ・塩尻市を取り巻く課題に対し、市の担当部署と連携した図書館サービスを研究、実施
- ・分館機能を生かした、地域や社会での交流を促す取組の研究
- ・タブレット端末など読書や情報保障に必要な機器の活用、貸出の研究 **新規**

取組 2 デジタル推進による利用者サービスの向上

- ・利用者サービス向上のためのシステム改善
- ・予約システムの利便性を向上
- ・オンラインレファレンスの利用促進
- ・対象に合わせたオンライン講座の開催
- ・電子図書館の利用促進
- ・生成AIなどのデジタル技術を活用した利用案内やレファレンスの研究 **新規**
- ・利用カードのデジタル化 **新規**
- ・オンライン利用登録申請の導入 **新規**
- ・スマートデバイスの活用と付随するコンテンツの提供、実施、検証 **新規**
- ・オーディオブックの導入 **新規**

取組 3 ICT活用による、よりよいサービスのための業務効率化

- ・SNSを活用した効果的な図書館広報と情報発信の再検討、質の向上
- ・新たな広報や情報発信ツールの効果を検証
- ・DX技術を活用した業務の効率化の推進

注18) デジタル・シティズンシップ教育：優れたデジタル市民になるために、必要な能力を身につけることを目的とした教育

方向性 2 市民や様々な団体・機関と積極的に連携することで、新たな価値を生み出し、市民に提供します。

重点事項

- ・変化する市民や地域のニーズに対応するために、図書館の外とつながりネットワークを広げます。
- ・様々な団体・機関等と連携することで図書館単独では成し得ない、新たな価値を生み出すサービスや相乗効果を得られる事業展開を行い、市民に提供します。
- ・支所、公民館に併設されている分館の利点を活かし、広く市民の声を聞き、地域に根差した図書館サービスを展開します。
- ・地域で活動する人や団体とつながり、地域の課題解決に貢献できる取組を目指します。

成果指標

指 標	2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
他機関と連携し行った展示・テーマブックス・講座の開催回数（回）	128	120	120	120
新たに連携した機関や団体数（件）	1	2	2	2

具体的な取組

取組 1 地域との連携による取組

- ・市内書店組合と連携した、本の紹介紙の発行や企画事業の継続
- ・市内博物館のデジタルアーカイブ^{注19)} 化事業への参画 **新規**
- ・市内の商店街活性化に貢献する取組を研究、実施
- ・地元企業と連携した情報発信の仕組みづくり
- ・地域産業の発展に貢献する取組を研究し、実施

取組 2 連携による図書館サービスの拡充

- ・庁内との連携体制を確立、強化
- ・子どもに関わる機関との連携推進、子どもに向けたサービスの充実
- ・図書館同盟^{注20)} 締結館との交流によるサービスの向上

注19) デジタルアーカイブ：有形・無形の文化財をデジタル情報として記録し、劣化なく永久保存するとともに、ネットワークなどを用いて提供すること

注20) 図書館同盟：2019年に大和市、岐阜市と互いの持つノウハウやアイデアにより連携し、図書館の運営や読書活動の推進を目的に「図書館の連携・協力に関する同盟」を締結した

3 成果指標一覧

【基本機能/サービス基盤】

基本機能/サービス基盤							
機能		成果指標		2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
1	多様な資料の収集、提供、保存と地域資料の充実	1	市民1人あたりの貸出冊数(冊)	9.8	10.0	10.0	10.0
		2	市民の実貸出利用率(%)	14.3	16.2	18.1	20.0
2	調査や相談、情報提供支援の強化と専門性の向上	3	レファレンスの受付件数(件)	1,987	2,500	2,500	2,500
		4	レファレンス満足度(%)	97.6	増加	増加	増加
		5	データベース利用件数(件)	489	559	630	700
		6	職員研修機会の提供回数(件)	5	10	10	10
3	すべての市民に対して図書館サービスを提供する体制づくり	7	一度でも図書館を利用した市民の割合(%)	71.9	76.3	80.6	85.0
		8	アウトリーチサービスの回数(回)	147	200	200	200
		9	図書館の利用環境が整っていると感じる市民の割合(%)	87.6	増加	増加	増加

【3つの柱】

柱Ⅰ 読書により学びと交流が広がる							
方向性		成果指標		2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
1	すべての市民が読書に親しみ、知的好奇心を満たせる取組を行います	10	市民の図書館利用登録率(%)	39.5	43.0	46.5	50.0
		11	読書が「好き」「とても好き」と感じる市民の割合(%)	47.2	48.1	49.1	50.0
2	地域や家庭など、一人ひとりに合わせた活躍の機会を提供・応援するとともに、交流が生まれるきっかけづくりを行います。	12	市民の活動の場の提供回数(回)	253	259	264	270

柱Ⅱ 多彩な暮らしを支える							
方向性		成果指標		2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
1	暮らしや趣味、仕事、地域の課題に役立つ幅広い情報を発信します。	13	講座参加者の満足度（％）	-	増加	増加	増加
		14	調べもので図書館を利用した市民の割合（％）	32.2	33.0	34.0	35.0
2	すべての市民に情報探索・活用の支援を行います。	15	図書館活用講座の実施回数（回）	1	4	4	4
		16	図書館活用講座の参加人数（人）	6	50	50	50
		17	情報探索支援ツールの作成件数（件）	5	5	5	5

柱Ⅲ 挑戦し進化する							
方向性		成果指標		2022 実績	2026 目標	2029 目標	2032 目標
1	社会変化に対応しうる新たな図書館サービスの創出に挑戦していきます。	18	マスメディアに取り上げられた回数（回）	204	200	200	200
		19	公民館や地域と連携した企画事業実施回数（回）	30	35	35	35
		20	公民館や地域と連携した企画事業で初めて来館した人数（人）	-	45	45	45
2	市民や様々な団体・機関と積極的に連携することで、新たな価値を生み出し、市民に提供します。	21	他機関と連携し行った展示・テーマブックス・講座の開催回数(回)	128	120	120	120
		22	新たに連携した機関や団体数（件）	1	2	2	2

資料編

- 第2次塩尻市立図書館サービス計画策定の経過
- 第2次塩尻市立図書館サービス計画策定に向けたアンケート調査
 - ・集計結果
 - ・分析結果
- パブリックコメントの結果

第2次塩尻市立図書館サービス計画の策定の経過

令和4年4月25日	第1回計画策定会議
令和4年7月25日	第2回計画策定会議
令和4年8月5日	第3回計画策定会議
令和4年9月1日	第4回計画策定会議
令和4年9月2日	第5回計画策定会議
令和4年9月26日	第6回計画策定会議
令和4年10月6日	第7回計画策定会議
令和4年10月15日	第8回計画策定会議
令和4年10月21日	第9回計画策定会議
令和4年11月22日	第10回計画策定会議
令和4年11月29日	第11回計画策定会議
令和4年12月11日	第12回計画策定会議
令和4年12月16日	第13回計画策定会議
令和4年12月20日	図書館協議会
令和5年1月26日	アンケート発送・受付開始
令和5年2月10日	図書館来館者向けアンケート開始
令和5年3月10日	アンケート受付終了
令和5年6月6日	職員座談会「これからの図書館運営について」(講師： 常世田 良氏)
令和5年6月13日	第14回計画策定会議
令和5年7月3日	図書館協議会
令和5年7月10日	第15回計画策定会議
令和5年7月14日	第16回計画策定会議
令和5年8月24日	第17回計画策定会議
令和5年8月28日	図書館経営についての職員研修会・ワークショップ (講師：嶋田 学氏)
令和5年9月19日	第18回計画策定会議
令和5年9月22日	第19回計画策定会議
令和5年11月2日	第20回計画策定会議

令和5年11月6日	第21回計画策定会議
令和5年11月14日	第22回計画策定会議
令和5年11月17日	第23回計画策定会議
令和5年11月20日	第24回計画策定会議
令和5年11月21日	第25回計画策定会議
令和5年11月28日	第26回計画策定会議
令和5年12月1日	第27回計画策定会議
令和5年12月5日	図書館協議会
令和5年12月15日	第28回計画策定会議
令和5年12月22日	政策調整プロジェクト会議
令和6年1月9日	第29回計画策定会議
令和6年1月18日	庁議
令和6年1月26日	第30回計画策定会議
令和6年2月1日	パブリックコメント開始
令和6年2月1日	第31回計画策定会議
令和6年2月6日	第32回計画策定会議
令和6年2月9日	第33回計画策定会議
令和6年2月13日	第34回計画策定会議
令和6年2月16日	第35回計画策定会議
令和6年2月21日	塩尻市教育委員会協議会
令和6年3月1日	パブリックコメント終了
令和6年3月7日	図書館協議会
令和6年3月8日	第36回計画策定会議
令和6年3月21日	定例教育委員会

第2次塩尻市立図書館サービス計画策定に向けたアンケート調査

第2次サービス計画策定にあたり、今までの塩尻市立図書館のサービスが市民にとってどうだったかの評価と、これから必要とされる図書館サービスへの意見や要望について無作為抽出で対象となった市民（以下、「抽出市民」という。）と図書館利用者にアンケート調査を実施しました。

アンケートの実施内容

○無作為抽出による市民アンケート

実施 2023年1月26日（木）発送～3月10日（金）

対象 18歳以上の塩尻市民から無作為に抽出した1,200人

方法 アンケートを郵送し、返信用封筒で回収又はWEBで回答

◇集計結果

回答 415件（web回答 97件、郵送回答 318件）

○図書館来館者アンケート

実施〈本館〉 2023年2月10日（金）～3月10日（金）

〈分館〉 2023年2月10日（金）～3月10日（金）

対象 図書館に来館した利用者（市内外問わない）

方法 アンケート用紙を渡し、記入後に回収BOXで回収

◇集計結果

回答〈本館〉 316件

〈分館〉 239件

本館、分館集計・・・アンケート集計期間に図書館利用している人の意見
抽出市民・・・塩尻市全市民の意見（推測統計）

◆集計結果◆

抽出市民（回答者 406人）

問1 あなた自身についておたずねします。

（年齢）

	年齢	回答数	割合
1	10代	2	0.5%
2	20代	23	5.7%
3	30代	39	9.7%
4	40代	62	15.5%
5	50代	73	18.2%
6	60代	81	20.2%
7	70代	76	19.0%
8	80代以上	45	11.2%
	合計	401	100.0%

（性別）

	性別	回答数	割合
1	男	160	39.4%
2	女	204	50.2%
3	無回答	42	10.3%
	合計	406	100.0%

（お住いの地区）

	地区	回答数	割合
1	大門	59	14.5%
2	塩尻東	39	9.6%
3	片丘	25	6.2%
4	高出	35	8.6%
5	広丘	88	21.7%
6	吉田	57	14.0%
7	洗馬	34	8.4%
8	宗賀	34	8.4%
9	北小野	13	3.2%
10	櫛川	16	3.9%
11	市外	6	1.5%
	合計	406	100.0%

（職業）

	職業	回答数	割合
1	農・林・漁業	12	5.4%
2	建設・製造業	13	5.8%
3	通信・運輸業	3	1.3%
4	卸売・小売業	7	3.1%
5	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%
6	金融・不動産業	4	1.8%
7	宿泊業、飲食サービス業	8	3.6%
8	学術研究、専門・技術サービス業	2	0.9%
9	複合サービス事業（郵便局・協働組合）	2	0.9%
10	生活関連サービス業、娯楽業（洗濯業、理美容業、旅行業、フィットネスクラブ等）	5	2.2%
11	教育・医療・福祉	33	14.7%
12	上記以外のサービス業	7	3.1%
13	公務員・団体職員	30	13.4%
14	家事専業	52	23.2%
15	学生	26	11.6%
16	その他	20	8.9%
	合計	224	100.0%

（市内居住年数）

	年数	回答数	割合
1	1年～5年	37	11.9%
2	5年以上	269	86.2%
3	6ヶ月～1年	2	0.6%
4	6ヶ月未満	4	1.3%
	合計	312	100.0%

(読書傾向：本を読むことは好きですか)

	読書傾向	回答数	割合
1	とても好き	52	12.8%
2	好き	134	33.0%
3	普通	192	47.3%
4	嫌い	20	4.9%
5	とても嫌い	2	0.5%
6	無回答	6	1.5%
	合計	406	100.0%

(塩尻市立図書館の利用頻度)

	頻度	回答数	割合
1	ほとんど毎日	0	0.0%
2	週に1~2回	17	4.2%
3	月に1~2回	75	18.6%
4	2~3か月に1回	45	11.2%
5	半年~1年に1回	35	8.7%
6	過去に利用したことがある	115	28.5%
7	利用したことがない	116	28.8%
	合計	403	100.0%

■ 図書館利用者

【問2】塩尻市立図書館についておたずねします。

1 利用したことがある図書館に○をしてください。そのうち一番利用する図書館を教えてください。

(利用したことがある館) (n=289)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	265	91.7%
2	広丘図書館(えんてらす)	98	33.9%
3	塩尻東分館	27	9.3%
4	片丘分館	14	4.8%
5	吉田分館	29	10.0%
6	洗馬分館	14	4.8%
7	宗賀分館	7	2.4%
8	北小野分館	7	2.4%
9	檜川分館	5	1.7%
	合計	466	

(一番利用する館)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	130	76.5%
2	広丘図書館(えんてらす)	28	16.5%
3	塩尻東分館	1	0.6%
4	片丘分館	2	1.2%
5	吉田分館	3	1.8%
6	洗馬分館	3	1.8%
7	宗賀分館	1	0.6%
8	北小野分館	1	0.6%
9	檜川分館	1	0.6%
	合計	170	100.0%

(A-2) 図書館の利用目的すべてに○をしてください。(n=289)

	利用目的	回答数	割合
1	本、雑誌を借りるため	217	75.1%
2	CD、DVDを借りるため	64	22.1%
3	本や雑誌、新聞を読むため	100	34.6%
4	調べ物をするため	93	32.2%
5	勉強・学習をするため	41	14.2%
6	展示をみるため	39	13.5%
7	子どもの利用のつきそい	53	18.3%
8	各種講座、イベントに参加するため	44	15.2%
9	その他	9	3.1%
	合計	660	

(「その他」の回答内容)

- ・イベント開催
- ・インターネットの利用 3人
- ・どんな図書館か見に行った
- ・新刊紹介コーナーを見るため
- ・孫に借りてきてもらう
- ・対面朗読室を借りるため
- ・直接図書館に行かない、借りてきてもらう

(A-3) 図書館でのサービスや職員の対応等の満足度について、あてはまる箇所に○をしてください。
 また最も満足しているサービスと最も不満なサービスの番号を選び、その理由を教えてください。

(本、雑誌の貸出)

		回答数	割合
1	満足	187	68.8%
2	やや満足	63	23.2%
3	やや不満	2	0.7%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	16	5.9%
6	知らない・わからない	3	1.1%
	合計	272	100.0%

(CD、DVDの貸出)

		回答数	割合
1	満足	65	27.1%
2	やや満足	44	18.3%
3	やや不満	13	5.4%
4	不満	3	1.3%
5	利用したことがない	106	44.2%
6	知らない・わからない	9	3.8%
	合計	240	100.0%

(新聞の閲覧)

		回答数	割合
1	満足	76	32.3%
2	やや満足	42	17.9%
3	やや不満	8	3.4%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	99	42.1%
6	知らない・わからない	9	3.8%
	合計	235	100.0%

(本の予約、リクエスト(購入希望依頼))

		回答数	割合
1	満足	84	34.0%
2	やや満足	52	21.1%
3	やや不満	9	3.6%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	93	37.7%
6	知らない・わからない	9	3.6%
	合計	247	100.0%

(複写サービス)

		回答数	割合
1	満足	47	19.9%
2	やや満足	31	13.1%
3	やや不満	6	2.5%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	136	57.6%
6	知らない・わからない	15	6.4%
	合計	236	100.0%

(調査・閲覧サービス)

		回答数	割合
1	満足	93	38.3%
2	やや満足	71	29.2%
3	やや不満	9	3.7%
4	不満	2	0.8%
5	利用したことがない	52	21.4%
6	知らない・わからない	16	6.6%
	合計	243	100.0%

(職員への声のかけやすさ)

		回答数	割合
1	満足	158	60.3%
2	やや満足	70	26.7%
3	やや不満	13	5.0%
4	不満	2	0.8%
5	利用したことがない	12	4.6%
6	知らない・わからない	7	2.7%
	合計	262	100.0%

(窓口対応)

		回答数	割合
1	満足	175	66.3%
2	やや満足	67	25.4%
3	やや不満	6	2.3%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	9	3.4%
6	知らない・わからない	6	2.3%
	合計	264	100.0%

(インターネットからの本の予約)

		回答数	割合
1	満足	58	24.7%
2	やや満足	28	11.9%
3	やや不満	6	2.6%
4	不満	2	0.9%
5	利用したことがない	124	52.8%
6	知らない・わからない	17	7.2%
	合計	235	100.0%

(地域資料の収集・提供)

		回答数	割合
1	満足	41	17.5%
2	やや満足	44	18.8%
3	やや不満	5	2.1%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	123	52.6%
6	知らない・わからない	20	8.5%
	合計	234	100.0%

(イベントやテーマに合わせた特集棚)

		回答数	割合
1	満足	58	24.9%
2	やや満足	57	24.5%
3	やや不満	6	2.6%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	88	37.8%
6	知らない・わからない	24	10.3%
	合計	233	100.0%

(分館での本の受け取り、返却ができるサービス)

		回答数	割合
1	満足	111	44.6%
2	やや満足	38	15.3%
3	やや不満	4	1.6%
4	不満	2	0.8%
5	利用したことがない	78	31.3%
6	知らない・わからない	16	6.4%
	合計	249	100.0%

(入手困難な本の取り寄せ(相互貸借))

		回答数	割合
1	満足	52	21.8%
2	やや満足	31	13.0%
3	やや不満	5	2.1%
4	不満	2	0.8%
5	利用したことがない	125	52.3%
6	知らない・わからない	24	10.0%
	合計	239	100.0%

(館内のPC端末の利用(インターネットの閲覧))

		回答数	割合
1	満足	57	24.1%
2	やや満足	27	11.4%
3	やや不満	12	5.1%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	120	50.6%
6	知らない・わからない	20	8.4%
	合計	237	100.0%

(商用データベースを使った調べ物)

		回答数	割合
1	満足	30	13.0%
2	やや満足	21	9.1%
3	やや不満	4	1.7%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	149	64.5%
6	知らない・わからない	26	11.3%
	合計	231	100.0%

(企画展やイベントなどの企画事業)

		回答数	割合
1	満足	60	25.4%
2	やや満足	55	23.3%
3	やや不満	9	3.8%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	87	36.9%
6	知らない・わからない	25	10.6%
	合計	236	100.0%

(広報誌や HP、SNS を利用した情報発信)

		回答数	割合
1	満足	39	16.9%
2	やや満足	44	19.0%
3	やや不満	8	3.5%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	107	46.3%
6	知らない・わからない	33	14.3%
	合計	231	100.0%

(一番満足なサービス)

		回答数	割合
1	本・雑誌の貸出	97	46.2%
2	CD、DVD の貸出	3	1.4%
3	新聞の閲覧	5	2.4%
4	本の予約やリクエスト(購入希望 依頼)	11	5.2%
5	図書館の本の複写サービス	0	0.0%
6	図書館内の調査・閲覧スペース	13	6.2%
7	職員への声のかけやすさ(問い合 わせのしやすさ)	18	8.6%
8	職員の窓口対応	19	9.0%
9	インターネットからの本の予約	14	6.7%
10	長野県や塩尻市に関する地域資 料の収集・提供	1	0.5%
11	イベントやテーマに合わせた特 集棚(テーマボックス)	1	0.5%
12	近くの分館で本の受け取り、返却 ができるサービス	19	9.0%
13	入手困難な本の市外図書館から の取り寄せ(相互貸借)	1	0.5%
14	館内の PC 端末の利用(インター ネットの閲覧)	2	1.0%
15	商用データベースを使った調べ物	0	0.0%
16	企画展やイベントなどの企画事業	5	2.4%
17	広報紙やホームページ、SNS を 利用した情報発信	1	0.5%
	合計	210	100.0%

(一番不満なサービス)

		回答数	割合
1	本・雑誌の貸出	5	4.2%
2	CD、DVD の貸出	20	16.9%
3	新聞の閲覧	8	6.8%
4	本の予約やリクエスト(購入希望 依頼)	10	8.5%
5	図書館の本の複写サービス	2	1.7%
6	図書館内の調査・閲覧スペース	6	5.1%
7	職員への声のかけやすさ(問い合 わせのしやすさ)	5	4.2%
8	職員の窓口対応	2	1.7%
9	インターネットからの本の予約	11	9.3%
10	長野県や塩尻市に関する地域資 料の収集・提供	0	0.0%
11	イベントやテーマに合わせた特 集棚(テーマボックス)	2	1.7%
12	近くの分館で本の受け取り、返却 ができるサービス	3	2.5%
13	入手困難な本の市外図書館から の取り寄せ(相互貸借)	5	4.2%
14	館内の PC 端末の利用(インター ネットの閲覧)	10	8.5%
15	商用データベースを使った調べ物	7	5.9%
16	企画展やイベントなどの企画事業	5	4.2%
17	広報紙やホームページ、SNS を 利用した情報発信	17	14.4%
	合計	118	100.0%

(A-4) 図書館では職員による本や情報を探す手伝いをするレファレンスサービスをおこなっています。このサービスを知っていますか。また、利用について考えを教えてください。

		回答数	割合
1	知っている	96	34.7%
2	知らない	181	65.3%
	合計	277	100.0%

(利用について：知っている人)

		回答数	割合
1	利用したことがある	47	49.0%
2	利用したいと思う	29	30.2%
3	利用したくない	1	1.0%
4	わからない	15	15.6%
	合計	92	95.8%

※「知っている」と回答した人（96人）に占める割合

(利用について：知らない人)

		回答数	割合
1	利用したいと思う	73	40.3%
2	利用したくない	9	5.0%
3	わからない	81	44.8%
	合計	163	90.1%

※「知らない」と回答した人（181人）に占める割合

(A-4-1) 上の質問で「利用したことがある」を選択した人におたずねします。利用した時の満足度について、下の表のあてはまる箇所に○をしてください。

※レファレンス満足度の割合は「利用したことがある」と回答した人（47人）に占める割合

(知りたいことが提供されたか)

		回答数	割合
1	満足	31	66.0%
2	やや満足	9	19.1%
3	やや不満	3	6.4%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	43	91.5%

(信頼性の高い回答だったか)

		回答数	割合
1	満足	28	59.6%
2	やや満足	6	12.8%
3	やや不満	4	8.5%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	38	80.9%

(十分な資料がそろっていたか)

		回答数	割合
1	満足	18	38.3%
2	やや満足	6	12.8%
3	やや不満	10	21.3%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	4	8.5%
	合計	38	80.9%

(気軽に質問できたか)

		回答数	割合
1	満足	38	80.9%
2	やや満足	6	12.8%
3	やや不満	1	2.1%
4	不満	1	2.1%
5	わからない	0	0.0%
	合計	46	97.9%

(わかりやすい回答だったか)

		回答数	割合
1	満足	35	74.5%
2	やや満足	7	14.9%
3	やや不満	2	4.3%
4	不満	1	2.1%
5	わからない	0	0.0%
	合計	45	95.7%

(対応は親切だったか)

		回答数	割合
1	満足	35	74.5%
2	やや満足	6	12.8%
3	やや不満	0	0.0%
4	不満	1	2.1%
5	わからない	0	0.0%
	合計	42	89.4%

(専門性は発揮されていたか)

		回答数	割合
1	満足	20	42.6%
2	やや満足	8	17.0%
3	やや不満	4	8.5%
4	不満	1	2.1%
5	わからない	6	12.8%
	合計	39	83.0%

(回答までの時間)

		回答数	割合
1	満足	27	57.4%
2	やや満足	10	21.3%
3	やや不満	1	2.1%
4	不満	1	2.1%
5	わからない	0	0.0%
	合計	39	83.0%

(レファレンスサービス全体の満足度)

		回答数	割合
1	満足	28	59.6%
2	やや満足	13	27.7%
3	やや不満	1	2.1%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	42	89.4%

(A-5) 図書館の総合満足度を教えてください。

		回答数	割合
1	満足	115	46.9%
2	やや満足	78	31.8%
3	普通	41	16.7%
4	やや不満	7	2.9%
5	不満	4	1.6%
	合計	245	100.0%

■ 図書館未利用者

アンケート回答者のうち該当は 116 人

【問 2】 塩尻市立図書館についておたずねします。

(B-1) 図書館を利用したいと思いますか。

		回答数	割合
1	利用したい	28	24.8%
2	どちらでもない	76	67.3%
3	利用したくない	9	8.0%
	合計	113	100.0%

(B-2) 利用しない理由について、あなたの考えに近いものすべてに○をしてください。(n = 110)

		回答数	割合
1	利用する必要がない・興味がない	44	40.0%
2	本や雑誌・新聞は読まない	4	3.6%
3	本や雑誌は購入する	70	63.6%
4	電子書籍やウェブサイトで情報を得る	25	22.7%
5	サービスの内容がわからない	26	23.6%
6	利用方法がわからない	33	30.0%
7	場所がわからない	7	6.4%
8	図書館の雰囲気が好きではない(静か、堅苦しい)	2	1.8%
9	図書館に魅力を感じない	7	6.4%
10	借りても返却するのが面倒	49	44.5%
11	その他	43	39.1%
	合計	310	

(「その他」の回答内容)

- ・忙しい、時間がない 9人
- ・場所が遠い 3人
- ・出かけるのが困難 3人
- ・病気や体調不良のため利用できない 3人
- ・駐車場が不便 2人
- ・引っ越してきたばかり 2人
- ・他市の図書館を利用していたから

(B-3) どのような図書館であれば利用したいと思いますか。あなたの考えに近いものすべてに○をしてください。(n=111)

		回答数	割合
1	あることを知らなかったため、場所がわかれば利用したい	4	3.6%
2	自宅等から近ければ利用したい	40	36.0%
3	利用する時間があれば利用したい	43	38.7%
4	読みたい本や雑誌があれば利用したい	35	31.5%
5	本がを見つけやすければ利用したい	16	14.4%
6	移動図書館などで身近に来てくれれば利用したい	10	9.0%
7	気軽に利用できる雰囲気であれば利用したい	14	12.6%
8	子どもが騒いだりしてもよければ利用したい	4	3.6%
9	図書館に行かなくても、サービスが受けられるなら利用したい	13	11.7%
10	開館日・開館時間が都合に合えば利用したい	12	10.8%
11	利用しない	20	18.0%
12	その他	6	5.4%
	合計	217	

(「その他」の回答内容)

- ・えんてらすには図書館があるが、利用していない。
- ・高齢のため。
- ・他にやることが多く、ゆっくり読書をする間がない。支所にあることは知っているが…。一日専念して読書できる時間もない。
- ・調べたい事があれば利用したい。
- ・必要を感じない。
- ・本屋さんで事足りています。

(B-4) 塩尻市立図書館でおこなっている次のサービスのうち、知っているものすべてに○をしてください。(n=98)

		回答数	割合
1	本の貸出ができる	96	98.0%
2	新聞の閲覧ができる	40	40.8%
3	雑誌の閲覧・貸出ができる	33	33.7%
4	本の子約やリクエスト（購入希望依頼）ができる	14	14.3%
5	CD、DVDの貸出ができる	14	14.3%
6	図書館の本の複写ができる（著作権の範囲内）	6	6.1%
7	インターネットで本の子約ができる	5	5.1%
8	イベントやテーマに合わせた本の特集棚をつくっている	6	6.1%
9	子約した本を近くの分館で受け取り、返却ができるサービスをおこなっている	7	7.1%
10	図書館で不要になった本を市民に提供するリサイクルを開催している	3	3.1%
11	入手困難な本を市外の図書館から取り寄せることができる	1	1.0%
12	インターネットの利用（閲覧）ができる	11	11.2%
13	商用データベース（新聞記事、雑誌記事、法律、事典、農業など）で調べ物ができる	8	8.2%
14	地域や公共施設、学校などを対象に本を貸し出す団体貸出をおこなっている	3	3.1%
15	展示や講演会、イベントなどの企画事業をおこなっている	9	9.2%
16	広報紙やホームページ、SNSを利用した情報発信をおこなっている	10	10.2%
	合計	266	

(B-5) 図書館では、利用者が知りたい情報を本や信頼性の高いウェブサイトから見つけ出し提供をする「レファレンスサービス」をおこなっています。このサービスを利用したいと思いますか。

		回答数	割合
1	利用したい	3	2.8%
2	必要があれば利用したい	41	37.6%
3	どちらでもない	46	42.2%
4	利用したくない	2	1.8%
5	利用する必要がない	17	15.6%
	合計	109	100.0%

(B-6) 上の質問で「利用したくない」「利用する必要がない」に○をした人におたずねします。あなたの考えに近いものすべてに○をしてください。

		回答数	割合
1	自分で調べられるので不要	8	42.1%
2	本よりネット情報の方が知りたいことがわかる	2	10.5%
3	知りたい情報がない	4	21.1%
4	質問方法がわからない	3	15.8%
5	どんな質問をしてよいかわからない	6	31.6%
6	個人情報を守られるか心配	2	10.5%
7	その他	0	0.0%
	合計	25	131.6%

※割合は「利用したくない」「利用する必要がない」と回答した人（19人）に占める割合

【問3】塩尻市立図書館でおこなっている取り組みについておたずねします。

(1)【資料収集・提供】図書館で充実してほしいものに○をしてください。(○は3つまで) (n = 365)

		回答数	割合
1	新しく刊行された本	171	46.8%
2	趣味・実用書	160	43.8%
3	文芸書	30	8.2%
4	新しい雑誌	93	25.5%
5	新聞	10	2.7%
6	子ども向けの本	47	12.9%
7	青少年向けの本	6	1.6%
8	郷土・地域関連資料	43	11.8%
9	専門書 ※希望の分野をお答えください。	107	29.3%
10	CD、DVDなどの視聴覚資料	48	13.2%
11	大活字本（大きな文字で書かれた本）	17	4.7%
12	事典、辞書などの参考図書	10	2.7%
13	資格取得のための参考書	38	10.4%
14	資格取得のための問題集	26	7.1%
15	外国語の本、雑誌、新聞	24	6.6%
16	点字の本	3	0.8%
17	録音図書	3	0.8%
18	商用データベースの種類 ※ご希望を回答ください。	2	0.5%
19	その他	19	5.2%
	合計	857	

(「その他」の回答内容)

- ・楽譜
- ・株
- ・写真集
- ・漫画
- ・料理の本
- ・歴史書(日本、世界)
- ・農業
- ・郷土の政治、歴史の経過発展等
- ・自然素材にこだわったクラフトやコスメなどのレシピ本、パーマカルチャー関連の本
- ・雑誌和楽・着物サロンを入れて欲しい
- ・最新の旅行関係雑誌等
- ・机の個数
- ・聴覚障がいの方へのアイテム
- ・置かれている本が有効かを、借りた人から聞いても良いと思う。

〔専門書〕と回答した人：どんな分野をご希望ですか) (n = 130)

		回答数	割合
1	医療、病気、健康	63	48.5%
2	福祉、介護	30	23.1%
3	法律、判例	16	12.3%
4	会社、業界、経済情報	21	16.2%
5	育児、子育て	20	15.4%
6	その他	23	17.7%
	合計	173	

〔その他〕の回答内容)

- ・ IT 関係
- ・ 園芸
- ・ 映画関係
- ・ 外国や国内の旅案内 (古いものが置かれている)
- ・ 外国文学関係
- ・ 電気、電子
- ・ 学問の歴史宗教
- ・ IT 技術トレンドに追従したコンテンツの拡充
- ・ 花の作り方
- ・ 写真集
- ・ 洋書 (特に絵本)
- ・ 技術系
- ・ 金融の正しい知識
- ・ 地図帳
- ・ 絵画集
- ・ 観光関連の本 (るるぶなど)
- ・ 工芸に関する書物
- ・ 工学系
- ・ 金融
- ・ 山岳書
- ・ 言語学系
- ・ 工学書
- ・ 経済学

(2) 【イベント】 次の項目のうち、参加したいイベントすべてに○をしてください。(n = 333)

		回答数	割合
1	作家による講演会	150	45.0%
2	作家以外の著名人による講演会	115	34.5%
3	文芸イベント (講演会以外)	41	12.3%
4	図書館の利活用講座	40	12.0%
5	本や情報の調べ方講座	36	10.8%
6	参加者同士が交流できるイベント	40	12.0%
7	地域や地域資料に関連するイベント	61	18.3%
8	音楽や朗読とコラボしたイベント	100	30.0%
9	おはなし会や読み聞かせイベント (大人に向けたもの)	57	17.1%
10	その他	23	6.9%
	合計	663	

〔その他〕の回答内容)

- ・ ビブリオバトル
- ・ 山岳関係のイベント
- ・ 一人では出かける事が出来ない
- ・ 子ども、シニア以外のイベント
- ・ 無い、体調不良で参加出来ない
- ・ 介護の現場で長い間実践されてきた方の講演をお願いしたいです。ポイントは”実践されている方”の講演。
- ・ ニッチな人の講演会を誘致する仕組みみたいなのがあったら嬉しいです。クラファン的な仕組みで。あとは映像作品の上映会とか
- ・ 写真展等
- ・ 手話に関わるイベント
- ・ 高齢で参加不能
- ・ 特になし 10人
- ・ 語り手として参加したい

(3) 塩尻市立図書館では Facebook、Instagram などの SNS を活用して情報を発信しています。あなたが知りたいと思う情報すべてに○をしてください。(n = 330)

		回答数	割合
1	新着本の情報	188	57.0%
2	イベント情報	161	48.8%
3	図書館の混雑状況や開館状況について	104	31.5%
4	おすすめ本の紹介	171	51.8%
5	職員や図書館のこぼれ話	66	20.0%
6	図書館の利活用情報	44	13.3%
7	その他	13	3.9%
	合計	747	

(「その他」の回答内容)

- ・ SNS で情報収集していない
- ・ SNS を使っていない 4人
- ・ ネットでの簡単検索 (少量単語でも候補が出る)
- ・ わからない
- ・ 高齢者には SNS は少し難しい。まずは SNS の使い方の講座があるといいのでは？
- ・ 視覚障害者のためのサービス
- ・ 電子化して WEB で図書が読めるといい。
- ・ 特になし 3人

(4) 図書館の情報を得るツールとして有効だと思うツールすべてに○をしてください。(n = 344)

		回答数	割合
1	Facebook	53	15.4%
2	Twitter	66	19.2%
3	Instagram	93	27.0%
4	LINE	133	38.7%
5	図書館ホームページ	195	56.7%
6	メールマガジン	24	7.0%
7	市ホームページ	105	30.5%
8	広報しおじり	190	55.2%
9	その他	5	1.5%
	合計	864	

(「その他」の回答内容)

- ・ わからない (特になし) 2人
- ・ 高齢施設にいて見れない
- ・ 1~4 はすでに他のことで利用しているので、もうこれ以上 1~4 で情報収集したいと思えません。
- ・ 入り口に新着情報として部門を含めて提供を！

■子育て中の人■

アンケート回答者のうち該当は 80 人

(5) 乳幼児・児童／子育て世代に対するサービスについて

(5-1) 図書館でおこなっている子どもと子育て世代に向けたサービスのうち、充実させてほしいサービスを教えてください。

(未就学児とその保護者へのサービス) (n = 66)

		回答数	割合
1	赤ちゃん向けの本のコーナー	11	16.7%
2	おはなし会	24	36.4%
3	わらべうたや絵本を使ったふれあい遊び	20	30.3%
4	4 か月児・3 歳児への絵本プレゼント事業	25	37.9%
5	保育園や地域の依頼に応じた出張おはなし会	13	19.7%
6	育児に関する本を集めた子育て応援コーナーの充実 ※希望の分野をお答えください。	17	25.8%
7	子育て支援センターなどのイベント内で本の閲覧や貸出を行う出張図書館	5	7.6%
8	絵本を使った子育ての実践がわかる講座	10	15.2%
9	読み聞かせ方法や本の選び方の相談や講座	9	13.6%
10	対象別おすすめ絵本のセット貸し出し	17	25.8%
11	その他	1	1.5%
	合計	152	

(「その他」の回答内容) ・このまま継続でたくさん絵本をおいてほしい

(「子育て応援コーナーの充実」と回答した人：どんな本をご希望ですか) (n = 36)

		回答数	割合
1	コミックエッセイ (エッセイの漫画版)	11	30.6%
2	文字が少なくスキマ時間でも読める本	17	47.2%
3	しつけ (生活習慣) の本	22	61.1%
4	子どもの病気	11	30.6%
5	子育て雑誌	13	36.1%
6	その他	1	2.8%
	合計	75	

(「その他」の回答内容)

・離乳食などその時しか使わない情報が掲載された本は重宝します。フリージング離乳食等育児の時短本は助けられました。

(小中学生へのサービス) (n = 70)

		回答数	割合
1	おはなし会	18	25.7%
2	興味に合わせた本の特集展示 (テーマボックス)	19	27.1%
3	子ども図書館だより	5	7.1%
4	本や読書が好きになるような取り組み	33	47.1%
5	作家や著名人によるイベント	15	21.4%
6	年齢に応じたおすすめ本の紹介やプレゼント事業	36	51.4%
7	学校への団体貸出 (学級文庫、授業で使う本など)	3	4.3%
8	職場体験、社会科見学の受入れ	21	30.0%
9	夏休みの学習応援 (自由研究や読書感想文の相談)	22	31.4%
10	情報リテラシー教育	4	5.7%
11	GIGA スクールに対応する学びのサポート	4	5.7%
12	多様なメディアを活用した情報提供	6	8.6%
	合計	186	

(5-2) 上記のほか、サービスとして求めることがあればご記入ください。

- ・学習スペース（本館）の安全性確保
- ・自分が子供の頃、興味を阻害する大人もいた。手助けはありがたいがそのやり方は職員内で常に見直しながら、子供の興味を個人の考えだけで矯正しようとしなくて欲しい。
- ・小学生向けの本やコーナーは充実しているのですが、中学生になった時にどのコーナーのどんな本を読んだらいいか、分かりづらいので、読書がさほど好きではない中学生に向けた特集展示があると嬉しいです。

(5-3) 子育て中に欲しいと思う情報に○をしてください。(n = 71)

		回答数	割合
1	子どもに関すること ※具体的な内容をお答えください。	54	76.1%
2	子育てに必要なお金に関すること	32	45.1%
3	親の就業・働き方に関すること	22	31.0%
4	住宅に関すること	11	15.5%
5	保護者自身のこと ※具体的な内容をお答えください。	14	19.7%
6	その他	4	5.6%
	合計	137	

(「その他」の回答内容)

- ・お弁当や料理
- ・時短家事
- ・親のあり方
- ・子供が安心できる育て方

(「子どもに関すること」と回答した人
：具体的な内容を教えてください) (n = 68)

		回答数	割合
1	発達に関すること	43	63.2%
2	お金の使い方のこと	21	30.9%
3	友達関係のこと	24	35.3%
4	性に関すること	17	25.0%
5	情報リテラシー（携帯、ネット）に関すること	26	38.2%
6	その他	0	0.0%
	合計	131	

(「保護者自身のこと」と回答した人
：具体的な内容を教えてください) (n = 28)

		回答数	割合
1	ライフプランに関すること	22	78.6%
2	病気、健康に関すること	13	46.4%
3	老後に関すること	7	25.0%
4	その他	0	0.0%
	合計	42	

■65歳以上の人・65歳以上と同居の人■

アンケート回答者のうち該当は186人

(6) 高齢者に対するサービスについて

(6-1) 図書館でおこなっている高齢者に向けたサービスのうち、充実してほしいと思うサービスに○をしてください。(n=168)

		回答数	割合
1	高齢者向けの本を集めたコーナー（いきいき浪漫コーナー）	66	39.3%
2	高齢者の興味に合わせた本の特集展示（テーマブックス）	30	17.9%
3	DVD鑑賞会などのイベント	31	18.5%
4	図書館活用講座	15	8.9%
5	電子図書やデジタル情報機器の利用講座	22	13.1%
6	他部署の企画に合わせた出張図書館（閲覧、貸出）	7	4.2%
7	福祉施設へ出張おはなし会	19	11.3%
8	シニア向け図書館利用案内、カレンダー	26	15.5%
9	認知症に関するブックリストの配布	23	13.7%
10	高齢者が利用しやすい環境整備（老眼鏡、カートの設置など）	73	43.5%
11	その他	12	7.1%
	合計	324	

(「その他」の回答内容)

- ・障がい者でも参加できるイベント。
- ・シニア向け移動図書館
- ・行くことが無くなっている。高齢者には不要な館だと思います。図書館の存在意味を考えて運営を望みます。
- ・健康についての努力改善対策の本→老化防止対策関係。
- ・今のところ大丈夫ですが、「シニアのゆっくり閲覧コーナー」
- ・特に農閑期の冬に集中して紙芝居、民話、昔話を語ってほしい。
- ・外出せず借りない
- ・高齢者だからと特別視必要ない

(6-2) 次のうち興味のある情報に○をしてください。(n=167)

		回答数	割合
1	健康促進に関する情報	88	52.7%
2	病気・医療に関する情報	84	50.3%
3	介護に関する情報	49	29.3%
4	仕事、就業に関する情報	14	8.4%
5	終活についての情報	41	24.6%
6	社会との関わりに関する情報	43	25.7%
7	相続・資産についての情報	38	22.8%
8	その他	12	7.2%
	合計	369	

(「その他」の回答内容)

- ・花木
- ・高齢者の食事に関する内容
- ・趣味・娯楽情報 2人
- ・趣味（野菜作り等）生きがい作り
- ・高齢者向けアウトドア情報
- ・現在を知る情報
- ・世界の情報、知識を知る本
- ・旅行 2人
- ・歴史物、古文書

(6-3) 今後、高齢者向けサービスとして重要だと思う図書館の取り組みに○をしてください。(n = 179)

		回答数	割合
1	趣味や小説など娯楽の本の充実	68	38.0%
2	本の宅配サービス	56	31.3%
3	社会参画できるような場の提供	39	21.8%
4	本を介したコミュニティづくり	22	12.3%
5	定期的に集まれるようなイベントの開催	31	17.3%
6	健康維持ができるような取り組み	57	31.8%
7	高齢者向けの本を集めたコーナーの充実	28	15.6%
8	高齢者の活動する場に図書館職員が本を持って出向く出張図書館	14	7.8%
9	高齢者が使いやすいよう館内設備を整える	43	24.0%
10	今までの経験や知識をいかして活躍できる場の提供	26	14.5%
11	その他	6	3.4%
	合計	390	

(「その他」の回答内容)

- ・高齢者と子供が交流できる場づくり
- ・殆どブックオフで単行本を買い、読むので図書館にはいきません。
- ・施設等利用をしていない後期高齢者への健康促進イベントなど、わかりやすい発信、広報
- ・コミュニケーション企画＝話題世情などで
- ・特に農閑期の冬に集中して紙芝居、民話、昔話を語ってほしい。

■お勤めの人■

アンケート回答者のうち該当は 162 人

(7) 就労者に向けたサービスについて

(7-1) 図書館でおこなっている就労者に向けたサービスのうち、充実してほしいと思うサービスに○をしてください。(n = 149)

		回答数	割合
1	しごと情報コーナー ※希望の分野をお答えください。	88	59.1%
2	中小企業支援に関するパンフレットの設置・配布	14	9.4%
3	ビジネス情報相談会（起業・経営・副業などの専門家との個別相談）	24	16.1%
4	ビジネスセミナー（起業・経営・副業などの講演会）	37	24.8%
5	雑誌広告掲載制度（企業の広告を図書館所蔵雑誌に掲載する制度）	5	3.4%
6	仕事に関する調べもののお手伝い（ビジネスレファレンス）	39	26.2%
7	商工会議所や市の産業部門との連携による情報提供や専門家をつなぐサポート	18	12.1%
8	信頼性の高いビジネス情報の提供 ※具体的な内容をお答えください。	23	15.4%
9	商用データベースの紹介や活用方法等、ビジネスに役立つ情報発信	8	5.4%
10	その他	9	6.0%
	合計	265	

(「その他」の回答内容)

- ・人間関係、ストレスをためない方法、リフレッシュの仕方
- ・料理の本

(「しごと情報コーナー」)と回答した人

：どんな本をご希望ですか) (n = 116)

		回答数	割合
1	業務改善	21	18.1%
2	資格取得の本(資格についての 本・参考書・問題集)	62	53.4%
3	ビジネス書(起業・創業)	22	19.0%
4	ビジネス書(名著・自伝)	17	14.7%
5	ビジネスマナー	18	15.5%
6	自己啓発本	43	37.1%
7	マーケティング(広報戦略)	15	12.9%
8	業界情報、業界動向	25	21.6%
9	経済誌	13	11.2%
10	その他	2	1.7%
	合計	238	

(「ビジネス情報の提供」)と回答した人

：具体的な内容を教えてください) (n = 72)

		回答数	割合
1	広報・広告の方法	17	23.6%
2	創業	10	13.9%
3	資金計画	15	20.8%
4	副業	37	51.4%
5	SNSを活用した 集客方法	17	23.6%
6	確定申告	21	29.2%
7	その他	5	6.9%
	合計	122	

(「その他」の回答内容)

- ・塩尻市及び周辺の採用情報

【問4】 これからの図書館サービスについておたずねします。

(1) 追加・充実してほしいサービスなどに○をしてください。(n=334)

		回答数	割合
1	本などの図書館資料の充実	160	47.9%
2	予約点数(50点)の拡大	10	3.0%
3	開館日の拡大・開館時間の延長	57	17.1%
4	返却スポットの拡大	73	21.9%
5	CD、DVDなど視聴覚資料のカウンター以外の返却	34	10.2%
6	デジタルコンテンツ※の導入や充実※電子図書・デジタル版の雑誌や新聞、オーディオブック、デジタル化資料、音楽、動画等	68	20.4%
7	電子図書館や非来館サービスの充実	47	14.1%
8	地域・行政課題の解決に向けた取り組み	38	11.4%
9	講座・相談会、イベント等の充実	75	22.5%
10	分館サービスの充実	57	17.1%
11	図書館ボランティアの活動支援	15	4.5%
12	職員の専門性の向上	9	2.7%
13	学校や市民活動団体との連携	31	9.3%
14	その他	25	7.5%
	合計	699	

(「その他」の回答内容)

- ・①照明設備の充実。エレベーターの見える吹き抜けの空間が読書スペースとなっているが、暗すぎると高齢者の間では悪名高い。②隣接の駐車場。ただ返却しただけなのに、立体駐車場に停めないと返せない。ドライブスルー返却ボックスみたいなものを用意して欲しい。また、狭すぎるうえ道に対して直角に、しかも前向き駐車スペースが多すぎて利用できない。斜めの駐車スペースに次回区割りを変更する時には変えてほしい。
- ・③食堂。パンを売っているカフェが閉店してしまったので、パンくらいは販売してほしい。自販機で良いので。
- ・地域がより暮らしやすい場所になるように、参考となる取り組みをされている地域のドキュメンタリー映画の資料ができたらいいかなと思ったりもします。または問題提起の作品等も。
- ・Free Wi-fiを全館希望
- ・お洒落な喫茶店(軽食、珈琲)が、えんてらすにあつたらいいとみんな言っています
- ・気軽に図書館に通えるバスの運行
- ・今のままで良い 5人
- ・高齢で施設にいて外に出られない
- ・国土地理院 1/25
- ・従来の図書館イメージではなく、子ども(高校生くらいまで)を対象の知的遊園地(体を動かすのではなく、頭を使って工作、パソコンを使って何かを作ったり動かしたりetc)という施設の併設をしてはどうか。インターネットで他県の取り組みを参考にしてほしい。私の見たところ、良いところがありそうです。
- ・地形図(全国)、地質図、土地利用図等
- ・駐車場が狭いため、返却ポストを市役所の駐車場又は市駐車場内に作ってほしい。
- ・年末年始の貸出期間の延長、CDの貸出期間の延長
- ・農業に関する本
- ・本の整理ということで休日の連続をなくすように!日曜の開館時間の拡大
- ・例えば塩尻出身の碓井広義さんが向井邦子のことを書いた本や倉本聡との対談本を出版し、市内書店では著者の講演会もされているが市では何をしたのでしょ。出版の実情をもっと知って運営をして欲しいと思います。
- ・老人クラブ団体等

(2) 今後、図書館で取り組んでほしい行事・イベントに○をしてください。(n=325)

		回答数	割合
1	医療・福祉の相談会・講座	140	43.1%
2	法律・司法手続きの相談会・講座	100	30.8%
3	子育て・教育の相談会・講座	69	21.2%
4	農業の相談会、講演会	42	12.9%
5	図書館利用方法の講座	53	16.3%
6	ボランティア参加のための研修会・講座	41	12.6%
7	ビジネス支援の相談会・講座	40	12.3%
8	ブックトーク・ビブリオバトル、読書会など読書推進イベント	66	20.3%
9	その他	25	7.7%
	合計	576	

(「その他」の回答内容)

- ・アートイベント
- ・お洒落な喫茶店(軽食、珈琲)が、えんてらすにあったらいいとみんな言っています。
- ・物語の地元となった場所へ日帰り。
- ・防災に関する研修会・講座
- ・市民団体と連携したイベント・企画・ボランティア募集
- ・サブカルチャー視点のイベント
- ・塩尻市のゴミ排出、分別等の周知徹底などクイズやポスターなどにして分かり易く SDGS に取り組んでほしい。
- ・各種講演会
- ・高齢で外に出られない。
- ・今のままで良い 2人
- ・老後について。
- ・子育て以外の30~40代向けの講座
- ・子育て中のお母さん、若いお母さんに郷土料理のおばあちゃんなどの郷土料理のイベントいかがでしょうか。
- ・書籍の充実と電子図書化に資源を集中して、本来の図書館としての役割に！
- ・職員が、それぞれ部門を担当して、これで良いかの判断をさせることが良いと思う。
- ・本の寺子屋講師の充実

(3) 図書館ボランティアに参加してみたいと思いますか。

		回答数	割合
1	すでに参加している	2	0.5%
2	参加したいと思う	48	12.7%
3	どちらともいえない	192	50.7%
4	やりたくないと思わない	120	31.7%
5	その他	17	4.5%
	合計	379	

◆集計結果◆

分館（回答者 241人）

問1 あなた自身についておたずねします。

（年齢）

	年齢	回答数	割合
1	10代	22	9.2%
2	20代	10	4.2%
3	30代	30	12.5%
4	40代	52	21.7%
5	50代	33	13.8%
6	60代	38	15.8%
7	70代	40	16.7%
8	80代以上	15	6.3%
	合計	240	100.0%

（性別）

	性別	回答数	割合
1	男	48	22.6%
2	女	160	75.5%
3	無回答	4	1.9%
	合計	212	100.0%

（お住いの地区）

	地区	回答数	割合
1	大門	5	2.1%
2	塩尻東	30	12.5%
3	片丘	15	6.3%
4	高出	6	2.5%
5	広丘	30	12.5%
6	吉田	47	19.6%
7	洗馬	13	5.4%
8	宗賀	31	12.9%
9	北小野	20	8.3%
10	檜川	9	3.8%
11	市外	34	14.2%
	合計	240	100.0%

（職業）

	職業	回答数	割合
1	農・林・漁業	12	5.4%
2	建設・製造業	13	5.8%
3	通信・運輸業	3	1.3%
4	卸売・小売業	7	3.1%
5	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0%
6	金融・不動産業	4	1.8%
7	宿泊業、飲食サービス業	8	3.6%
8	学術研究、専門・技術サービス業	2	0.9%
9	複合サービス事業（郵便局・協働組合）	2	0.9%
10	生活関連サービス業、娯楽業（洗濯業、理美容業、旅行業、フィットネスクラブ等）	5	2.2%
11	教育・医療・福祉	33	14.7%
12	上記以外のサービス業	7	3.1%
13	公務員・団体職員	30	13.4%
14	家事専業	52	23.2%
15	学生	26	11.6%
16	その他	20	8.9%
	合計	224	100.0%

（市内居住年数）

	年数	回答数	割合
1	6ヶ月未満	0	0.0%
2	6ヶ月～1年	1	0.6%
3	1年～5年	23	14.1%
4	5年以上	140	85.9%
	合計	164	100.0%

（読書傾向：本を読むことは好きですか）

	読書傾向	回答数	割合
1	とても好き	96	40.3%
2	好き	89	37.4%
3	普通	51	21.4%
4	嫌い	2	0.8%
5	とても嫌い	0	0.0%
6	無回答	0	0.0%
	合計	238	100.0%

(公民館での催しの参加頻度)

	参加頻度	回答数	割合
1	ほぼ参加する	5	2.1%
2	年に10回以上	9	3.8%
3	年に5回程度	27	11.5%
4	年に2-3回	78	33.3%
5	参加しない	115	49.1%
	合計	234	100.0%

(塩尻市立図書館の利用頻度)

	頻度	回答数	割合
1	ほとんど毎日	8	3.3%
2	週に1~2回	78	32.6%
3	月に1~2回	112	46.9%
4	2~3か月に1回	18	7.5%
5	半年~1年に1回	11	4.6%
6	過去に利用したことがある	12	5.0%
7	利用したことがない	0	0.0%
	合計	239	100.0%

(8) 利用したことがある図書館に○をしてください。そのうち一番利用する図書館を教えてください。

(利用したことがある館)

(n=241)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	195	80.9%
2	広丘図書館(えんてらす)	131	54.4%
3	塩尻東分館	47	19.5%
4	片丘分館	31	12.9%
5	吉田分館	76	31.5%
6	洗馬分館	30	12.4%
7	宗賀分館	42	17.4%
8	北小野分館	34	14.1%
9	檜川分館	24	10.0%
	合計	610	

(一番利用する館)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	20	12.0%
2	広丘図書館(えんてらす)	39	23.5%
3	塩尻東分館	17	10.2%
4	片丘分館	11	6.6%
5	吉田分館	30	18.1%
6	洗馬分館	12	7.2%
7	宗賀分館	14	8.4%
8	北小野分館	16	9.6%
9	檜川分館	7	4.2%
	合計	166	100.0%

【問2】分館についておたずねします。

(1) 図書館サービスや職員の対応等の満足度について、あてはまる箇所に○をしてください。

(本、雑誌の貸出)

		回答数	割合
1	満足	193	83.2%
2	やや満足	29	12.5%
3	やや不満	4	1.7%
4	不満	2	0.9%
5	利用したことがない	4	1.7%
	合計	232	100.0%

(CD、DVDの貸出)

		回答数	割合
1	満足	71	33.8%
2	やや満足	29	13.8%
3	やや不満	6	2.9%
4	不満	3	1.4%
5	利用したことがない	101	48.1%
	合計	210	100.0%

(本の予約、リクエスト(購入希望依頼))

		回答数	割合
1	満足	159	72.3%
2	やや満足	18	8.2%
3	やや不満	6	2.7%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	37	16.8%
	合計	220	100.0%

(本の相談や調べ物への対応)

		回答数	割合
1	満足	156	70.3%
2	やや満足	21	9.5%
3	やや不満	1	0.5%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	44	19.8%
	合計	222	100.0%

(職員の窓口対応(声のかけやすさ))

		回答数	割合
1	満足	200	86.6%
2	やや満足	24	10.4%
3	やや不満	2	0.9%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	5	2.2%
	合計	231	100.0%

(地域資料の収集・提供)

		回答数	割合
1	満足	70	34.0%
2	やや満足	35	17.0%
3	やや不満	3	1.5%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	98	47.6%
	合計	206	100.0%

(イベント内容の充実)

		回答数	割合
1	満足	105	50.5%
2	やや満足	44	21.2%
3	やや不満	3	1.4%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	56	26.9%
	合計	208	100.0%

(2) 分館で追加・充実してほしいサービスなどに○をしてください。(n = 188)

		回答数	割合
1	文芸書の充実	45	23.9%
2	趣味や実用書の充実	73	38.8%
3	調べものができる本の充実	32	17.0%
4	その他の本の充実 : 具体的に希望があればご記入ください	32	17.0%
5	開館日の拡大・開館時間の延長	35	18.6%
6	CD、DVD など視聴覚資料のカウンター以外の返却	20	10.6%
7	公民館や地域との連携企画	18	9.6%
8	地域・行政課題の解決に向けた取り組み	5	2.7%
9	講座・相談会、イベント等の充実 : 具体的に希望があればご記入ください	31	16.5%
10	デジタルコンテンツ※の導入や充実	12	6.4%
11	図書館ボランティアの活動支援	0	0.0%
12	学校や市民活動団体との連携	8	4.3%
13	職員の専門性の向上	6	3.2%
14	その他	9	4.8%
	合計	326	

(「その他」の回答内容)

- ・インターネット利用で他の図書館の蔵書調べ貸出依頼ができること (ソフトの改善で可能?)
- ・もう1週間ほど貸出期間の延長。
- ・職員の接遇に関してのスキルアップ、感じの良い対応をしてください。
- ・新聞の記事、本館で閲覧させてもらってます。
- ・図書館のあいている日が覚えられません。
- ・まんが、雑誌を増やしてほしい。
- ・農業書の充実。
- ・高齢者でも見える、大きな字の本の充実。

※「その他本の充実」と回答した人：具体的に教えてください。

- ・育児・教育系
- ・時代小説が好きなので増やしてほしい
- ・塩尻、松本の地理・歴史、文化の紹介
- ・二玄社の仮名の全集
- ・大きな文字の本
- ・コミックエッセイ
- ・マンガ 4人
- ・小説 2人
- ・ベストリーダーなどについては、1作品に対し、購入冊数を増やしてほしい
- ・本のリクエストがネットでできたらよい。
- ・本館所蔵の本で、分館貸し出しの多い本を分館所蔵して一時的に移管して貸出しやすくする。
- ・ファッション雑誌 (30代~50代用)
- ・社会の本を増やしてほしい
- ・歴史の本 (まんが)
- ・新刊本
- ・植物の本
- ・ティーンズ文庫、ジュニア小説のような本
- ・絵本 2人
- ・文庫
- ・サスペンス等
- ・手芸
- ・中高生向け
- ・雑誌 5人
- ・紙芝居

※「講座・相談会、イベント等の充実」と回答した人：具体的に教えてください。

- ・ワークショップがたくさんあるとよい
- ・小学生向けのおはなし会
- ・工作 2人
- ・読者の発表会等があれば良いと思う。

(3) 分館でおこなうサービスとして必要だと思うものすべてに○をしてください。(n = 228)

		回答数	割合
1	貸し出し、返却	204	89.5%
2	予約本の受け取り	183	80.3%
3	閲覧スペースの提供	124	54.4%
4	調べ物のための本や環境の整備	80	35.1%
5	働く（働きたい）人に向けたサービス	27	11.8%
6	職員による調べ物の支援	64	28.1%
7	デジタル機器の充実	40	17.5%
8	子ども向けのイベント（工作、講座など）	99	43.4%
9	各館で特色をもったサービスを提供すること	55	24.1%
10	高齢者に向けたサービス	60	26.3%
11	おはなし会（子ども向け）	85	37.3%
12	地域に関する本などの充実	65	28.5%
13	子育て世代に向けたサービス	68	29.8%
14	地域情報の収集、発信	61	26.8%
15	公民館や地域団体との連携	39	17.1%
16	地域に関連するイベント	54	23.7%
17	市内全館で同じサービスを提供すること	30	13.2%
18	その他	8	3.5%
	合計	1346	

（「その他」の回答内容）

- ・開館時間を9:30にしてもらえたらうれしい。
- ・貸出返却ができる、現状で満足です。
- ・本棚のレイアウト。
- ・無理のないところでゆるっとお願いします。
- ・コピー機の設置。
- ・子どもの自習支援。
- ・子供の学習スペース。
- ・年をとったので本が読めるだけで充分です。

◆集計結果◆

本館（回答者 316人）

問1 あなた自身についておたずねします。

（年齢）

	年齢	回答数	割合
1	10代	54	17.3%
2	20代	21	6.7%
3	30代	36	11.5%
4	40代	67	21.4%
5	50代	45	14.4%
6	60代	39	12.5%
7	70代	40	12.8%
8	80代以上	11	3.5%
	合計	313	100.0%

（性別）

	性別	回答数	割合
1	男	8	5.2%
2	女	132	85.7%
3	無回答	14	9.1%
	合計	154	100.0%

（お住いの地区）

	地区	回答数	割合
1	大門	79	25.6%
2	塩尻東	31	10.1%
3	片丘	9	2.9%
4	高出	28	9.1%
5	広丘	40	13.0%
6	吉田	10	3.2%
7	洗馬	12	3.9%
8	宗賀	26	8.4%
9	北小野	10	3.2%
10	檜川	5	1.6%
11	市外	58	18.8%
	合計	308	100.0%

（職業）

	職業	回答数	割合
1	農・林・漁業	15	4.9%
2	建設・製造業	49	15.9%
3	通信・運輸業	0	0.0%
4	卸売・小売業	7	2.3%
5	電気・ガス・熱供給・水道業	2	0.6%
6	金融・不動産業	4	1.3%
7	宿泊業、飲食サービス業	3	1.0%
8	学術研究、専門・技術サービス業	8	2.6%
9	複合サービス事業（郵便局・協働組合）	3	1.0%
10	生活関連サービス業、娯楽業（洗濯業、理美容業、旅行業、フィットネスクラブ等）	4	1.3%
11	教育・医療・福祉	41	13.3%
12	上記以外のサービス業	11	3.6%
13	公務員・団体職員	23	7.5%
14	家事専業	36	11.7%
15	学生	59	19.2%
16	その他	43	14.0%
	合計	308	100.0%

（市内居住年数）

	年数	回答数	割合
1	6ヶ月未満	1	0.5%
2	6ヶ月～1年	6	3.2%
3	1年～5年	28	14.7%
4	5年以上	155	81.6%
	合計	190	100.0%

(読書傾向：本を読むことは好きですか)

	読書傾向	回答数	割合
1	とても好き	110	35.3%
2	好き	114	36.5%
3	普通	79	25.3%
4	嫌い	8	2.6%
5	とても嫌い	1	0.3%
	合計	312	100.0%

(塩尻市立図書館の利用頻度)

	頻度	回答数	割合
1	ほとんど毎日	35	11.1%
2	週に1~2回	113	36.0%
3	月に1~2回	135	43.0%
4	2~3か月に1回	19	6.1%
5	半年~1年に1回	5	1.6%
6	過去に利用したことがある	4	1.3%
7	利用したことがない	3	1.0%
	合計	314	100.0%

■図書館利用者

【問2】塩尻市立図書館についておたずねします。

1 利用したことがある図書館に○をしてください。そのうち一番利用する図書館を教えてください。

(利用したことがある館) (n = 293)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	291	99.3%
2	広丘図書館(えんてらす)	152	51.9%
3	塩尻東分館	47	16.0%
4	片丘分館	22	7.5%
5	吉田分館	32	10.9%
6	洗馬分館	24	8.2%
7	宗賀分館	25	8.5%
8	北小野分館	23	7.8%
9	檜川分館	13	4.4%
	合計	629	

(一番利用する館)

	館名	回答数	割合
1	本館(えんぱーく)	114	94.2%
2	広丘図書館(えんてらす)	5	4.1%
3	塩尻東分館	0	0.0%
4	片丘分館	0	0.0%
5	吉田分館	0	0.0%
6	洗馬分館	1	0.8%
7	宗賀分館	0	0.0%
8	北小野分館	1	0.8%
9	檜川分館	0	0.0%
	合計	121	100.0%

(A-2) 図書館の利用目的すべてに○をしてください。(n = 295)

	利用目的	回答数	割合
1	本、雑誌を借りるため	241	81.7%
2	CD、DVDを借りるため	80	27.1%
3	本や雑誌、新聞を読むため	138	46.8%
4	調べ物をするため	111	37.6%
5	勉強・学習をするため	108	36.6%
6	展示をみるため	48	16.3%
7	子どもの利用のつきそい	39	13.2%
8	各種講座、イベントに参加するため	57	19.3%
9	その他	10	3.4%
	合計	832	

(「その他」の回答内容)

- ・インターネットの利用
- ・読み聞かせる紙芝居を借りるため
- ・チラシをもらうため
- ・講座、イベント主催
- ・病気療養
- ・息抜き
- ・ジャンルの大きさ(冊数)を知るため

(A-3) 図書館でのサービスや職員の対応等の満足度について、あてはまる箇所に○をしてください。
 また最も満足しているサービスと最も不満なサービスの番号を選び、その理由を教えてください。

(本、雑誌の貸出)

		回答数	割合
1	満足	210	73.7%
2	やや満足	55	19.3%
3	やや不満	3	1.1%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	13	4.6%
6	知らない・わからない	3	1.1%
	合計	285	100.0%

(CD、DVDの貸出)

		回答数	割合
1	満足	107	40.4%
2	やや満足	43	16.2%
3	やや不満	14	5.3%
4	不満	3	1.1%
5	利用したことがない	79	29.8%
6	知らない・わからない	19	7.2%
	合計	265	100.0%

(新聞の閲覧)

		回答数	割合
1	満足	101	38.3%
2	やや満足	41	15.5%
3	やや不満	8	3.0%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	94	35.6%
6	知らない・わからない	19	7.2%
	合計	264	100.0%

(本の予約、リクエスト(購入希望依頼))

		回答数	割合
1	満足	114	44.0%
2	やや満足	39	15.1%
3	やや不満	10	3.9%
4	不満	4	1.5%
5	利用したことがない	82	31.7%
6	知らない・わからない	10	3.9%
	合計	259	100.0%

(複写サービス)

		回答数	割合
1	満足	57	22.3%
2	やや満足	22	8.6%
3	やや不満	11	4.3%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	153	59.8%
6	知らない・わからない	12	4.7%
	合計	256	100.0%

(調査・閲覧サービス)

		回答数	割合
1	満足	129	50.4%
2	やや満足	55	21.5%
3	やや不満	13	5.1%
4	不満	4	1.6%
5	利用したことがない	48	18.8%
6	知らない・わからない	7	2.7%
	合計	256	100.0%

(職員への声のかけやすさ)

		回答数	割合
1	満足	188	66.7%
2	やや満足	68	24.1%
3	やや不満	5	1.8%
4	不満	2	0.7%
5	利用したことがない	15	5.3%
6	知らない・わからない	4	1.4%
	合計	282	100.0%

(窓口対応)

		回答数	割合
1	満足	199	70.6%
2	やや満足	54	19.1%
3	やや不満	7	2.5%
4	不満	2	0.7%
5	利用したことがない	17	6.0%
6	知らない・わからない	3	1.1%
	合計	282	100.0%

(インターネットからの本の予約)

		回答数	割合
1	満足	87	34.4%
2	やや満足	31	12.3%
3	やや不満	9	3.6%
4	不満	2	0.8%
5	利用したことがない	111	43.9%
6	知らない・わからない	13	5.1%
	合計	253	100.0%

(地域資料の収集・提供)

		回答数	割合
1	満足	63	25.2%
2	やや満足	33	13.2%
3	やや不満	2	0.8%
4	不満	4	1.6%
5	利用したことがない	126	50.4%
6	知らない・わからない	22	8.8%
	合計	250	100.0%

(イベントやテーマに合わせた特集棚)

		回答数	割合
1	満足	103	41.4%
2	やや満足	44	17.7%
3	やや不満	5	2.0%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	74	29.7%
6	知らない・わからない	22	8.8%
	合計	249	100.0%

(分館での本の受け取り、返却ができるサービス)

		回答数	割合
1	満足	144	55.4%
2	やや満足	26	10.0%
3	やや不満	2	0.8%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	74	28.5%
6	知らない・わからない	14	5.4%
	合計	260	100.0%

(入手困難な本の取り寄せ(相互貸借))

		回答数	割合
1	満足	68	26.7%
2	やや満足	26	10.2%
3	やや不満	5	2.0%
4	不満	3	1.2%
5	利用したことがない	134	52.5%
6	知らない・わからない	19	7.5%
	合計	255	100.0%

(館内のPC端末の利用(インターネットの閲覧))

		回答数	割合
1	満足	72	28.8%
2	やや満足	45	18.0%
3	やや不満	10	4.0%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	111	44.4%
6	知らない・わからない	12	4.8%
	合計	250	100.0%

(商用データベースを使った調べ物)

		回答数	割合
1	満足	39	15.7%
2	やや満足	17	6.9%
3	やや不満	3	1.2%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	167	67.3%
6	知らない・わからない	21	8.5%
	合計	248	100.0%

(企画展やイベントなどの企画事業)

		回答数	割合
1	満足	69	27.8%
2	やや満足	61	24.6%
3	やや不満	1	0.4%
4	不満	0	0.0%
5	利用したことがない	95	38.3%
6	知らない・わからない	22	8.9%
	合計	248	100.0%

(広報誌や HP、SNS を利用した情報発信)

		回答数	割合
1	満足	62	25.0%
2	やや満足	40	16.1%
3	やや不満	10	4.0%
4	不満	1	0.4%
5	利用したことがない	101	40.7%
6	知らない・わからない	34	13.7%
	合計	248	100.0%

(一番満足なサービス)

		回答数	割合
1	本・雑誌の貸出	109	52.7%
2	CD、DVD の貸出	1	0.5%
3	新聞の閲覧	4	1.9%
4	本の予約やリクエスト (購入希望依頼)	16	7.7%
5	図書館の本の複写サービス	0	0.0%
6	図書館内の調査・閲覧スペース	12	5.8%
7	職員への声のかけやすさ (問い合わせのしやすさ)	10	4.8%
8	職員の窓口対応	15	7.2%
9	インターネットからの本の予約	17	8.2%
10	長野県や塩尻市に関する地域資料の収集・提供	0	0.0%
11	イベントやテーマに合わせた特集棚 (テーマボックス)	4	1.9%
12	近くの分館で本の受け取り、返却ができるサービス	10	4.8%
13	入手困難な本の市外図書館からの取り寄せ (相互貸借)	3	1.4%
14	館内の PC 端末の利用 (インターネットの閲覧)	3	1.4%
15	商用データベースを使った調べ物	1	0.5%
16	企画展やイベントなどの企画事業	1	0.5%
17	広報紙やホームページ、SNS を利用した情報発信	1	0.5%
	合計	207	100.0%

(一番不満なサービス)

		回答数	割合
1	本・雑誌の貸出	6	7.2%
2	CD、DVD の貸出	7	8.4%
3	新聞の閲覧	4	4.8%
4	本の予約やリクエスト (購入希望依頼)	13	15.7%
5	図書館の本の複写サービス	4	4.8%
6	図書館内の調査・閲覧スペース	6	7.2%
7	職員への声のかけやすさ (問い合わせのしやすさ)	1	1.2%
8	職員の窓口対応	5	6.0%
9	インターネットからの本の予約	11	13.3%
10	長野県や塩尻市に関する地域資料の収集・提供	3	3.6%
11	イベントやテーマに合わせた特集棚 (テーマボックス)	1	1.2%
12	近くの分館で本の受け取り、返却ができるサービス	2	2.4%
13	入手困難な本の市外図書館からの取り寄せ (相互貸借)	6	7.2%
14	館内の PC 端末の利用 (インターネットの閲覧)	3	3.6%
15	商用データベースを使った調べ物	1	1.2%
16	企画展やイベントなどの企画事業	1	1.2%
17	広報紙やホームページ、SNS を利用した情報発信	9	10.8%
	合計	83	100.0%

(A-4) 図書館では職員による本や情報を探す手伝いをするレファレンスサービスをおこなっています。このサービスを知っていますか。また、利用について考えを教えてください。

		回答数	割合
1	知っている	138	49.1%
2	知らない	143	50.9%
	合計	281	100.0%

(利用について：知っている人)

		回答数	割合
1	利用したことがある	74	53.6%
2	利用したいと思う	36	26.1%
3	利用したくない	4	2.9%
4	わからない	25	18.1%
	合計	139	100.7%

※「知っている」と回答した人（138人）に占める割合

(利用について：知らない人)

		回答数	割合
1	利用したいと思う	59	41.3%
2	利用したくない	3	2.1%
3	わからない	73	51.0%
	合計	135	94.4%

※「知らない」と回答した人（143人）に占める割合

(A-4-1) 上の質問で「利用したことがある」を選択した人におたずねします。

利用した時の満足度について、下の表のあてはまる箇所に○をしてください。

※レファレンス満足度の割合は「利用したことがある」と回答した人（74人）に占める割合

(知りたいことが提供されたか)

		回答数	割合
1	満足	55	74.3%
2	やや満足	11	14.9%
3	やや不満	0	0.0%
4	不満	1	1.4%
5	わからない	2	2.7%
	合計	69	93.2%

(信頼性の高い回答だったか)

		回答数	割合
1	満足	41	55.4%
2	やや満足	20	27.0%
3	やや不満	1	1.4%
4	不満	1	1.4%
5	わからない	2	2.7%
	合計	65	87.8%

(十分な資料がそろっていたか)

		回答数	割合
1	満足	37	50.0%
2	やや満足	20	27.0%
3	やや不満	2	2.7%
4	不満	2	2.7%
5	わからない	2	2.7%
	合計	63	85.1%

(気軽に質問できたか)

		回答数	割合
1	満足	64	86.5%
2	やや満足	6	8.1%
3	やや不満	0	0.0%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	70	94.6%

(わかりやすい回答だったか)

		回答数	割合
1	満足	51	68.9%
2	やや満足	13	17.6%
3	やや不満	1	1.4%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	1	1.4%
	合計	66	89.2%

(対応は親切だったか)

		回答数	割合
1	満足	59	79.7%
2	やや満足	11	14.9%
3	やや不満	0	0.0%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	70	94.6%

(専門性は発揮されていたか)

		回答数	割合
1	満足	41	55.4%
2	やや満足	14	18.9%
3	やや不満	3	4.1%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	6	8.1%
	合計	64	86.5%

(回答までの時間)

		回答数	割合
1	満足	52	70.3%
2	やや満足	11	14.9%
3	やや不満	2	2.7%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	0	0.0%
	合計	65	87.8%

(レファレンスサービス全体の満足度)

		回答数	割合
1	満足	48	64.9%
2	やや満足	15	20.3%
3	やや不満	0	0.0%
4	不満	0	0.0%
5	わからない	1	1.4%
	合計	64	86.5%

(A-5) 図書館の総合満足度を教えてください。

		回答数	割合
1	満足	185	66.5%
2	やや満足	80	28.8%
3	普通	9	3.2%
4	やや不満	3	1.1%
5	不満	1	0.4%
	合計	278	100.0%

【問3】塩尻市立図書館でおこなっている取り組みについておたずねします。

(1)【資料収集・提供】図書館で充実してほしいものに○をしてください。(○は3つまで) (n = 272)

		回答数	割合
1	新しく刊行された本	151	55.5%
2	趣味・実用書	102	37.5%
3	文芸書	31	11.4%
4	新しい雑誌	49	18.0%
5	新聞	13	4.8%
6	子ども向けの本	38	14.0%
7	青少年向けの本	20	7.4%
8	郷土・地域関連資料	17	6.3%
9	専門書 ※希望の分野をお答えください。	69	25.4%
10	CD、DVDなどの視聴覚資料	39	14.3%
11	大活字本（大きな文字で書かれた本）	9	3.3%
12	事典、辞書などの参考図書	8	2.9%
13	資格取得のための参考書	32	11.8%
14	資格取得のための問題集	17	6.3%
15	外国語の本、雑誌、新聞	13	4.8%
16	点字の本	2	0.7%
17	録音図書	0	0.0%
18	商用データベースの種類 ※ご希望を回答ください。	3	1.1%
19	その他	20	7.4%
	合計	633	

(「その他」の回答内容)

- ・マンガ
- ・弦楽器曲集本
- ・ライトノベル
- ・科学
- ・CDが少ない。
- ・現状でよい。なければWEBで本を探して購入するので。
- ・新聞、雑誌だけでも毎日開いてほしい
- ・雑学、おばあちゃんの知恵袋のような本。今の時代でも役立つようなことなど。
- ・外国語の本、原書と訳書を読み比べしたい。すでにある場合は分かるようになっていとなお嬉しい。
- ・卒園式のアイデアや発表会の台本などの専門書がどの園も同じ時期で借りられてしまっていて、なかなか借りられないので冊数を増やしてほしいです。
- ・反戦への理解増の目的、プロパガンダにならない情報発信
- ・良質な漫画本（手塚治虫全集等）
- ・芸術
- ・古典
- ・鉄道
- ・古い本も書架に出してほしい。

〔専門書〕と回答した人：どんな分野をご希望ですか) (n = 61)

		回答数	割合
1	医療、病気、健康	24	39.3%
2	福祉、介護	5	8.2%
3	法律、判例	5	8.2%
4	会社、業界、経済情報	10	16.4%
5	育児、子育て	7	11.5%
6	その他	22	36.1%
	合計	73	

(「その他」の回答内容)

- ・ IT系 4人
- ・ コンピュータ
- ・ 情報
- ・ 投資関連
- ・ 科学技術 2人
- ・ 科学系 2人
- ・ 技術
- ・ 技術書
- ・ 学校教育(教科)
- ・ 教育
- ・ まちづくり関係
- ・ 都市計画
- ・ 人文
- ・ 哲学・教養
- ・ 数学、電気(系)
- ・ 生物
- ・ 農業
- ・ 農工業分野
- ・ 本について
- ・ 料理本

(2) 【イベント】 次の項目のうち、参加したいイベントすべてに○をしてください。(n = 227)

		回答数	割合
1	作家による講演会	132	58.1%
2	作家以外の著名人による講演会	96	42.3%
3	文芸イベント(講演会以外)	45	19.8%
4	図書館の利活用講座	23	10.1%
5	本や情報の調べ方講座	28	12.3%
6	参加者同士が交流できるイベント	29	12.8%
7	地域や地域資料に関連するイベント	39	17.2%
8	音楽や朗読とコラボしたイベント	50	22.0%
9	おはなし会や読み聞かせイベント(大人に向けたもの)	37	16.3%
10	その他	12	5.3%
	合計	491	

(「その他」の回答内容)

- ・ フリーマーケット
- ・ ホールを使ったアーティスト展など
- ・ 松本市音文で行われている音楽イベント、星空音楽館のようなイメージ
- ・ 主要新刊本の著者の講演会
- ・ 作家のサイン会
- ・ 健康に関すること、セカンドキャリア関係
- ・ 松本山雅の定期報告会
- ・ 以前の鉄道(塩尻駅とのコラボ)のような、本以外のイベント。小学生(3年~)のイベント。
- ・ 今回のアンケートの内容で初めて知りました。
- ・ 図書館学の講座、講演会、イベント

(3) 塩尻市立図書館では Facebook、Instagram などの SNS を活用して情報を発信しています。あなたが知りたいと思う情報すべてに○をしてください。(n = 241)

		回答数	割合
1	新着本の情報	132	54.8%
2	イベント情報	110	45.6%
3	図書館の混雑状況や開館状況について	78	32.4%
4	おすすめ本の紹介	114	47.3%
5	職員や図書館のこぼれ話	60	24.9%
6	図書館の利活用情報	29	12.0%
7	その他	6	2.5%
	合計	529	

(「その他」の回答内容)

- ・パソコン、スマホを持っていない、利用できない 2人
- ・塩尻や松本、長野、信州に関わる郷土関係の本の紹介
- ・Facebook 等の SNS は利用したことがないし、使い方もわからない。利用の仕方をご教示願いたい。
- ・本(気になった図書)のチラ見せ(試し読み)
- ・蔵書検索

(4) 図書館の情報を得るツールとして有効だと思うツールすべてに○をしてください。(n = 260)

		回答数	割合
1	Facebook	49	18.8%
2	Twitter	61	23.5%
3	Instagram	76	29.2%
4	LINE	77	29.6%
5	図書館ホームページ	172	66.2%
6	メールマガジン	11	4.2%
7	市ホームページ	39	15.0%
8	広報しおじり	80	30.8%
9	その他	3	1.2%
	合計	568	

(「その他」の回答内容)

- ・TikTok
- ・YouTube

■子育て中の人

アンケート回答者のうち該当は 74 人

(5) 乳幼児・児童／子育て世代に対するサービスについて

(5-1) 図書館でおこなっている子どもと子育て世代に向けたサービスのうち、充実させてほしいサービスを教えてください。

(未就学児とその保護者へのサービス) (n = 50)

		回答数	割合
1	赤ちゃん向けの本のコーナー	13	26.0%
2	おはなし会	16	32.0%
3	わらべうたや絵本を使ったふれあい遊び	15	30.0%
4	4 か月児・3 歳児への絵本プレゼント事業	13	26.0%
5	保育園や地域の依頼に応じた出張おはなし会	12	24.0%
6	育児に関する本を集めた子育て応援コーナーの充実 ※希望の分野をお答えください。	15	30.0%
7	子育て支援センターなどのイベント内で本の閲覧や貸出を行う出張図書館	6	12.0%
8	絵本を使った子育ての実践がわかる講座	3	6.0%
9	読み聞かせ方法や本の選び方の相談や講座	4	8.0%
10	対象別おすすめ絵本のセット貸し出し	10	20.0%
11	その他	1	2.0%
	合計	108	

(「その他」の回答内容)

- ・大人が本をさがしているあいだ、少し子どもをみてもらう

(「子育て応援コーナーの充実」と回答した人：どんな本をご希望ですか) (n = 15)

		回答数	割合
1	コミックエッセイ (エッセイの漫画版)	3	20.0%
2	文字が少なくスキマ時間でも読める本	2	13.3%
3	しつけ (生活習慣) の本	7	46.7%
4	子どもの病気	1	6.7%
5	子育て雑誌	6	40.0%
6	その他	1	6.7%
	合計	20	

(「その他」の回答内容)

- ・子育て中の悩み、そんな内容のエッセイなど

(小中学生へのサービス) (n=64)

		回答数	割合
1	おはなし会	13	20.3%
2	興味に合わせた本の特集展示 (テーマブックス)	24	37.5%
3	子ども図書館だより	5	7.8%
4	本や読書が好きになるような取り組み	23	35.9%
5	作家や著名人によるイベント	16	25.0%
6	年齢に応じたおすすめ本の紹介やプレゼント事業	31	48.4%
7	学校への団体貸出 (学級文庫、授業で使う本など)	7	10.9%
8	職場体験、社会科見学の受入れ	17	26.6%
9	夏休みの学習応援 (自由研究や読書感想文の相談)	19	29.7%
10	情報リテラシー教育	9	14.1%
11	GIGA スクールに対応する学びのサポート	9	14.1%
12	多様なメディアを活用した情報提供	1	1.6%
	合計	174	

(5-2) 上記のほか、サービスとして求めることがあればご記入ください。

- ・小中学生以下の人たちが使える遊べる場所たりえてもいい。例えば通常館内でお喋りはマナーに反するが、お喋り OK な日を設けるとか。
- ・ロボットのプログラミングのコーナー (2年くらい前には行われていたと思います。)
- ・英語での本の読み聞かせ
- ・夏休みの学習応援の拡大として、探究学習の支援
- ・絵本→字のない本を読めるようになる方法
- ・小学生向けのレクレーション、雑学、工作等のイベント。授業内容に合ったテーマのイベント。
- ・性教育を教えてほしい。親向け、子ども向けの両方
- ・静岡県にいた頃、「どくしょ通帳」なるものがあり、タイトル、作家、頁その他、自分で☆を5段階で塗りつぶすものがあり、通帳をうめることに子どもが喜んでいたので、そんなことをやってほしかった。
- ・地域の地理、歴史をからめて、読書に興味を持てるようにしてほしい。理科なども、ロウソクの科学の実践版などできないでしょうか?
- ・特に今でも満足です。

(5-3) 子育て中に欲しいと思う情報に○をしてください。(n=65)

		回答数	割合
1	子どもに関すること ※具体的な内容をお答えください。	60	92.3%
2	子育てに必要なお金に関すること	10	15.4%
3	親の就業・働き方に関すること	9	13.8%
4	住宅に関すること	8	12.3%
5	保護者自身のこと ※具体的な内容をお答えください。	14	21.5%
6	その他	2	3.1%
	合計	103	

(「その他」の回答内容)

- ・将来の仕事や資格、大学の情報など
- ・子どもと行ける文化的な施設、イベントなどの情報

「子どもに関すること」と回答した人

：具体的な内容を教えてください。(n=59)

		回答数	割合
1	発達に関すること	32	54.2%
2	お金の使い方のこと	27	45.8%
3	友達関係のこと	18	30.5%
4	性に関すること	16	27.1%
5	情報リテラシー（携帯、ネット）に関すること	29	49.2%
6	その他	3	5.1%
	合計	125	

(「その他」の回答内容)

- ・食事に関すること
- ・勉強のこと。興味があることを掘り下げたいので。
- ・子どもとやると楽しいことの本（工作、おでかけ等）

「保護者自身のこと」と回答した人

：具体的な内容を教えてください。(n=13)

		回答数	割合
1	ライフプランに関すること	7	53.8%
2	病気、健康に関すること	8	61.5%
3	老後に関すること	3	23.1%
4	その他	0	0.0%
	合計	18	

■65歳以上の人・65歳以上と同居の人■

アンケート回答者のうち該当は89人

(6) 高齢者に対するサービスについて

(6-1) 図書館でおこなっている高齢者に向けたサービスのうち、充実してほしいと思うサービスに○をしてください。(n=68)

		回答数	割合
1	高齢者向けの本を集めたコーナー（いきいき浪漫コーナー）	23	33.8%
2	高齢者の興味に合わせた本の特集展示（テーマボックス）	18	26.5%
3	DVD鑑賞会などのイベント	23	33.8%
4	図書館活用講座	13	19.1%
5	電子図書やデジタル情報機器の利用講座	14	20.6%
6	他部署の企画に合わせた出張図書館（閲覧、貸出）	4	5.9%
7	福祉施設への出張おはなし会	3	4.4%
8	シニア向け図書館利用案内、カレンダー	5	7.4%
9	認知症に関するブックリストの配布	7	10.3%
10	高齢者が利用しやすい環境整備（老眼鏡、カートの設置など）	12	17.6%
11	その他	4	5.9%
	合計	126	

（「その他」の回答内容）

- ・長時間座って読書できる椅子、あるいは座椅子コーナー
- ・個人での印刷機使用
- ・高齢者が居心地のよい場所（コーナー）
- ・カートの中で、動きが変で危ないのがあります。
- ・本の充実
- ・特になし、現状で充分

(6-2) 次のうち興味のある情報に○をしてください。(n=71)

		回答数	割合
1	健康促進に関する情報	40	56.3%
2	病気・医療に関する情報	30	42.3%
3	介護に関する情報	16	22.5%
4	仕事、就業に関する情報	10	14.1%
5	終活についての情報	22	31.0%
6	社会との関わりに関する情報	22	31.0%
7	相続・資産についての情報	19	26.8%
8	その他	7	9.9%
	合計	166	

（「その他」の回答内容）

- ・金融に関する最新書籍
- ・農業（家族農業）
- ・高齢者の趣味の会の全国版など
- ・人生哲学

(6-3) 今後、高齢者向けサービスとして重要だと思う図書館の取り組みに○をしてください。(n=82)

		回答数	割合
1	趣味や小説など娯楽の本の充実	33	40.2%
2	本の宅配サービス	16	19.5%
3	社会参画できるような場の提供	20	24.4%
4	本を介したコミュニティづくり	17	20.7%
5	定期的に集まれるようなイベントの開催	19	23.2%
6	健康維持ができるような取り組み	17	20.7%
7	高齢者向けの本を集めたコーナーの充実	14	17.1%
8	高齢者の活動する場に図書館職員が本を持って出向く出張図書館	4	4.9%
9	高齢者が使いやすいよう館内設備を整える	8	9.8%
10	今までの経験や知識をいかして活躍できる場の提供	7	8.5%
11	その他	7	8.5%
	合計	162	

(「その他」の回答内容)

- ・より子ども・若年層へのサービス充実
- ・絵本、すべての絵本は高齢者向けである。字が大きくて絵がある。
- ・特に高齢者に特化する必要はないと思います。
- ・家から近い分館の利用が多くなるため、分館の充実をしてほしい。
- ・電子書籍を大きく表示できるタブレットの貸出
- ・毎日開いてください

■お勤めの人■

アンケート回答者のうち該当は 108 人

(7) 就労者に向けたサービスについて

(7-1) 図書館でおこなっている就労者に向けたサービスのうち、充実してほしいと思うサービスに○をしてください。(n = 106)

		回答数	割合
1	しごと情報コーナー ※希望の分野をお答えください。	92	86.8%
2	中小企業支援に関するパンフレットの設置・配布	7	6.6%
3	ビジネス情報相談会（起業・経営・副業などの専門家との個別相談）	10	9.4%
4	ビジネスセミナー（起業・経営・副業などの講演会）	21	19.8%
5	雑誌広告掲載制度（企業の広告を図書館所蔵雑誌に掲載する制度）	1	0.9%
6	仕事に関する調べもののお手伝い（ビジネスレファレンス）	21	19.8%
7	商工会議所や市の産業部門との連携による情報提供や専門家をつなぐサポート	9	8.5%
8	信頼性の高いビジネス情報の提供 ※具体的な内容をお答えください。	13	12.3%
9	商用データベースの紹介や活用方法等、ビジネスに役立つ情報発信	8	7.5%
10	その他	3	2.8%
	合計	185	

（「その他」の回答内容）

- ・インターネットで簡単に調べられる時代なので特に必要としない
- ・開館時間の延長
- ・専門書の充実。

（「しごと情報コーナー」）と回答した人

：どんな本をご希望ですか）（n = 87）

		回答数	割合
1	業務改善	12	13.8%
2	資格取得の本（資格についての 本・参考書・問題集）	43	49.4%
3	ビジネス書（起業・創業）	25	28.7%
4	ビジネス書（名著・自伝）	18	20.7%
5	ビジネスマナー	8	9.2%
6	自己啓発本	32	36.8%
7	マーケティング（広報戦略）	9	10.3%
8	業界情報、業界動向	18	20.7%
9	経済誌	11	12.6%
10	その他	2	2.3%
	合計	178	

（「その他」の回答内容）

- ・PC 関連
- ・教養につながる本

（「ビジネス情報の提供」）と回答した人

：具体的な内容を教えてください）（n = 11）

		回答数	割合
1	広報・広告の方法	3	27.3%
2	創業	3	27.3%
3	資金計画	4	36.4%
4	副業	2	18.2%
5	SNS を活用した 集客方法	4	36.4%
6	確定申告	3	27.3%
7	その他	1	9.1%
	合計	20	

【問4】 これからの図書館サービスについておたずねします。

(1) 追加・充実してほしいサービスなどに○をしてください。(n=270)

		回答数	割合
1	本などの図書館資料の充実	163	60.4%
2	予約点数(50点)の拡大	20	7.4%
3	開館日の拡大・開館時間の延長	68	25.2%
4	返却スポットの拡大	49	18.1%
5	CD、DVDなど視聴覚資料のカウンター以外の返却	31	11.5%
6	デジタルコンテンツ※の導入や充実※電子図書・デジタル版の雑誌や新聞、オーディオブック、デジタル化資料、音楽、動画等	42	15.6%
7	電子図書館や非来館サービスの充実	17	6.3%
8	地域・行政課題の解決に向けた取り組み	12	4.4%
9	講座・相談会、イベント等の充実	41	15.2%
10	分館サービスの充実	23	8.5%
11	図書館ボランティアの活動支援	17	6.3%
12	職員の専門性の向上	5	1.9%
13	学校や市民活動団体との連携	18	6.7%
14	その他	29	10.7%
	合計	535	

(「その他」の回答内容)

《本の収集などについて》

- ・DVD、コミックのリクエストをもう少し受けて下さい、相互貸借できないので。
- ・洋の東西を問わず、戦前の映画のDVDやミュージカルのDVDを充実していただきたい。
- ・CDを増やしてほしい!
- ・古書店との提携、他地域の新聞の設置。
- ・新刊図書の充実、特に新聞記事での推薦や話題の本
- ・洋書をもっと増やしてほしい。
- ・手元にある本だけでもかりられるコーナー
- ・文庫本が作者別にばらけてしまったのは残念です。
- ・貸出期間を長くしてほしい。

《環境整備について》

- ・4は郵便局と提携してポストで返却できれば。
- ・本館の返却、時間により正面に回らないといけない時がある。
- ・学習用のスペース。
- ・読書環境の改善、北側のカーテン処理。
- ・隣席との仕切り。
- ・読書ベンチ、スペースの増設。
- ・毎日開いてほしい。
- ・水曜日も開いて!
- ・広丘図書館のフリーWi-Fiは1時間おきにサインインが必要だが、本館なみに常時接続できるようにしてほしい。
- ・できれば本館同様の有線LAN接続の設備も欲しい。
- ・①CD・DVDで囲まれた空間で鑑賞、②出張図書館、③短歌趣味のプロモーション、④珈琲を飲みながらの読書(電子書籍なら可能?)

《その他》

- ・ホスピタリティを上げてほしい。
- ・今でも他図書館よりやってくれてるので十分です。
- ・今のままで満足
- ・塩尻の図書館はステキだなといつも思っています。お忙しい中心配りありがとうございます。
- ・今回アンケートを回答するなかでこんな利用の仕方があるのだ!と初めて知りました。
- ・分館からの電話が市役所からの番号で(何の用か)わかりにくい。

(2) 今後、図書館で取り組んでほしい行事・イベントに○をしてください。(n=210)

		回答数	割合
1	医療・福祉の相談会・講座	62	29.5%
2	法律・司法手続きの相談会・講座	42	20.0%
3	子育て・教育の相談会・講座	63	30.0%
4	農業の相談会、講演会	26	12.4%
5	図書館利用方法の講座	26	12.4%
6	ボランティア参加のための研修会・講座	35	16.7%
7	ビジネス支援の相談会・講座	23	11.0%
8	ブックトーク・ビブリオバトル、読書会など読書推進イベント	51	24.3%
9	その他	23	11.0%
	合計	351	

(「その他」の回答内容)

- ・データベースの使い方の講座、他。
- ・一般の人が、読書感想文やミニ講師になる。
- ・夏期のみで良いですが、閉館時間を延長したり、プロジェクションマッピングやミニプラネタリウムを開催していただくと面白いと思います。
- ・環境に関する講座。
- ・作者の講演会
- ・子ども向けイベント
- ・図書館の事業として地域に眠っている古写真、古いフィルムの収集などしてみてもどうか(多分していると思うが)
- ・税金のしくみ。
- ・総合相談。のち専門の人への中継。
- ・中小企業診断士講演会、商店街の活気を取り戻すには？
- ・まちづくり、環境問題に関する講座、企画等。
- ・音楽、お笑い、健康促進グループとのコラボ(例：東座やレザンホールの催し物との連携)、お祭り企画。
- ・現在行われているリサイクル活動。
- ・図書館を自分に身近にしたいです。
- ・図書館学のイベント。

(3) 図書館ボランティアに参加してみたいと思いますか。

		回答数	割合
1	すでに参加している	6	2.2%
2	参加したいと思う	53	19.5%
3	どちらともいえない	134	49.3%
4	やりたいと思わない	71	26.1%
5	その他	8	2.9%
	合計	272	100.0%

2. アンケート結果からの分析

図書館の利用頻度比較

問 1-10 塩尻市立図書館（分館を含む）の利用頻度をお答えください。

有効回答：867 本館：286 分館：210 抽出市民：370

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	867	286	210	370
総数_割合 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0
ほとんど毎日	4.4	10.8	3.3	
週に1~2回	21.8	36.4	32.4	4.6
月に1~2回	33.3	42.3	47.6	18.4
2~3か月に1回	8.5	6.3	7.1	11.1
半年~1年に1回	5.5	1.7	4.8	8.9
過去に利用したことがある	14.0	1.4	4.8	28.9
利用したことがない	12.3	1.0		28.1

抽出市民

・23.0%の市民が
月1回以上利用

・日常的に図書館利用
がない市民：57%

利用したことがある図書館【塩尻市立図書館を利用者したことがあると回答している人のみ】

問 2 A-1 利用したことがある図書館をすべてお答えください。

有効回答：748 本館：269 分館：212 抽出市民：266

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	748	269	212	266
総数_割合 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0
本館 (えんぱーく)	91.7	100.0	81.1	92.1
広丘図書館 (えんてらす)	46.4	52.8	53.3	34.6
塩尻東分館	14.7	16.7	18.9	9.4
片丘分館	8.6	7.4	11.8	7.1
吉田分館	17.6	11.2	31.1	13.5
洗馬分館	8.8	7.8	11.3	7.9
宗賀分館	9.2	7.8	16.5	4.9
北小野分館	8.2	7.4	13.2	4.9
橋川分館	5.6	3.7	8.5	5.3

抽出市民

・本館は 92.1%
・広丘図書館 34.6%
・分館の中では吉田
分館が最も高い。

図書館の利用目的

問 2 A-3 図書館の利用目的をすべてお答えください。

有効回答：538 本館：271 分館：0 抽出市民：266

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	538	271		266
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
本、雑誌を借りるため	77.7	81.5		74.1
CD、DVDを借りるため	24.0	27.3		20.7
本や雑誌、新聞を読むため	40.3	46.1		34.6
調べ物をするため	34.8	36.9		32.7
勉強・学習をするため	25.8	37.3		14.3
展示をみるため	14.9	16.2		13.5
子どもの利用のつきそい	16.7	13.7		19.9
各種講座、イベントに参加するため	16.7	19.2		14.3
その他	0.0			

抽出市民では

「本、雑誌を借りるため」74.1%、
「本や雑誌、新聞を読むため」34.6%、
「調べ物をするため」32.7% など

図書館でのサービスや職員の対応等の満足度(満足・やや満足)

1. 本・雑誌の貸出 本館：93.0% 抽出市民：91.9%
 7. 職員への声の掛けやすさ 本館：90.8% 抽出市民：87.0%
 8. 職員の窓口対応 本館：89.7% 抽出市民：91.7%

質問項目	本館	分館	抽出市民
1 本・雑誌の貸出	93.0	95.7	91.9
2 CD、DVDの貸出	56.6	47.6	45.4
3 新聞の閲覧	53.8	0.0	49.6
4 本の予約やリクエスト(購入希望依頼)	59.1	80.5	55.1
5 図書館の本の複写サービス	30.9	0.0	32.5
6 図書館内の調査・閲覧スペース	71.9	0.0	67.5
7 職員への声のかけやすさ(問い合わせのしやすさ)	90.8	0.0	87.0
8 職員の窓口対応	89.7	0.0	91.7
9 インターネットからの本の予約	46.6	0.0	36.1
10 長野県や塩尻市に関する地域資料の収集・提供	38.4	0.0	35.6
11 イベントやテーマに合わせた特集棚(テーマボックス)	59.0	0.0	48.7
12 近くの分館で本の受け取り、返却ができるサービス	65.4	0.0	59.6
13 入手困難な本の市外図書館からの取り寄せ(相互貸借)	36.9	0.0	34.2
14 館内のPC端末の利用(インターネットの閲覧)	46.8	0.0	34.9
15 商用データベースを使った調べ物	22.6	0.0	21.6
16 企画展やイベントなどの企画事業	52.4	0.0	48.1
17 広報紙やホームページ、SNSを利用した情報発信	41.1	0.0	35.3

一番満足な図書館サービス

問2 A-5 一番満足なサービスをお答えください。

有効回答：394 本館：190 分館：0 抽出市民：203

	総数	本館	分館	抽出市民
総数 実数 (n)	394	190		203
総数 割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
本・雑誌の貸出	48.7	53.2		44.8
CD、DVDの貸出	0.5			1.0
新聞の閲覧	2.3	2.1		2.5
本の予約やリクエスト(購入希望依頼)	6.6	7.4		5.9
図書館の本の複写サービス	0.0			
図書館内の調査・閲覧スペース	6.3	6.3		6.4
職員への声のかけやすさ(問い合わせのしやすさ)	6.3	4.7		7.9
職員の窓口対応	7.4	6.3		8.4
インターネットからの本の予約	8.4	8.9		7.9
長野県や塩尻市に関する地域資料の収集・提供	0.3			.5
イベントやテーマに合わせた特集棚(テーマボックス)	1.3	2.1		.5
近くの分館で本の受け取り、返却ができるサービス	7.1	4.7		9.4
入手困難な本の市外図書館からの取り寄せ(相互貸借)	1.0	1.6		.5
館内のPC端末の利用(インターネットの閲覧)	1.3	1.6		1.0
商用データベースを使った調べ物	0.0			
企画展やイベントなどの企画事業	1.8	.5		3.0
広報紙やホームページ、SNSを利用した情報発信	0.5	.5		.5

抽出市民
「本・雑誌の貸出」が
約半数を占めている。

一番不満な図書館サービス

問2 A-7 一番不満なサービスをお答えください。

有効回答：194 本館：76 分館：0 抽出市民：117

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	194	76		117
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
本・雑誌の貸出	5.7	7.9		4.3
CD、DVDの貸出	13.9	9.2		17.1
新聞の閲覧	5.7	5.3		6.0
本の予約やリクエスト (購入希望依頼)	10.8	14.5		8.5
図書館の本の複写サービス	2.6	3.9		1.7
図書館内の調査・閲覧スペース	5.7	6.6		5.1
職員への声のかけやすさ (問い合わせのしやすさ)	3.1	1.3		4.3
職員の窓口対応	3.6	6.6		1.7
インターネットからの本の予約	9.8	10.5		9.4
長野県や塩尻市に関する地域資料の収集・提供	1.5	3.9		
イベントやテーマに合わせた特集棚 (テーマボックス)	1.5	1.3		1.7
近くの分館で本の受け取り、返却ができるサービス	2.6	2.6		2.6
入手困難な本の市外図書館からの取り寄せ (相互貸借)	6.2	7.9		5.1
館内のPC端末の利用 (インターネットの閲覧)	6.2	3.9		7.7
商用データベースを使った調べ物	4.1	1.3		6.0
企画展やイベントなどの企画事業	3.1	1.3		4.3
広報紙やホームページ、SNSを利用した情報発信	13.4	11.8		14.5

抽出市民

- ・ CD/DVD の貸出
17.1%
- ・ 広報誌や HP、SNS
14.5%

レファレンスサービス認知度【図書館利用者のみ】

問2 A-9 レファレンスサービスを知っているかお答えください。

有効回答：516 本館：256 分館：0 抽出市民：259

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	516	256		259
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
知っている	41.1	48.4		33.6
知らない	58.9	51.6		66.4

抽出市民

- ・ レファレンスサービス認知度 33.6%
- ※ 3人に1人が知っている

レファレンスの利用について【認知している人のみ】

問2 A-10 利用について考えをお答えください。

有効回答：209 本館：125 分館：0 抽出市民：83

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	209	125		83
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
利用したことがある	51.2	51.2		51.8
利用したいと思う	29.2	28.0		31.3
利用したくない	1.4	1.6		1.2
わからない	17.7	19.2		15.7

抽出市民

- ・ 認知者 (87人) のうち実際に利用したことがある
51.8%

レファレンスサービス利用について(利用者の満足度_満足・やや満足)

質問項目	本館	分館	抽出市民
1 知りたい内容の答えが提供されたか	95.7	0.0	93.0
2 信頼性の高い回答がされたか(質)	93.8	0.0	89.5
3 調べものに必要な資料が十分にそろっていたか	90.5	0.0	63.2
4 職員に気軽に質問できたか	100.0	0.0	95.7
5 質問の意図を適切に把握し、分かりやすい回答ができていたか	97.0	0.0	93.3
6 対応は親切だったか	100.0	0.0	97.6
7 専門性は発揮されていたか	85.9	0.0	71.8
8 回答までの時間は適切だったか	96.9	0.0	94.9
9 [レファレンスサービス全体の満足度]	98.4	0.0	97.6

9. 「全体の満足度」：
97.6%

※他の項目についても満足度の高い回答

3. 「調べ物に必要な資料が十分に揃っていたか」

本館：90.5% 抽出市民：63.2%

図書館サービス全般

図書館で充実して欲しい内容(資料収集・提供について)

問 3-1 図書館で充実してほしいものを3つまでお答えください【資料収集・提供】

有効回答：590 本館：250 分館：0 抽出市民：339

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	590	250		339
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
新しく刊行された本	50.2	56.4		45.7
趣味・実用書	40.5	36.4		43.7
文芸書	10.0	11.6		8.8
新しい雑誌	22.7	18.8		25.7
新聞	9.7	10.0		9.4
子ども向けの本	13.9	14.4		13.6
青少年向けの本	4.4	8.0		1.8
郷土・地域関連資料	9.3	5.6		12.1
専門書 ※3-2で希望の分野をお答えください。	27.6	25.2		29.5
CD、DVDなどの視聴覚資料	14.1	15.2		13.3
大活字本(大きな文字で書かれた本)	3.7	2.8		4.4
事典、辞書などの参考図書	2.5	2.8		2.4
資格取得のための参考書	10.8	10.8		10.9
資格取得のための問題集	6.9	6.4		7.4
外国語の本、雑誌、新聞	6.3	5.2		7.1
点字の本	0.8	.8		.9
録音図書	0.5			.9
商用データベースの種類 ※3-3でご希望を回答ください。	0.8	1.2		.6
その他	0.0			

抽出市民
 充実を希望する分野
 ・新しく刊行された本 45.7%
 ・趣味・実用書 43.7%
 ・専門書 29.5% など

専門書の希望分野について

問 3-2 専門書の希望の分野をお答えください。

有効回答：179 本館：57 分館：0 抽出市民：121

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	179	57		121
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
医療、病気、健康	45.8	40.4		48.8
福祉、介護	16.8	7.0		21.5
法律、判例	11.2	8.8		12.4
会社、業界、経済情報	15.6	14.0		16.5
育児、子育て	14.0	8.8		16.5
その他	0.0			

・医療・病気・健康 45.8%
 ・福祉・介護 16.8%
 ・会社・業界・経済情報 15.6%

参加したい図書館のイベント

問 3-4 参加したいイベントすべてをお答えください。【イベント】

有効回答：520 本館：210 分館：0 抽出市民：309

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	520	210		309
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
作家による講演会	50.8	58.6		45.6
作家以外の著名人による講演会	37.5	41.9		34.6
文芸イベント(講演会以外)	15.6	20.0		12.6
図書館の利活用講座	10.2	9.0		11.0
本や情報の調べ方講座	11.3	12.9		10.4
参加者同士が交流できるイベント	12.1	13.3		11.3
地域や地域資料に関連するイベント	17.9	17.1		18.4
音楽や朗読とコラボしたイベント	27.7	22.9		31.1
おはなし会や読み聞かせイベント(大人に向けたもの)	16.7	16.2		17.2
その他	0.0			

抽出市民
 ・作家による講演会 45.6%、
 ・作家以外の著名人による講演会 34.6%
 ・音楽や朗読とコラボイベント 31.1%

SNS などの情報で知りたい図書館の内容

問 3-5 Facebook、Instagram などの SNS を活用した情報発信であなたが知りたいと思う情報すべてをお答えください。

有効回答：528 本館：220 分館：0 抽出市民：307

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	528	220		307
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
新着本の情報	56.1	55.0		57.0
イベント情報	47.7	46.4		48.9
図書館の混雑状況や開館状況について	33.0	34.5		31.9
おすすめ本の紹介	50.0	47.3		52.1
職員や図書館のこぼれ話	22.9	25.5		21.2
図書館の利活用情報	13.1	11.8		14.0
その他	0.0			

抽出市民

- ・新着本の情報 57.0%
- ・おすすめ本の紹介 52.1%
- ・イベント情報 48.9%

図書館の情報を得る有効なツールだと思うもの

問 3-6 図書館の情報を得るツールとして有効だと思うツールすべてをお答えください。

有効回答：560 本館：240 分館：0 抽出市民：319

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	560	240		319
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
Facebook	17.9	20.0		16.3
Twitter	22.5	25.4		20.4
Instagram	29.8	30.8		29.2
LINE	35.4	30.4		39.2
図書館ホームページ	61.6	66.3		58.3
メールマガジン	5.7	3.8		7.2
市ホームページ	23.4	15.0		29.8
広報しおじり	44.6	30.4		55.5
その他	0.0			

- ・図書館ホームページ 61.6%
- ・広報しおじり 44.6%
- ・LINE 35.4%
- ・市ホームページ 23.4%

今後、追加・充実して欲しいサービス

問 7-1 追加・充実してほしいサービスなどを3つまでお答えください。

有効回答：557 本館：249 分館：0 抽出市民：307

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	557	249		307
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
本などの図書館資料の充実	54.2	60.2		49.5
予約点数 (50点) の拡大	5.2	7.6		3.3
開館日の拡大・開館時間の延長	20.5	25.7		16.3
返却スポットの拡大	20.8	18.5		22.8
CD、DVDなど視聴覚資料のカウンター以外の返却	10.6	12.0		9.4
デジタルコンテンツ※の導入や充実 ※電子図書・デジタル版の雑誌	18.1	14.9		20.8
電子図書館や非来館サービスの充実	11.3	6.8		15.0
地域・行政課題の解決に向けた取り組み	8.3	4.4		11.4
講座・相談会、イベント等の充実	18.9	14.5		22.5
分館サービスの充実	13.1	8.0		17.3
図書館ボランティアの活動支援	5.2	6.0		4.6
職員の専門性の向上	2.2	1.6		2.6
学校や市民活動団体との連携	8.4	7.6		9.1
その他	0.0			

- ・本などの図書館資料の充実 54.2%
- ・返却スポットの拡大 20.8%
- ・講座・相談会、イベント等の充実 18.9% など

高齢者分野

※回答者は65歳以上本人に加えて、65歳以上の家族同居者が回答しているため、本人ニーズのみでない

問5 65歳以上の人・65歳以上と同居の人ですか。

有効回答：563 本館：231 分館：0 抽出市民：331

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	563	231		331
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
はい	43.0	33.3		49.8
いいえ	56.8	66.7		50.2

高齢者分野_充実を要求するサービス

問5-1 充実してほしいと思うサービスを3つまでお答えください。

有効回答：208 本館：59 分館：0 抽出市民：148

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	208	59		148
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
高齢者向けの本を集めたコーナー (いきいき浪漫コーナー)	36.5	28.8		39.9
高齢者の興味に合わせた本の特集展示 (テーマボックス)	35.6	27.1		39.2
DVD鑑賞会などのイベント	21.2	32.2		16.9
図書館活用講座	11.1	16.9		8.8
電子図書やデジタル情報機器の利用講座	16.8	23.7		14.2
他部署の企画に合わせた出張図書館 (閲覧、貸出)	4.8	6.8		4.1
福祉施設への出張おはなし会	10.1	5.1		12.2
シニア向け図書館利用案内、カレンダー	13.9	8.5		16.2
認知症に関するブックリストの配布	11.5	8.5		12.8
高齢者が利用しやすい環境整備 (老眼鏡、カートの設置など)	20.7	15.3		23.0
その他	0.0			

- ・高齢者向けの本を集めたコーナー 36.5%
- ・高齢者の興味に合わせた本の特集展示 35.6%

高齢者分野_興味のあるサービス

問5-2 興味のある情報を3つまでお答えください。

有効回答：210 本館：61 分館：0 抽出市民：148

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	210	61		148
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
健康促進に関する情報	55.2	57.4		54.7
病気・医療に関する情報	46.2	41.0		48.6
介護に関する情報	26.2	23.0		27.7
仕事、就業に関する情報	10.0	13.1		8.8
終活についての情報	27.6	32.8		25.7
社会との関わりに関する情報	28.6	32.8		27.0
相続・資産についての情報	21.9	24.6		20.9
その他	0.0			

- ・健康促進に関する情報 55.2%
- ・病気・医療に関する情報 46.2% など

高齢者分野_充実を要求するサービス

問5-3 今後、高齢者向けサービスとして重要だと思う図書館の取り組みを3つまでお答えください。

有効回答：227 本館：71 分館：0 抽出市民：155

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	227	71		155
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
趣味や小説など娯楽の本の充実	39.6	43.7		38.1
本の宅配サービス	28.2	19.7		32.3
社会参画できるような場の提供	22.5	23.9		21.9
本を介したコミュニティづくり	14.5	21.1		11.6
定期的に集まれるようなイベントの開催	18.9	22.5		17.4
健康維持ができるような取り組み	28.6	18.3		33.5
高齢者向けの本を集めたコーナーの充実	16.3	15.5		16.8
高齢者の活動する場に図書館職員が本を持って出向く出張図書館	6.6	5.6		7.1
高齢者が使いやすいよう館内設備を整える	19.8	11.3		23.9
今までの経験や知識をいかして活躍できる場の提供	13.7	8.5		16.1
その他	0.0			

- ・趣味や小説など娯楽の本の充実 39.6%
- ・健康維持が期待できるような取り組み 28.6%
- ・本の宅配サービス 28.2% など

ビジネス分野

問6 お勤めの人ですか。

有効回答：527 本館：220 分館：0 抽出市民：306

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	527	220		306
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
はい	47.6	44.1		50.3
いいえ	52.2	55.9		49.7

ビジネス分野_充実を要求するサービス

問6-1 充実してほしいと思うサービスを3つまでお答えください。

有効回答：237 本館：95 分館：0 抽出市民：141

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	237	95		141
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
しごと情報コーナー ※6-2で希望の分野をお答えください。	69.2	86.3		58.2
中小企業支援に関するパンフレットの設置・配布	8.0	5.3		9.9
ビジネス情報相談会(起業・経営・副業などの専門家との個別相談)	13.5	10.5		15.6
ビジネスセミナー(起業・経営・副業などの講演会)	23.6	21.1		25.5
雑誌広告掲載制度(企業の広告を図書館所蔵雑誌に掲載する制度)	2.1	1.1		2.8
仕事に関する調べもののお手伝い(ビジネスレファレンス)	24.5	22.1		26.2
商工会議所や市の産業部門との連携による情報提供や専門家をつな	11.0	9.5		12.1
信頼性の高いビジネス情報の提供 ※6-3で具体的な内容をお答えく	13.9	12.6		14.9
商用データベースの紹介や活用方法等、ビジネスに役立つ情報発信	6.3	8.4		5.0
その他	0.0			

- ・しごと情報コーナー 69.2%
- ・ビジネスセミナー(起業・経営・副業などの講演会) 23.6%
- ・仕事に関する調べもののお手伝い(ビジネスレファレンス) 24.5% など

ビジネス分野_しごと情報コーナー希望図書【問6-1「しごと情報コーナーの充実」希望者

問6-2 しごと情報コーナーで希望する本の分野をすべてお答えください。

有効回答：188 本館：78 分館：0 抽出市民：109

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	188	78		109
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
業務改善	17.0	14.1		19.3
資格取得の本(資格についての本・参考書・問題集)	51.1	47.4		54.1
ビジネス書(起業・創業)	24.5	30.8		20.2
ビジネス書(名著・自伝)	17.6	20.5		15.6
ビジネスマナー	12.8	9.0		15.6
自己啓発本	36.2	34.6		37.6
マーケティング(広報戦略)	10.1	7.7		11.9
業界情報、業界動向	21.3	21.8		21.1
経済誌	11.7	12.8		11.0
その他	0.0			

- ・資格取得の本 51.1%
- ・自己啓発の本 36.2%

ビジネス分野_提供して欲しい具体的な内容【問6-3「信頼性の高いビジネス情報の提供」希望者(13.9%)】

問6-3 提供してほしいビジネス情報の具体的な内容をすべてお答えください。

有効回答：80 本館：10 分館：0 抽出市民：69

	総数	本館	分館	抽出市民
総数_実数 (n)	80	10		69
総数_割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
広報・広告の方法	25.0	30.0		24.6
創業	16.3	30.0		14.5
資金計画	21.3	30.0		20.3
副業	47.5	20.0		52.2
SNSを活用した集客方法	25.0	30.0		24.6
確定申告	28.8	30.0		29.0
その他	0.0			

- ・副業 47.5%
- ・確定申告 28.8% など

図書館利用の総合満足度

問2 A-13 図書館を利用した時の総合満足度についてお答えください。

有効回答：485 本館：255 分館：0 抽出市民：229

	総数	本館	分館	抽出市民
総数 実数 (n)	485	255		229
総数 割合 (%)	100.0	100.0	0.0	100.0
1満足	57.7	67.1		47.6
2やや満足	30.1	29.0		31.4
3普通	9.1	2.7		16.2
4やや不満	1.9	.8		3.1
5不満	1.0	.4		1.7

- ・満足 57.7%、
- ・やや満足 30.1%
- ・合計 87.8% (±5.1%)

市民の図書館利用の実情

抽出市民の図書館の利用実態から、読書は「好き」であっても継続的に図書館を利用している人は多くないため、現在継続的に図書館を利用している人へのサービスの継続と「過去に利用したことがある」、「利用したことがない」市民への効果的な広報を研究し、積極的に行う必要がある。

図書館サービスへの満足度

資料の貸出、職員のカウンター対応、職員への問合せのしやすさに、満足できているとの回答が多く見られた。今後も資料の収集・除籍をはじめとする蔵書の適正な管理と、職員の更なるスキルアップをはかるため、職員研修を継続的に行うとともに、職員のスキルや経験に見合った処遇を検討し、人材確保をしていく必要がある。

一方で不満なサービスとして「CD、DVDの貸出」、「広報誌やHP、SNSを利用した情報発信」が回答されているため、現状の詳細な把握と研究を行い、ニーズに合ったサービスの提供と、情報発信を行っていく必要がある。

図書館を利用する目的

図書館を利用する目的は「本や雑誌、新聞を借りること、読むこと」、「調べものをするため」の回答が多く見られた。図書館の基本機能のひとつである「資料の収集・提供・保存」を基準に沿って継続的に行う必要がある。

一方、現在図書館を利用していないが、「利用したい」と感じている人たちで、「自宅からの距離」、「利用する時間があれば」、「読みたい本や雑誌があれば」などの理由により利用できていない人へのサービス提供方法を検討する必要がある。

レファレンスサービス

レファレンスサービスを利用した人の多くから「満足できた」と回答をいただいた。サービスの認知度については市民3人に1人が認知しているとの結果がでており、継続的な周知等により、サービスの認知度が広がっていると考えられる。ただし、知っていても実際に利用したことがある人はそのうちの半数のため、今後も更なる広報とスキルアップをしていく必要がある。

充実して欲しいサービス

新しく刊行された本に対するニーズが最も高く、続いて「趣味・実用書」、「専門書」が高くなっていった。専門書の希望分野については「医療、病気、健康」に関するものが高く、ビジネス系に関するニーズも高かった。今後も継続的に利用者ニーズを把握する機会を設け、資料収集に反映させていく必要がある。

SNSなどの情報で知りたい図書館の内容

図書館の情報でSNS等から得たい情報は、抽出市民と図書館利用者で差はなく「新着本の情報」「おすすめ本の情報」「イベント情報」が多かった。SNSの有効性は時代の流れによって絶えず変化していくため、有効性を検証しながら情報を発信していく必要がある。

高齢者サービス

回答者が65歳以上、若しくは家族に65歳以上の方が同居している方の回答であるため参考数字となるが、充実して欲しいサービスについて、高齢者向けの本を集めたコーナーや、高齢者の興味に合わせたテーマブックスについての回答が多く、ついで高齢者が利用しやすい環境整備があがっている。興味のある情報については、「健康促進」や、「病気医療」に関する情報があがっている。興味のあるサービスについては本の充実や健康維持の取組、本の宅配サービスなどがあがっていた。今後も高齢者のニーズの把握に努め、来館できる方へのサービスだけでなく、来館できない方へのサービスについても検討していく必要がある。

ビジネス分野

ビジネス分野で充実して欲しいサービスでは「仕事情報コーナー」「ビジネスレファレンス」「ビジネスセミナー」の回答が多く、「仕事情報コーナー」で希望する本の分野は「資

格取得」や「自己啓発の本」などが多くあがっている。より具体的な内容としては、「副業」「広報・SNSを活用した集客法」「確定申告」などであった。絶えず変化する社会情勢により利用者ニーズも変化していくため、変化に対応したサービスを提供する必要がある。

図書館の総合満足度と全体の考察

図書館の総合的な満足度について多くの人から「満足」「やや満足」との回答を得られた。アンケート全体の結果からも、抽出市民、図書館利用者に関わらず図書館への満足度は高く、高評価をいただいている。

それは今後の図書館サービスへの期待も高いことに他ならない。要望が多かった、資料の充実を継続して行っていく必要がある。また、カウンター対応をはじめとする職員のホスピタリティを意識した利用者対応についても評価が高く、今後も質の高い図書館サービスを提供するためには、専門性と経験を兼ね備えた職員の雇用の確保と、処遇向上の必要がある。

第2次塩尻市立図書館サービス計画（素案）に対するパブリックコメントの結果

1 パブリックコメント概要

- (1) 意見募集期間 令和6年2月1日から令和6年3月1日まで
- (2) 担当部署 生涯学習部図書館
- (3) 資料の公表場所 図書館（本館、各図書館分館）、各支所、市ホームページ
- (4) 意見の提出方法 書面、郵便、FAX、電子メール

2 意見総数 6件

No.	分類	ご意見・ご提案の内容	計画への反映等
1	基本機能3	インターネット経由で予約できるサービスがあることを広く周知して利用者をふやす。	基本機能3の重点項目に「分館機能の周知と充実」を追加し、インターネット予約の広報や、返却スポットの拡大を研究します。
2	基本機能3	分館で予約資料が受け取れることについて広く周知 わざわざえんぱーくまで行かなくても貸出・返却ができることを知らせる	基本機能3の重点事項に「分館機能の周知と充実」と追加するとともに、予約資料の受取や返却が市内のすべての図書館で行えることを積極的に周知します。
3		可能であれば返却期限の5日ほど前に次の予約を促すメールを送る。	希望者に返却期限4日前に送信している「返却期限お知らせメール」の内容を見直し、次の利用を促す案内ができるようにします。
4	柱Ⅲ-1	可能であれば、予約 web サイトのUI改善やシステムの改良など	柱Ⅲ、方向性1の取組2に「利用者サービス向上のためのシステム改善」を追加します。
5		予約 Web サイトでの本などの資料を検索後の画面で表紙の画像が表示されるようにする。	柱Ⅲ、方向性1の取組2に「利用者サービス向上のためのシステム改善」を追加し、資料の検索画面の見やすさの向上を研究します。
6	柱Ⅲ-1	LINEなどで簡単に予約できるようにする。	柱Ⅲ、方向性1の取組2に「予約システムの利便性を向上」を追加します。 LINEなどによる予約は、図書館システムと連携する必要があるため、導入に向けて研究します。

第 2 次塩尻市立図書館サービス計画

編集・発行 塩尻市立図書館

〒399-0736

長野県塩尻市大門一番町12番2号

電話番号 0263-53-3365

FAX番号 0263-53-3369

発行 2024（令和6）年3月

